

志等美社	(延) 二二四・二六六	志那都比古神	(記) 一七
倭文	(延) 一〇〇七	級長津彦命	(紀) 一八六
後取	(延) 一〇四・一〇七	級長戸邊命	(紀) 二〇九
倭文神社	(延) 一三三・一三九・一四一・一四三・一四六・一四九	科戸之風	(延) 一三九
倭神社	(延) 一三五	信濃	(紀) 一六六
静織里	(風) 一八五	信濃なるちくまの河の	(萬) 三二六
委文宿禰	(姓) 一七〇・一七二	信濃國	(紀) 一八二
委文連	(姓) 一七六	信濃國	(延) 一〇七・一〇九
倭文社	(延) 一五五	信濃國の圖	(紀) 一〇八
倭文部	(紀) 三六	科野國の洲羽海	(記) 一〇九
後部王	(姓) 一七九	信濃國の直	(紀) 一〇九
倭文纏刀形	(延) 一〇七	科野國造	(記) 一〇九
科長大陵	(記) 一五	信濃の坂	(紀) 一〇九
科長神社	(延) 一三三	科野之坂神	(記) 一〇九
科長中陵	(記) 一五	信濃須波神	(紀) 一〇九
磯長陵	(紀) 一六七・一七〇	指南車	(紀) 一〇九
磯長陵	(紀) 一六七・一七〇	死にたる狐は丘を首にす	(風) 二〇四
しなさかるこし	(萬) 三三三・三三三	死膚斷	(延) 二二七
品部	(紀) 七三		

短拍手	(延) 二二六	椎子	(紀) 一五
短手	(延) 二二九・二二九・二二九	志毘	(風) 一五三
隱流	(紀) 七〇	志毘魚	(風) 一五三
四方拜の設備	(延) 一六二	強語	(萬) 二〇三
志婆加支神社	(延) 一三三	志比前神社	(延) 一四二
柴籬宮	(紀) 一三	椎前神社	(延) 一四三
柴籬宮	(紀) 一三	椎檜	(紀) 一五
柴垣連	(姓) 一七〇	椎柴	(延) 二五
志波加神社	(延) 一四六	志比陀君	(記) 一六
柴嶋	(紀) 一五	椎田君	(紀) 一五
十二月の月次祭	(延) 一三三	椎根津彦	(紀) 一五
十二月晦日の大祓	(令) 九五 (延) 一五七	椎根津彦命	二五・六六 (拾) 八七 (姓) 一七〇
司馬達等	(紀) 一〇二・一〇二・一〇二	志毘臣	(記) 一五・一五
司馬達等舍利を獻る	(紀) 一〇二	鮭臣	(紀) 一五・一五
磯齒津路	(紀) 一〇二	志斐姫	(萬) 二〇三・二〇三
柴野比賣	(記) 一〇二	志斐連	(姓) 一七五
柴神	(延) 一四五	椎井	(風) 一八四
志波彦神社	(延) 一〇八・一〇一	椎葉圓比咩神社	(延) 一四八
志波姫神社	(延) 一〇八・一〇四	椎村神社	(延) 一四九
椎	(風) 一五九		

亡者	(紀) 三八
死も生も君が隨意	(萬) 三二〇
篠	(風) 三〇六
小竹鹿奥	(風) 三〇九
小竹鹿臣	(風) 三〇九
志努坂野	(風) 一八九
信太首	(姓) 一八三
小竹の刈杖	(記) 一〇三
小竹祝	(紀) 一〇三
小竹宮	(紀) 一〇三
しぬはらのおとひめのこを	(風) 二〇四
密旨	(紀) 二六六・二六七
陰謀	(紀) 二六六
極刑	(紀) 二六六
大辟罪	(紀) 二六六
篠倉神社	(延) 一四四
篠原神社	(延) 一四四
篠原神社	(延) 一四四
誅す	(紀) 一四六
誅す	(紀) 一四六
志乃比己止の書	(宣) 一五〇

鹽こをろこをろに	(記) 一四	鹽野	(風) 一九〇	鹽草	(風) 一八〇
鹽代田	(風) 一八三	鹽沼村	(風) 一八五	鹽穴神社	(延) 一八〇
しほせのなをりをみれば	(記) 一五(紀) 五三	鹽野上神社	(延) 一四六	嶋根	(延) 一五八
鹽田	(風) 一八七	鹽野神社	(延) 一三九	嶋木	(姓) 一八三
鹽田川	(風) 二〇八	鹽の八百會	(延) 一八七	嶋王	(紀) 一八三
潮高満川	(風) 二〇八	鹽の八百道	(延) 一九九	嶋岐史	(姓) 一七七
鹽栢嶋	(風) 一三三	潮の八百重	(紀) 一九九	嶋子	(風) 二〇五・二〇六・二〇七・二〇八
鹽垂津彦命	(姓) 一七七	鹽乾珠	(記) 一九六	嶋田臣	(記) 七(姓) 一七九
鹽垂	(延) 一六・二三・三四	潮洞瓊	(紀) 三三・三九・四〇・四一・四二	嶋田君	(延) 一三三
鹽道神社	(延) 一六	鹽道神社	(延) 一三一	嶋田根	(記) 一三
鹽道濱	(風) 一四	鹽盈瓊	(記) 一九六	嶋津根	(記) 一三
鹽椎神	(記) 一五	潮滿瓊	(紀) 三三・四七	嶋名神社	(延) 一三
鹽土老翁	(紀) 三三・三九・四〇・四一・四二	潮溢瓊	(紀) 二四・四二	嶋根と號くる所以	(風) 一九三
鹽筒老翁	(紀) 一四	志保美神社	(延) 一四一	嶋根郡家	(風) 一九九
鹽津神社	(延) 一六	斯保彌社	(風) 一九七	嶋根真人	(姓) 一六五
潮津神社	(延) 一四	鹽燒の物忌	(延) 二三・二三	嶋根郎	(紀) 一四七
鹽津山	(萬) 二〇八	鹽屋連	(姓) 一三三	嶋首	(姓) 一八三
鹽地	(紀) 一五	鹽湯	(延) 一六一	嶋大臣	(紀) 四九・六七
鹽沫の留る限	(延) 二〇・三九	鹽湯彦神社	(延) 一四		

嶋大國魂神御子神社	(延) 一四〇	染羽天石勝命神社	(延) 一四〇	下瀬は瀬弱し	(記) 三
嶋大國魂神社	(延) 一四九	辰斯	(紀) 一六	下知我麻神社	(延) 一三
嶋神	(紀) 一四	神聖の鏡	(拾) 九〇	霜黒葛閣耶閣耶に	(風) 一九〇・一九三
志磨神社	(延) 二〇一・二〇四	しめ	(紀) 五三(萬) 二〇	下豊浦	(紀) 一四七
志磨國	(延) 二二・二五	志米須	(萬) 三五	下總國	(拾) 六九(延) 一〇七・二一〇
志磨國の百姓の口分田	(延) 一五三	下養公	(姓) 一七	下道朝臣	(姓) 一七
斯摩宿禰	(紀) 三三・三五	上下兩社の幣帛の料	(延) 三三	下道臣	(紀) 一五
嶋皇祖母命	(紀) 一七	下鴨里	(風) 一五七	下御野	(紀) 一五
嶋之速費	(記) 一五	下鴨村	(風) 一五九	下神	(姓) 一八三
嶋史	(姓) 一七	自毛崎	(風) 一九五・一九六	下小野榛原	(紀) 一四
嶋宮	(紀) 七三・七九・八〇	下立松原神社	(延) 一三九	楮	(延) 一三
嶋物部神社	(延) 一四	下菟上國造	(記) 一三	楮案	(萬) 二〇六
嶋の八十嶋	(延) 二〇・三五・三九	下桑原	(紀) 一三	楮柵	(延) 二〇三
嶋の八十嶋墮つる事無く	(延) 三〇・三九	下毛野朝臣	(姓) 一七	下卯大嘗祭	(延) 二〇六
嶋稚子	(紀) 一四	下毛野君	(記) 一六(紀) 三〇	下鹽津神社	(令) 一九
嶋萬神社	(延) 一四	下野國	(紀) 一八	下村主	(姓) 一七四・一七五
嶋山の宜しき國	(萬) 二〇六	下鈴鹿	(紀) 一四	下新川神社	(延) 一三六
清泉	(記) 一〇	下瀬	(紀) 一九(萬) 二〇		
清水首	(姓) 一七				
清水神社	(延) 一三				

下野間神社	(延) 一四七	上日の行事	(延) 二五・二五	聖武天皇	(宣) 九〇・九六
下曰佐	(姓) 一八〇	祥瑞に関する詔	(紀) 八三	庄員	(姓) 一七〇(萬) 二〇五・三四一
下は民の望を厭ぐ	(紀) 四〇	正税	(延) 一〇一・一〇四・二四七・二五六	醫院高部神	(延) 一五八
下菖岡	(風) 一八四	正税兒	(姓) 一七三	車駕	(延) 一七四・一五九・一五六
下部神社	(延) 一三三	装束を送る時の祓	(延) 二四八	釋迦佛の金銅像	(紀) 一五八
下家連	(姓) 一七三	傷胎	(延) 二〇二	釋吉王	(姓) 一八五
請安	(紀) 六四	常盜之法	(律) 九九	弱水	(延) 二九九
淨廣肆川内王	(紀) 六九	上道の日	(延) 一五三・一六〇	釋奠の三牲	(延) 一六〇
正月の三節	(延) 一五三・一五〇	正道	(延) 一五三	社釀の酒	(延) 一〇三・一〇三
正月の三節の料	(延) 一八二	正丁	(延) 一五三	舍利	(紀) 六三・六三
正月の四節の料	(延) 一〇三	章帝	(姓) 一八〇	舍利金塔灌頂幡を四天王寺に	(延) 一〇三・一〇三
正月の拜禮の法	(紀) 八八	淨土	(紀) 四三	納む	(紀) 六四
將監	(延) 一六五・一六七	淨土	(紀) 四三	從行の群官	(延) 二九〇
上古の世未だ文字有らず	(拾) 八七	聖德太子飢者を憐み給ふ	(紀) 四九	周帶	(延) 一四九
將曹	(延) 一六五	聖德王	(風) 一八七	熟食	(延) 一三〇
正倉	(風) 一三三・一四〇	聖德皇子	(風) 二〇五	熟食	(延) 一三〇
常祀	(延) 一〇九	聖德	(紀) 五五・六七	熟食	(延) 一三〇
姓氏	(姓) 一六七・一六九	淨土寺	(紀) 八三	呪禁師	(紀) 五九
上日	(延) 一四七・一五〇・一五二	常寧殿	(延) 一〇一・一〇四・一〇六	呪禁博士	(紀) 八五
		上祓	(延) 一三〇	朱沙	(延) 一三九
		上部王蟲麻呂	(姓) 一七六		

壽聖	(律) 九九	乘馬の飼養委託法	(紀) 七〇	初齋院	(延) 一六〇
守辰丁	(延) 一五九	勝鬘經	(紀) 一六三	初齋院の清祓の料	(延) 一六〇
主帳	(延) 一七六	承明門	(延) 一四四・一五七	初齋院の装束	(延) 一六〇
受讓の即位	(延) 二四三・二四七	乘輿	(延) 一四四	初齋院の諸員	(延) 一六〇
出身	(延) 二五〇	殖樹	(延) 一三九	諸寺の官治を制限す	(延) 一六〇
須彌山	(紀) 七五	書契	(拾) 八七	諸司の請ふ年料	(延) 一六〇
須彌山の像	(紀) 七五	徐公卿	(姓) 一七三	諸司の年料	(延) 一六〇
須彌山	(紀) 七五	諸國に國史を置く	(紀) 四九	諸司の春祭	(延) 一六〇
酒王	(姓) 一八三	諸國の貨	(紀) 四九	諸聖	(宣) 九五
巡行	(延) 一五六	諸國の大解除	(紀) 八四	諸社の神税の處分法	(紀) 八四
巡檢	(延) 一三六	諸國の神税	(延) 二〇六	諸社の歡喜	(拾) 八九
殉死の禁	(紀) 三五七・六	諸國の屯倉	(紀) 五五	諸社の雜器	(延) 一五六
淳仁天皇	(姓) 一七六(萬) 二五	諸國の屯倉の穀を筑紫那津に運ば	(紀) 五五	諸社の賜饗	(延) 一五六
淳仁天皇御即位の宣命	(宣) 九三	しむ	(紀) 五五	諸社の裝束	(延) 一五六
汝安祚王	(姓) 一八二	諸國の女丁	(延) 一五七	諸節の料	(延) 一六〇
祐	(延) 一〇三	諸祭節會の油	(延) 一六九	諸節會の料の酒	(延) 一六〇
忠	(延) 一六五	諸祭の給食	(延) 一五三	諸天	(宣) 九五・九五
春功	(延) 一五七	諸祭の雜給の料	(延) 一六〇	初入の道	(延) 一三三
承觀堂	(延) 二五	諸祭の雜菜	(延) 一六〇	諸蕃	(姓) 一六一
稱徳天皇	(宣) 九六	諸祭の幣帛	(延) 一五七		

庶民 (延) 二四九  
 舒明天皇 (紀) 五五  
 (姓) 一七九(風) 二五三(萬) 二〇三  
 舒明天皇有間溫湯に幸す (紀) 六〇  
 舒明天皇有間溫湯の宮に幸す(紀) 六三  
 諸王諸臣を諭したまふ宣命(宣) 九元  
 諸皇子を國郡に分封す (紀) 三六  
 叙位 (延) 二七六・四九三  
 斯羅 (紀) 五七  
 白 紗 (延) 二二〇  
 白髮武廣國押稚日本根子天皇 (紀) 四四・四八〇  
 白香つく (萬) 二〇九〇  
 白髮大倭根子命 (紀) 一五  
 白髮神社 (延) 一三七  
 白髮天皇(紀) 四八・四九・四九四・四九七・五一  
 白髮皇子 (紀) 四七  
 白髮王 (姓) 一七〇  
 白髮命 (紀) 一四六

白髮太子の御名代 (記) 一四  
 白髮皇子を皇太子に立つ (紀) 四七  
 白髮山 (風) 二〇〇  
 白河神社 (延) 一四〇  
 白川郡の飯豊山 (風) 二四三  
 白髮部 (記) 一四二(風) 五二  
 白髮部王 (宣) 九七  
 白髮部膳夫 (紀) 四二  
 白髮部供膳 (紀) 五二  
 白壁郡 (風) 一八三  
 白髮部舍人 (紀) 四三・五二  
 白髮部駈負 (紀) 四二・五二  
 白髮神社 (延) 一三七  
 鷄林 (紀) 三三  
 新羅 (紀) 三〇四・三〇五・三三三・三五七・  
 三六三・三九四・四一七・四六〇・五五三・五七五・五八八・  
 五九三・五九六・五九七・五九八・五九九・六〇〇・六〇一・  
 六〇二・六〇三・六〇四・六〇五・六〇六・六〇七・六〇八・  
 (姓) 一六九・一七〇・一八〇・一八四・一八七・一八三・  
 (風) 一八四(風) 一九五・二〇六・二〇九・二一五・二二五

新羅 (紀) 五四・五五  
 新羅貴 (姓) 一七〇  
 新羅及び其の使人の貢獻 (紀) 一八〇  
 新羅孔雀鸚鵡を獻る (紀) 一七六  
 新羅百濟二國任那を寇略す (紀) 一七六  
 新羅國政を奏し調を獻る (紀) 一七六  
 新羅金春秋を質と爲す (紀) 一七六  
 新羅征討の神託 (紀) 一七六  
 新羅征伐の議 (紀) 一七六  
 新羅質を致す (紀) 一七六  
 新羅使を遣し國政を奏請す (紀) 一七六  
 新羅と任那と相攻む (紀) 一七六  
 白衣 (宣) 九七  
 白絹 (延) 一七七  
 新羅の間諜者 (紀) 一七六  
 新羅の役 (紀) 一七六  
 新羅の賀使の來朝 (紀) 一七六  
 白城神社 (延) 一四二  
 新羅の歸化人を下毛野國に居らしむ (紀) 一八五・六〇

新羅の歸化人を武藏に置く (紀) 一八七  
 新羅の客に賜ふ神酒 (延) 一五二  
 新羅國 (記) 一〇八・一三〇  
 (紀) 三一三・三三三・三六六・四五五(風) 一九五・三〇七  
 新羅國主 (姓) 一七〇  
 新羅國人 (紀) 四五  
 新羅國の調使 (紀) 三五  
 新羅國の郎子王 (姓) 一八四  
 新羅の貢調 (紀) 一八三  
 新羅王 (紀) 一八三  
 (紀) 三〇六  
 三九・三三三・三四・三五・三六・三七・三九・四〇・四一・  
 新羅王我が腕膽を啗へ (紀) 一五五  
 新羅王宇流助富利智干 (紀) 一五六  
 新羅王波沙麻錦 (紀) 一五五  
 新羅國主 (記) 一三〇  
 新羅國主 (記) 一三〇  
 新羅國王 (姓) 一七〇・一七〇・一七〇・一七〇  
 新羅の沙鼻岐 (紀) 一七五  
 白木盤 (延) 一三七

白城宿禰 (姓) 一七三  
 新羅の鎮守將軍 (姓) 一七五  
 新羅の使人 (紀) 一六六  
 新羅使の歸化 (紀) 一六六  
 新羅の仕丁 (紀) 一七六  
 新羅の調貢 (記) 一八  
 新羅の朝貢 (紀) 一八〇  
 新羅の朝貢を却下す (紀) 一五九  
 白木斗帳 (延) 一五三  
 新羅の帛 使 (紀) 四一・七一・八五  
 新羅人 (紀) 三〇四・三〇五・三三三・三五七・三六三・  
 新羅人朝貢 (紀) 四六  
 新羅の無禮を責む (紀) 一八四  
 新羅の進調 使 (紀) 一七一  
 新羅の調 使 (紀) 一五三  
 新羅の調物を五社に奉る (紀) 一八〇  
 新羅の仕丁 (紀) 一八三  
 新羅王子微叱許智の歸國 (紀) 一八三  
 新羅媛善妙 (紀) 一六七  
 新羅船匠を貢る (紀) 一五三

新羅佛像金塔舍利を貢る (紀) 一八四  
 新羅佛像を送る (紀) 一八四  
 新羅佛像を貢る (紀) 一八四  
 新羅朝貢 (紀) 一八二  
 新羅調賦を貢る (紀) 一八一  
 新羅調を貢る (紀) 一七七・一八九  
 新羅調を進る (紀) 一七六・一七九・一八〇  
 新羅任那に依りて日本府の援を請ふ (紀) 一八三  
 新羅任那の官家を滅す (紀) 一八一  
 新羅任那朝貢 (紀) 一八三  
 新羅僧愆の詔 (紀) 一八一  
 新羅王の降服 (紀) 一八四  
 征新羅將軍 (紀) 一八四・一八五  
 撃新羅大將軍 (紀) 一八五  
 新羅をして質を貢らしむ (紀) 一七三  
 新羅訓 (風) 一八三  
 白國神社 (延) 一四三  
 白雲の墜り坐向伏す限 (延) 一三八

Table of entries on page 100, including items like 白雲の龍田山の向伏す限 (延 二二四), 志良宜歌 (延 二二五), 素輿 (延 二二六), 白坂活日郎女 (延 二二七), 白坂活日姫皇女 (延 二二八), 白澤神社 (延 二二九), しらしめしける (萬 三三五・三三六・三三七・三三九), 知らし來る (萬 三三五・三三六・三三七・三三九), 知す (記 一〇四), 治す (記 一〇四), 脩す (紀 一〇五), 馭す (紀 一〇六), 御す (紀 一〇七), 有す (紀 一〇八), 眞珠 (紀 一〇九), 白玉 (延 一一〇), 白珠 (風 一一一), 白玉足穗命神社 (延 一一二).

Table of entries on page 101, including items like 銀塗人像 (延 一一三), 銀錢 (延 一一四), 銀薄 (延 一一五), 銀人像 (延 一一六), 銀王 (延 一一七), 銀も金も玉もなにせむに (萬 二〇九), 白貝浦 (風 二一〇), 白鳥 (風 二一一), 白酒 (延 二一二), 白貴 (延 二一三), 白狗 (延 二一四), 白茅鵝 (延 二一五), 白馬 (拾 二一九・二二〇), 白き大鷹を詠める歌 (萬 二二一), 白鹿 (記 二二二), 白雞 (拾 二九六・二九七), 白鹿 (延 二九九・二七九), 白蝙蝠 (風 二九〇).

白蛾	(紀) 八七	白水精	(延) 一〇七	侍衛祭祀の事	(律) 九七
白御馬	(延) 一三三	白妙	(萬) 三九・四二	志乎神社	(延) 一四八
白馬瑠璃	(紀) 八八	しろたへ	(萬) 三三	神胤	(姓) 一六〇
鉛粉	(紀) 八六	白堤首	(姓) 一七〇	神嘉殿	(延) 一四四・一五六・一六三
白米	(延) 一〇二	白堤神社	(延) 一三三	宸儀	(延) 一七〇・一七三
白猪	(記) 一〇一(拾) 九六・九九(延) 一三九	白鳥	(紀) 七〇	神龜と改元す	(宣) 九四
白猪白馬白雞を以て御歳神を祭る	(延) 一〇九	白鳥郷	(風) 一八五	神祇官	(拾) 九五・九六・九九(令) 九五
白毛の馬	(拾) 九八	白鳥里	(風) 一八五	神祇官の符	一〇〇・一〇一・一〇三・一〇五・一〇六・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一三・一一四・一一五・一一六・一一八・一二〇・一二一・一二三・一二四・一二五・一二六・一二七・一二八・一二九・一三〇・一三一・一三二・一三四・一三五・一三六・一三八・一三九・一四〇・一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五・二一六・二一七・二一八・二一九・二二〇・二二一・二二二・二二三・二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・二四〇・二四一・二四二・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七・二四八・二四九・二五〇・二五一・二五二・二五三・二五四・二五五・二五六・二五七・二五八・二五九・二六〇・二六一・二六二・二六三・二六四・二六五・二六六・二六七・二六八・二六九・二七〇・二七一・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇(令) 三二
志呂志神社	(延) 一八三	白鳥陵	(紀) 四四	神祇官の祭る神	(延) 一〇七
白嶋	(風) 一九五	白鳥陵守	(紀) 四六	神祇崇敬の詔	(紀) 三三
知看す	(記) 二四	白日子王	(記) 一四	神祇の官人	(延) 一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五・一一六・一一七・一一八・一一九・一二〇・一二一・一二二・一二三・一二四・一二五・一二六・一二七・一二八・一二九・一三〇・一三一・一三二・一三三・一三四・一三五・一三六・一三七・一三八・一三九・一四〇・一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五・二一六・二一七・二一八・二一九・二二〇・二二一・二二二・二二三・二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・二四〇・二四一・二四二・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七・二四八・二四九・二五〇・二五一・二五二・二五三・二五四・二五五・二五六・二五七・二五八・二五九・二六〇・二六一・二六二・二六三・二六四・二六五・二六六・二六七・二六八・二六九・二七〇・二七一・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇(令) 三二
所知食す	(宣) 九五	白猪奈世	(延) 一七	神祇の敬祭	(紀) 二六
知食す	(延) 三九四・三九七・四〇〇・四〇三・四〇六・四〇九・四一二・四一五・四一八・四二一・四二四・四二七・四三〇・四三三・四三六・四三九・四四二・四四五・四四八・四五一・四五四・四五七・四六〇・四六三・四六六・四六九・四七二・四七五・四七八・四八一・四八四・四八七・四九〇・四九三・四九六・四九九・五〇〇・五〇一・五〇二・五〇三・五〇四・五〇五・五〇六・五〇七・五〇八・五〇九・五一〇・五一〇(令) 三二	白魚	(風) 一四一	神祇の祭祀	(令) 九五
知しめす	(宣) 九四	雌黄	(延) 一三三	神祇祐	(延) 一三三
知行す	(延) 一三三	思王植	(姓) 一七四・一七〇・一〇五	神祇祐	(令) 九五
白雀子	(紀) 九六	磯輪上秀眞國	(紀) 二四	神祇伯(拾) 九四(令) 九五(延) 一〇六・一〇七	
		侍衛	(律) 九七(延) 一三三		

神御に供へまつるもの	(律) 九八	神郡の諸政	(延) 一四	神今食の料	(延) 一六五・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五・二一六・二一七・二一八・二一九・二二〇・二二一・二二二・二二三・二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・二四〇・二四一・二四二・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七・二四八・二四九・二五〇・二五一・二五二・二五三・二五四・二五五・二五六・二五七・二五八・二五九・二六〇・二六一・二六二・二六三・二六四・二六五・二六六・二六七・二六八・二六九・二七〇・二七一・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇(令) 三二
神御の物	(律) 九七・九八(延) 二六	神教	(記) 二七(紀) 五	神今食の小忌	(延) 一四八
神祇令	(令) 九九	神劔	(紀) 三九・三三(姓) 一六九	神今食の小齋の侍従	(延) 一四九
慎近王	(姓) 一七四・一七九・一八〇・一八〇	神護景雲	(宣) 九五	神今食に供奉する人等の祿	(延) 一〇七
神功皇后	(紀) 三六・五二(拾) 九〇(姓) 一七五・一七六	神護景雲と改元す	(宣) 九五	神今食に供奉する御巫等の装束	(延) 一〇七
	(風) 一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五・二一六・二一七・二一八・二一九・二二〇・二二一・二二二・二二三・二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・二四〇・二四一・二四二・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七・二四八・二四九・二五〇・二五一・二五二・二五三・二五四・二五五・二五六・二五七・二五八・二五九・二六〇・二六一・二六二・二六三・二六四・二六五・二六六・二六七・二六八・二六九・二七〇・二七一・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇(令) 三二	神今食及び新嘗の小齋の侍従	(延) 一四九	神事	(延) 一五三・一五四
	一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五・二一六・二一七・二一八・二一九・二二〇・二二一・二二二・二二三・二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・二四〇・二四一・二四二・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七・二四八・二四九・二五〇・二五一・二五二・二五三・二五四・二五五・二五六・二五七・二五八・二五九・二六〇・二六一・二六二・二六三・二六四・二六五・二六六・二六七・二六八・二六九・二七〇・二七一・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇(令) 三二	神今食に供奉する小齋	(延) 一五七・一六六	神事に供奉する諸司	(延) 一四六
	一〇一〇・一〇一六・一〇二一・一〇二五・一〇三〇・一〇三五・一〇四〇・一〇四五・一〇五〇・一〇五五・一〇六〇・一〇六五・一〇七〇・一〇七五・一〇八〇・一〇八五・一〇九〇・一〇九五・一〇一〇(令) 三二	神今食の供齋の料	(延) 一〇四	神事に供奉する諸司の行列	(延) 一五〇
		神今食の解齋の御粥の料	(延) 一六五	神聖之鏡劔	(拾) 八四・九〇(令) 九四(延) 一七四
		神今食の中宮の料	(延) 一五三	神事の月	(延) 一〇三
		神今食の御服	(延) 一五三	神事の處	(延) 一五〇
		神今食の夜	(延) 一五一	神寺の封租	(延) 一五七
				神寺の封丁	(延) 一五三
				神聖之鏡劔	(拾) 八四・九〇(令) 九四(延) 一七四

新字一部四十四巻を造らしむ(紀)	八一三	新嘗會の御服	(延) 一五四・一六四	神宮を守る仕丁	(延) 一〇一五
新嘗	(紀) 三二(宣) 九美	新嘗會の料	(延) 一六八	侵土	(延) 一〇三三
新嘗祭		新嘗會の料の酒	(延) 一五三	秦王	(延) 一七九
(延) 一〇五・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一〇一〇・一〇一一・一〇一二・一〇一三・一〇一四・一〇一五・一〇一六・一〇一七・一〇一八・一〇一九・一〇二〇・一〇二一・一〇二二・一〇二三・一〇二四・一〇二五・一〇二六・一〇二七・一〇二八・一〇二九・一〇三〇・一〇三一・一〇三二・一〇三三・一〇三四・一〇三五・一〇三六・一〇三七・一〇三八・一〇三九・一〇四〇・一〇四一・一〇四二・一〇四三・一〇四四・一〇四五・一〇四六・一〇四七・一〇四八・一〇四九・一〇五〇・一〇五一・一〇五二・一〇五三・一〇五四・一〇五五・一〇五六・一〇五七・一〇五八・一〇五九・一〇六〇・一〇六一・一〇六二・一〇六三・一〇六四・一〇六五・一〇六六・一〇六七・一〇六八・一〇六九・一〇七〇・一〇七一・一〇七二・一〇七三・一〇七四・一〇七五・一〇七六・一〇七七・一〇七八・一〇七九・一〇八〇・一〇八一・一〇八二・一〇八三・一〇八四・一〇八五・一〇八六・一〇八七・一〇八八・一〇八九・一〇九〇・一〇九一・一〇九二・一〇九三・一〇九四・一〇九五・一〇九六・一〇九七・一〇九八・一〇九九・一一〇〇・一一〇一・一一〇二・一一〇三・一一〇四・一一〇五・一一〇六・一一〇七・一一〇八・一一〇九・一一一〇・一一一一・一一一二・一一一三・一一一四・一一一五・一一一六・一一一七・一一一八・一一一九・一一二〇・一一二一・一一二二・一一二三・一一二四・一一二五・一一二六・一一二七・一一二八・一一二九・一一三〇・一一三一・一一三二・一一三三・一一三四・一一三五・一一三六・一一三七・一一三八・一一三九・一一四〇・一一四一・一一四二・一一四三・一一四四・一一四五・一一四六・一一四七・一一四八・一一四九・一一五〇・一一五一・一一五二・一一五三・一一五四・一一五五・一一五六・一一五七・一一五八・一一五九・一一六〇・一一六一・一一六二・一一六三・一一六四・一一六五・一一六六・一一六七・一一六八・一一六九・一一七〇・一一七一・一一七二・一一七三・一一七四・一一七五・一一七六・一一七七・一一七八・一一七九・一一八〇・一一八一・一一八二・一一八三・一一八四・一一八五・一一八六・一一八七・一一八八・一一八九・一一九〇・一一九一・一一九二・一一九三・一一九四・一一九五・一一九六・一一九七・一一九八・一一九九・一二〇〇・一二〇一・一二〇二・一二〇三・一二〇四・一二〇五・一二〇六・一二〇七・一二〇八・一二〇九・一二一〇・一二一一・一二一二・一二一三・一二一四・一二一五・一二一六・一二一七・一二一八・一二一九・一二二〇・一二二一・一二二二・一二二三・一二二四・一二二五・一二二六・一二二七・一二二八・一二二九・一二三〇・一二三一・一二三二・一二三三・一二三四・一二三六・一二三五・一二三六・一二三七・一二三八・一二三九・一二四〇・一二四一・一二四二・一二四三・一二四四・一二四五・一二四六・一二四七・一二四八・一二四九・一二五〇・一二五一・一二五二・一二五三・一二五四・一二五五・一二五六・一二五七・一二五八・一二五九・一二六〇・一二六一・一二六二・一二六三・一二六四・一二六五・一二六六・一二六七・一二六八・一二六九・一二七〇・一二七一・一二七二・一二七三・一二七四・一二七五・一二七六・一二七七・一二七八・一二七九・一二八〇・一二八一・一二八二・一二八三・一二八四・一二八五・一二八六・一二八七・一二八八・一二八九・一二九〇・一二九一・一二九二・一二九三・一二九四・一二九五・一二九六・一二九七・一二九八・一二九九・一三〇〇・一三〇一・一三〇二・一三〇三・一三〇四・一三〇五・一三〇六・一三〇七・一三〇八・一三〇九・一三一〇・一三一〇					
新嘗祭の檢校	(延) 一四六	新嘗會の祿	(延) 一四八	眞徳王	(延) 一七九
新嘗會	(延) 一四三	新嘗會の小齋	(延) 一六六	秦の始皇帝	(姓) 一七〇・一七九・一八九
新嘗會の供奉の人等の祿	(延) 一五〇	新嘗會の料の酒	(延) 一六六	心柱	(延) 一七九
新嘗會に預らざる者	(延) 一四八	新嘗會の祿	(延) 一五三	心柱祭	(延) 二二六・二二七
新嘗會に供奉する小齋	(延) 一六八	新嘗會の小齋	(延) 一六六	神寶	(延) 二二五・二二六
新嘗會の宴の食料	(延) 一五五	神社の宣命	(延) 一四九	神寶の營造使	(延) 二二五・二二六
新嘗會の大齋	(延) 一六六	燼書	(延) 一五〇	眞反	(律) 九八
新嘗會の供奉の料	(延) 一六七	神事を先にす	(延) 一六九	神封	(延) 二〇九・二一〇
新嘗會の白黒二酒の料	(延) 一四三	神璽を盗む者は絞す	(紀) 九六	神封の物	(延) 二一〇
新嘗會の節	(延) 一五〇	辛臣君	(姓) 一七六・一七七	神別	(延) 二一〇
新嘗會の節の大歌人等の装束の料	(延) 一五〇	壬申亂に於ける内助の功	(紀) 一〇八	神名帳	(延) 二一〇
新嘗會の肆宴	(延) 一五〇	神税	(延) 一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一〇一〇・一〇一一・一〇一二・一〇一三・一〇一四・一〇一五・一〇一六・一〇一七・一〇一八・一〇一九・一〇二〇・一〇二一・一〇二二・一〇二三・一〇二四・一〇二五・一〇二六・一〇二七・一〇二八・一〇二九・一〇三〇・一〇三一・一〇三二・一〇三三・一〇三四・一〇三五・一〇三六・一〇三七・一〇三八・一〇三九・一〇四〇・一〇四一・一〇四二・一〇四三・一〇四四・一〇四五・一〇四六・一〇四七・一〇四八・一〇四九・一〇五〇・一〇五一・一〇五二・一〇五三・一〇五四・一〇五五・一〇五六・一〇五七・一〇五八・一〇五九・一〇六〇・一〇六一・一〇六二・一〇六三・一〇六四・一〇六五・一〇六六・一〇六七・一〇六八・一〇六九・一〇七〇・一〇七一・一〇七二・一〇七三・一〇七四・一〇七五・一〇七六・一〇七七・一〇七八・一〇七九・一〇八〇・一〇八一・一〇八二・一〇八三・一〇八四・一〇八五・一〇八六・一〇八七・一〇八八・一〇八九・一〇九〇・一〇九一・一〇九二・一〇九三・一〇九四・一〇九五・一〇九六・一〇九七・一〇九八・一〇九九・一一〇〇・一一〇一・一一〇二・一一〇三・一一〇四・一一〇五・一一〇六・一一〇七・一一〇八・一一〇九・一一一〇・一一一一・一一一二・一一一三・一一一四・一一一五・一一一六・一一一七・一一一八・一一一九・一一二〇・一一二一・一一二二・一一二三・一一二四・一一二五・一一二六・一一二七・一一二八・一一二九・一一三〇・一一三一・一一三二・一一三三・一一三四・一一三五・一一三六・一一三七・一一三八・一一三九・一一四〇・一一四一・一一四二・一一四三・一一四四・一一四五・一一四六・一一四七・一一四八・一一四九・一一五〇・一一五一・一一五二・一一五三・一一五四・一一五五・一一五六・一一五七・一一五八・一一五九・一一六〇・一一六一・一一六二・一一六三・一一六四・一一六五・一一六六・一一六七・一一六八・一一六九・一一七〇・一一七一・一一七二・一一七三・一一七四・一一七五・一一七六・一一七七・一一七八・一一七九・一一八〇・一一八一・一一八二・一一八三・一一八四・一一八五・一一八六・一一八七・一一八八・一一八九・一二〇〇・一二〇一・一二〇二・一二〇三・一二〇四・一二〇五・一二〇六・一二〇七・一二〇八・一二〇九・一二一〇・一二一一・一二一二・一二一三・一二一四・一二一五・一二一六・一二一七・一二一八・一二一九・一二二〇・一二二一・一二二二・一二二三・一二二四・一二二五・一二二六・一二二七・一二二八・一二二九・一二三〇・一二三一・一二三二・一二三三・一二三四・一二三五・一二三六・一二三七・一二三八・一二三九・一二四〇・一二四一・一二四二・一二四三・一二四四・一二四五・一二四六・一二四七・一二四八・一二四九・一二五〇・一二五一・一二五二・一二五三・一二五四・一二五五・一二五六・一二五七・一二五八・一二五九・一二六〇・一二六一・一二六二・一二六三・一二六四・一二六五・一二六六・一二六七・一二六八・一二六九・一二七〇・一二七一・一二七二・一二七三・一二七四・一二七五・一二七六・一二七七・一二七八・一二七九・一二八〇・一二八一・一二八二・一二八三・一二八四・一二八五・一二八六・一二八七・一二八八・一二八九・一二九〇・一二九一・一二九二・一二九三・一二九四・一二九五・一二九六・一二九七・一二九八・一二九九・一三〇〇・一三〇一・一三〇二・一三〇三・一三〇四・一三〇五・一三〇六・一三〇七・一三〇八・一三〇九・一三一〇・一三一〇		
新嘗會の直相の日の雜器	(延) 一四三	神田	(延) 一五七	神武天皇	(紀) 九・二六・三六
新嘗會の御卜の料	(延) 一四三	神田を營る鉏鉞の柄	(延) 二二五	神武天皇の御東征	(紀) 二一五
神馬	(延) 一六九	神田	(延) 一五七		
神物	(延) 二五	神田	(延) 二二三・二三三		
神物靈蹟今に存す	(拾) 九	神田	(延) 一五五		
新益京	(紀) 六六	神田	(延) 一五五		
新益京を鎮祭らしむ	(紀) 六六	神田	(延) 一五五		
秦羅君	(姓) 一八七	神田	(延) 一五五		
人倫の樞機	(姓) 一八七	神田	(延) 一五五		
親王巳下の月料	(延) 一六五	神田	(延) 一五五		
親王以下の兵器を檢關す	(紀) 八三	神田	(延) 一五五		
親王以下の食封を撤收す	(紀) 八三	神田	(延) 一五五		
神位記式	(延) 一五〇	神田	(延) 一五五		

神武天皇の御東征と諸臣の勳功

神武天皇の御東征	(拾) 八七	菅原由良度美	(記) 三	清之湯山主三名狹漏彥八嶋篠	(紀) 二〇九
神馬	(延) 一六九	須賀志呂古郎女	(記) 一四	須我小川	(風) 一九九
神物	(延) 二五	菅原朝臣	(記) 一〇	菅原池	(姓) 一七三
神物靈蹟今に存す	(拾) 九	菅原伏見	(延) 一三	菅原池	(紀) 六三
新益京	(紀) 六六	菅原伏見岡	(延) 一三	菅原神社	(延) 一三三・一四三
新益京を鎮祭らしむ	(紀) 六六	菅原之伏見岡	(延) 一三	菅原伏見陵	(紀) 三三・四九
秦羅君	(姓) 一八七	菅原之御立野	(延) 一三	菅原之伏見岡	(記) 一四
人倫の樞機	(姓) 一八七	菅原之御立野	(延) 一三	菅原の御立野	(記) 一四
親王巳下の月料	(延) 一六五	菅火野山	(延) 一三	菅火野山	(風) 一九九
親王以下の兵器を檢關す	(紀) 八三	須我非乃社	(延) 一三	須我非乃社	(風) 一九九
親王以下の食封を撤收す	(紀) 八三	菅生朝臣	(延) 一三	菅生朝臣	(姓) 一七三
神位記式	(延) 一五〇	菅生石部神社	(延) 一三	菅生石部神社	(延) 一四六
		菅生里	(延) 一三	菅生里	(風) 一八九
		須我朝臣	(延) 一三	須我朝臣	(延) 一四〇
		須我麻神社	(延) 一三	須我麻神社	(延) 一四〇
		須我山	(延) 一三	須我山	(風) 一九九
		須我流横刀	(延) 一三	須我流横刀	(延) 一四〇
		櫛	(延) 一三	櫛	(記) 三・九

次	(紀) 八三	主基の國郡	(延) 二四二・二六	少名日子建猪心命	(記) 二六
須伎	(宣) 八八・九九	主基の國司	(延) 二二五	少名毘古那神	(記) 四
主基	(壽) 九三(延) 二五・	主基の嘗殿	(延) 二七三	少彦名神	(拾) 八五
主基	(延) 二七〇・二七五・四七・一六	主基の正殿	(延) 一六六	石	(風) 一五七
主基	(延) 一〇七・一〇四	次邑刀自	(延) 一四〇	少彦名命	(紀) 三三・三五
主基	(風) 一五九	須義濱	(風) 一四〇	宿奈毗古奈命	(風) 二〇五
主基	(延) 一四〇	主基の帳	(延) 二七五	少日子根命	(風) 一八七
主基	(姓) 一七五	主基宮	(拾) 六六	小比古尼命	(風) 一九〇・一九一
主基	(紀) 一七五	須義社	(風) 一五八	宿那彦神像石神社	(延) 一四九
主基	(姓) 一七五	須義社	(延) 一五九	須久奈比古命	(風) 一九二
主基	(延) 一七三	棒原神社	(延) 一四二	少日子命	(風) 二〇五
主基	(延) 一六六・一六九	棒原神社	(延) 一四三	少彦男心命	(紀) 二六
主基	(延) 一三三	棒原神社	(延) 二二二・二七	すくなみかみ	(記) 二二
主基	(萬) 三〇九	棒原神社	(延) 一三七	宿努社	(風) 一九九
主基	(延) 二二五	杉杜別命神社	(延) 一四三	宿禰	(紀) 八〇(拾) 六四
主基	(延) 二二五	杉杜別命神社	(延) 一三七	宿禰臣	(紀) 四七
主基	(延) 二二五	杉山神社	(延) 一三七	賜軍	(紀) 五三・五四
主基	(延) 二二五	主基院	(延) 二二五・二七〇	救郷	(風) 二〇二
主基	(延) 二二五	須久久神社	(延) 一四三	村主	(姓) 一八六・一八四・一九・一八〇
主基	(延) 二二五	宿禰	(延) 一四三		
主基	(延) 二二五	足奈	(延) 一八五		
主基	(延) 二二五	宿奈川田神社	(延) 一三三		

無上菩提	(紀) 五八	崇神天皇	(記) 六八〇
雙六	(紀) 八五	須須許理	(記) 二七
次官	(紀) 七三	鈴鹿	(風) 一四一・一九九
菅笠	(延) 二二九・二四一	鈴鹿關司	(紀) 七七
菅蓋	(延) 二二七・二四〇	鈴鹿	(宣) 四一
助川	(風) 一八〇	鈴鹿契	(延) 二八二
助川の驛家	(風) 一八五	鈴鹿契	(延) 二八二
菅田神社	(延) 一三三	鈴鹿契	(延) 二八二
菅扇	(延) 二二九	鈴鹿契	(延) 二八二
菅翳	(延) 二二五	鈴鹿契	(延) 二八二
次官	(紀) 六九	鈴鹿契	(延) 二八二
少領	(紀) 六九	鈴鹿契	(延) 二八二
食薦	(延) 一〇三・一〇四・一三六	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐川	(風) 一九五	鈴鹿契	(延) 二八二
朱雀門(紀)	七六(延) 一三六・三六・五七・六四	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐神社	(延) 一〇九・一四七・一四三	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐郷	(風) 一九二	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐社	(風) 一九三	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴神	(拾) 八七・八八・八九・八五	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴神の出雲降下	(拾) 八五	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴神の行甚無狀	(拾) 八八	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐能袁能神社	(延) 一四四	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐能袁能神社	(延) 一四四	鈴鹿契	(延) 二八二
須佐能男命	(紀) 一八三・一八四・一九・一九	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴尊	(紀) 一八三・一八四・一九・一九	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴尊新羅に降ります	(紀) 三三	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴尊の無狀	(紀) 三三	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴尊之川上に降りたまふ(紀)	二〇七	鈴鹿契	(延) 二八二
素戔鳴尊を底根國にやらふ(紀)	二〇五	鈴鹿契	(延) 二八二
崇峻天皇	(紀) 一三・一三五	鈴鹿契	(延) 二八二
須代神社	(紀) 六二・六〇(姓) 二〇九	鈴鹿契	(延) 二八二



鈴傳の符	(紀) 六六	須多神社	(延) 一五五	蘇芳	(延) 三三三・三三三
珠洲のあまのおきつみかみに	(萬) 三三	須多神社	(延) 一四二	周防なる磐國山を	(萬) 二〇四
須須神社	(延) 一四〇	須多神社	(風) 一五七	周防國造	(延) 一四〇
須須比池	(風) 一六九	須多神社	(風) 一六六	周芳の娑婆	(紀) 三三
須須比崎	(風) 一七〇	須智荒木神社	(延) 一四六	周芳の娑婆	(紀) 三三
鈴堀山	(風) 一七五	須智荒木神社	(延) 一四六	周芳の娑婆	(紀) 三三
避暑殿	(紀) 四〇	須知之稻置	(延) 一五九	周芳の娑婆	(紀) 三三
雀魚	(紀) 七九	須知之稻置	(延) 一五九	周芳の娑婆	(紀) 三三
進むも知らに退くも知らに	(宣) 六四	朱智神社	(延) 一三三	周芳の娑婆	(紀) 三三
須受武良首	(風) 八四	朱智神社	(延) 一三三	周芳の娑婆	(紀) 三三
雀嶋	(紀) 三六	筋宮	(延) 一三〇	洲羽海	(延) 一三九
勸祭	(風) 一八七	朱鳥と改元す	(延) 一三〇	須波神社	(延) 一三九
嵩山忌寸	(紀) 六三	少副	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
須勢理毘賣	(延) 一七三	少副	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
須勢理毘賣	(延) 一七三	取魚	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
須世理毘賣	(延) 一七三	漁	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
須勢理毘賣命の嫉妬	(延) 一七三	漁	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
主孫許里公	(延) 一七三	漁	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九
崇道盡敬皇帝	(延) 一七三	漁	(令) 三三	須波神社	(延) 一三九

沙土根尊	(紀) 一七	墨坂	(紀) 二五・二六	住吉神	(紀) 五五
周敷神社	(延) 一四九	墨坂神	(紀) 二五	住吉の大倉向きて	(風) 一九五
條布里	(風) 一六八	墨坂神大坂神を祭る	(紀) 二五	住吉神	(令) 六三
垂髪子背す	(紀) 八四	墨坂神社	(延) 一三三	清江のきしの松原	(萬) 二〇四
總祭	(延) 一七〇	清酒	(延) 一〇三・一〇四・一〇五・一〇六	住吉の國	(風) 二〇七
須倍神社	(延) 一三六	須美禰神社	(延) 一四七	住吉三神の荒魂を穴門に祭る	(紀) 三三
須部神社	(延) 一四〇	墨江	(延) 一三三	墨江之津	(紀) 二二
すべもなく苦しければ	(萬) 三〇	住吉	(令) 七九・八二	住吉津	(紀) 四二
洗盤	(延) 一〇三	須美乃敷	(風) 一九五・一〇六・一〇七	墨江之中津王	(紀) 一五
洗人	(延) 一〇三	清江	(萬) 三三六・三三七	墨江中王	(紀) 一五
相撲る	(延) 一〇三	墨吉	(萬) 三三六	住吉仲皇子	(紀) 四三
須麻留賣社	(延) 一〇三	すみのおえ	(萬) 三三七	住吉仲皇子の反	(紀) 四三
須麻留賣社	(延) 一〇三	住吉と稱ふ所以	(風) 三三三	住吉の三津	(萬) 三三七
須麻留賣社	(延) 一〇三	住吉にいづく祝が	(風) 三三三	墨江の三前の大神	(紀) 三三
須麻留賣社	(延) 一〇三	すみのおえのあがすめがみ	(萬) 三三三	住吉邑	(紀) 三三
須麻留賣社	(延) 一〇三	住吉朝臣	(姓) 一七〇	住吉社	(紀) 八七
須麻留賣社	(延) 一〇三	墨江大神	(記) 一〇二	墨吉の吾が大御神	(萬) 三三七
須麻留賣社	(延) 一〇三	住吉大神	(紀) 一〇二	炭竈山祭	(延) 一〇五
清みなる心を用て天闕に事奉らむ	(紀) 一〇二			住吉	(令) 七九・八二
清みなる者	(紀) 一〇二				(風) 一九五・一〇六・一〇七





聖運	(拾) 六九	小義	(紀) 六六	小稅	(延) 二二三・二二三
清食	(延) 二四七	小儀	(延) 一六五	小青冠	(紀) 七六
聖主	(延) 二〇〇	小錦冠	(紀) 七六	小山	(紀) 七七・七七
聖酒	(延) 一五五	小宮司	(延) 一五	小僧都	(紀) 七五
青清王	(姓) 一八三	小華	(紀) 七七	小攤公	(延) 一五九
青黛	(延) 一三三	小策錦被	(延) 一七	小智	(紀) 六六
精治萬歲	(延) 二九	小君王	(姓) 一八七	小德	(紀) 六六・六七
聖帝	(記) 九	小建	(紀) 七七	小仁	(紀) 六六・六七
正殿	(拾) 八七(延) 二〇七・二二五・二二七	小黒冠	(紀) 七六	小仁の墓	(紀) 六六・六七
正殿の心	柱を採る祭	肖古王	(姓) 一七五	小伯仙の錦	(紀) 七六
清寧天皇	(記) 一五(紀) 四四・	少史	(令) 九	小縫	(紀) 七六
清寧天皇風俗を巡省せしめ給ふ(紀) 四三	成務天皇(記) 一五(紀) 三五・三六・三五・四八・	小紫	(紀) 七七・七七・八三	小禮	(紀) 七六
姓名	(延) 一六	少史	(令) 九	瀬織津比咩	(延) 二九
聖明王	(紀) 四八・五〇・五五・五九・五七	詔書	(延) 一四一・一四九	勢賀	(風) 一四一・一九〇・一九六・一九三
齊王肥	(姓) 一七	小織	(紀) 七七	瀬河浦	(紀) 三五
小乙	(紀) 七六・七七	少祐	(令) 九	沓鹿文	(紀) 三五
小暈綱錦	(延) 二二	小信	(紀) 六六	關塞	(紀) 六九
				關比賣	(記) 一六
				關媛	(紀) 五三

世間の榮福	(宣) 六	鑄錢司	(紀) 八	遷宮の内人の装束	(延) 二四七
瀬崎	(風) 一四	兄山	(紀) 六九	遷宮の禰宜の装束	(延) 二四七
瀬崎成	(風) 二〇三	少副	(令) 九	宣化天皇	(記) 一六(紀) 五二
瀬田	(紀) 六五	嶋君	(紀) 四	淺間神社	(延) 一三九・一三五
瀬田濟	(紀) 七	瀬見の小川	(風) 二五	占候醫卜	(令) 九
節會	(延) 一四九・一四九・一五九	善惡の業	(宣) 九	禪藏尼	(紀) 六三
節會に預る國司	(延) 一五七	善惡の報	(宣) 九	禪師	(紀) 六三
節會の點檢	(延) 一五七	前言往行	(拾) 八	宣旨采女	(延) 一三九
節刀	(宣) 九(延) 一六	千載の關典	(拾) 九	占星臺	(紀) 七
攝津國	(延) 一〇	千字文	(記) 二	千城百國	(延) 二九
攝津國皇別	一〇三・一〇五・一〇六(姓) 一八〇	施藥院司	(延) 一六	選叙法	(延) 一五
攝津國諸蕃	(姓) 一八〇	勢夜陀多良比賣	(記) 九	善信尼	(紀) 六二
攝津國神別	(姓) 一七	芹	(延) 二〇	善信阿尼	(紀) 六二
攝津國風土記	(風) 二〇六・二〇七・二〇八	芹田神社	(延) 一四	善信尼	(紀) 六六
節婦	(宣) 九三・九五・九五	西利太神社	(延) 一四	先聖	(記) 九
西刀神社	(延) 一四	世裡陀社	(風) 一六	踐祚	(令) 九
瀬戸比古神社	(延) 一四	饌	(延) 二	踐祚大嘗	(延) 一五九・一五〇・一五七・一六〇
錢形	(延) 一五	先紀	(記) 二	踐祚大嘗に供奉する小齋	(延) 一五
錢	(延) 一〇七・一〇四・一〇三・一〇三	膳器	(延) 二	踐祚大嘗の御襖の行幸	(延) 一六〇

踐祚大嘗祭 (延) 一〇〇六・一〇二四・一〇五二・一〇五三  
 踐祚大嘗祭の大祓 (延) 一〇五九  
 踐祚大嘗祭の供神の料 (延) 一〇四四  
 踐祚大嘗會 (延) 一〇九六・  
 一五〇・一五五六・一五八二・一六〇六・一六四三・一六七三  
 踐祚大嘗會の解齋の七種の御粥の料 (延) 一六五三  
 踐祚大嘗會の年 (延) 一五三三  
 踐祚大嘗會の祓禊の儲の料 (延) 一五三〇  
 踐祚大嘗會の神楯 (延) 一五三三  
 踐祚大嘗會の夜 (延) 一五二一  
 踐祚大嘗會の小齋の官人 (延) 一五六六  
 踐祚の祓禊の供奉の装束 (延) 一五六五  
 踐祚之日に獻る神璽の鏡劍 (拾) 九〇〇  
 踐祚の日の壽璽 (律) 九六九  
 梅檀香 (紀) 七九  
 饌呈 (律) 九六九  
 千佛像 (紀) 七五  
 前部志發 (姓) 一七七  
 前部能婁 (姓) 一七六  
 前部木劬不麻甲背 (紀) 五九  
 宣命 (延) 一四八五・一四九一・一四九二・一四九三  
 宣命の料紙 (延) 一四九九  
 宣陽門 (延) 一〇三六・一〇五七  
 租 (紀) 九六九 (令) 九六五 (延) 二二七・二五二  
 祚 (令) 九三  
 服 (延) 一〇五五  
 蘇因高 (紀) 六三三・六三六・六三九  
 奏案 (延) 一〇三三・一〇三三・一〇四四  
 奏可 (延) 一四八七  
 奏事座 (延) 一五六元  
 僧正 (紀) 六四七・六四八・六五五  
 奏狀 (延) 一五二一  
 僧正僧都律師を任ず (紀) 八五  
 僧都 (紀) 六四七・六五五  
 僧曇徴彩色及紙墨を作る (紀) 六六  
 僧尼 (宣) 六二  
 惣判 (令) 九六  
 僧旻 (紀) 六二七・六二八  
 奏文 (延) 一〇三三・一〇三三  
 奏聞 (延) 一〇三三  
 蘇何 (姓) 一七三  
 宗我坐宗我都比古神社 (延) 一三〇  
 蘇我赤兄大臣 (紀) 七六・七九  
 蘇賀赤兄臣 (紀) 七七  
 蘇我赤兄臣賀正事を奏す (紀) 七七  
 蘇我赤兄政事の三失を擧げて有 (紀) 七七  
 間皇子に説く (紀) 七七  
 蘇賀石河宿禰 (記) 七七  
 蘇我石川宿禰 (姓) 一七〇  
 宗我石川宿禰 (姓) 一七〇  
 蘇我石川萬侶大臣 (紀) 九六・九七  
 蘇我稻目宿禰 (紀) 五八・六四  
 宗賀之稻目宿禰大臣 (記) 一三  
 蘇我稻目宿禰大臣 (紀) 五〇・五六  
 蘇我稻目佛像を禮拜す (紀) 五九

蘇我入鹿誅伐の密議 (紀) 六九  
 蘇我入鹿の驕僧 (紀) 六三  
 蘇我入鹿の威勢 (紀) 六六  
 蘇我入鹿古人大兄皇子を擁立せむ (紀) 六六  
 とす (紀) 六五  
 蘇我馬子諸皇子と共に守屋を討つ (紀) 六三  
 蘇我馬子精舎を營る (紀) 六三  
 蘇我馬子大臣 (紀) 五五・六三  
 蘇我馬子の弒逆 (紀) 六八  
 蘇我馬子の崇佛 (紀) 六三  
 蘇我馬子宿禰 (紀) 五五・  
 六〇・六六・六八・六二・六八・六四  
 蘇我馬子宿禰大臣 (紀) 六三  
 宗我馬背宿禰 (姓) 一七三  
 蘇我蝦夷天皇 皇記 國記を焼く (紀) 六六  
 宗我蝦夷大臣 (姓) 一七四  
 蘇我蝦夷臣 (紀) 六五  
 蘇我蝦夷の驕僧 (紀) 六五  
 蘇我大臣 (紀) 六五・六六  
 蘇我大臣稻目宿禰 (紀) 六七  
 蘇我大臣蝦夷 (紀) 六三・六五・六六・六九・六七  
 蘇我大臣果安 (紀) 七五  
 蘇我臣日向 (紀) 七六・七三  
 蘇我臣安麻侶 (紀) 七三  
 蘇我臣韓子宿禰 (紀) 四三  
 蘇我鞍作 (紀) 六一  
 宗賀之倉王 (記) 一三  
 蘇我倉麻呂臣 (紀) 六三  
 蘇我倉山田石川麻呂臣 (紀) 六九  
 蘇我倉山田麻呂 (紀) 六九・七八  
 蘇我倉山田麻呂君臣の分を説きて (紀) 七九  
 自殺す (紀) 七九  
 宗我宿禰 (姓) 一七三  
 蘇我豐浦蝦夷臣 (紀) 六七  
 蘇我果安臣 (紀) 七七  
 蘇我日向臣を筑紫大宰帥に拜す (紀) 七〇  
 蘇賀滿智宿禰 (紀) 四七  
 蘇我麻智宿禰 (拾) 九三  
 蘇我右大臣 (紀) 七〇  
 蘇我山田石川麻呂大臣 (紀) 七一  
 蘇我山田石川麻呂大臣 (紀) 六九  
 蘇賀比咩神社 (延) 一六一  
 宗我富 (風) 一八九  
 會紀村 (風) 一九六  
 會枳能夜神社 (延) 一四九  
 審伎乃夜社 (風) 一六六  
 會伎刀夜社 (風) 一六八  
 會支能夜社 (風) 一六八  
 蘇宜部首 (姓) 一七三  
 速古大王 (姓) 一七三・八一  
 賊盜律 (律) 九七・九八  
 即位 (延) 一六五

即位後の大嘗祭	(令) 六二	脊安の空國	(紀) 三三三	嶋	(紀) 三八
底津石根に焼き凝し	(記) 五	脊安の胸副國	(紀) 三三	素瑠山	(紀) 四四
底つ石根に宮柱廣敷き立て	(延) 二六・二九	曾戸茂梨之處	(紀) 三三	曾尼の驛	(風) 一八三
底磐之根に宮柱太しき立て	(紀) 二五	曾生支富主人	(姓) 一八四	曾禰神社	(延) 一三〇
底津石根に宮柱ふとしり	(記) 元・兜・五	層増岐野	(延) 二五四	曾尼村	(風) 一八四
底津磐根に宮柱布都之利立て	(拾) 八七	租稻	(延) 二天	曾根連	(姓) 一七〇・一七六
底津磐根の極み	(延) 二四	租帳	(延) 二五	會禰連	(風) 一八四
底土命	(紀) 一五	襲津彦	(紀) 三三・六八・六九・五〇・四六	疏禰毗古	(風) 一八四
底筒男	(記) 二六・三六	襲津彦を遣して新羅を撃たしむ	(紀) 六〇	園相神社	(延) 二二・二六・二五・二九
底筒雄	(紀) 三六	外玉垣門	(延) 二九	園相社	(風) 一八四
底筒男神	(紀) 三六	衣通郎女	(記) 一元	園池水陸の利	(紀) 六五
底筒之男命	(記) 三三	衣通郎姫	(紀) 四九・四〇・四一・四二・四三	彼杵郡	(風) 二〇九
底筒男命	(紀) 一六	衣通王	(記) 一四	襲國	(紀) 三三
底根國	(紀) 二五	背面	(紀) 三〇	襲國を平く	(紀) 三三
底津綿津見神	(記) 三三	背ともの大御門	(萬) 二〇六	襲武媛	(紀) 三三
底津少童命	(紀) 一六	背とも國	(萬) 二〇六	苑縣	(紀) 三五
底度久御魂	(記) 五	蘇那曷叱智	(紀) 三〇・三四	苑臣の始祖	(紀) 三五
會許乃御立神社	(延) 三五	供机	(延) 二〇一	園神之春祭	(延) 一六六
蘇斯岐屯倉	(紀) 五五			園神之冬祭	(延) 一六六

園神祭	(延) 一〇六・一〇六	添縣主	(姓) 一七六	そらみつやまとのくに	(記) 一三
園神祭の雜給の料	(延) 一五五	層富縣の波修丘岬	(紀) 三三	虚見つ山跡の國は	(萬) 二四〇
園神祭の料	(延) 二六・二七・二八・二九	添御縣坐神社	(紀) 三三	そらみつやまとのくには	(宣) 三三
園神社	(延) 一〇八・一三五	諷歌	(記) 三三	そらみつやまとのくにをあきづしま	(記) 二五(紀) 四四
園神社の封	(延) 二〇六	會富理神	(記) 三三	とふ	(記) 一〇一
園神社の神殿守	(延) 二〇九	蘇民將來	(風) 二〇五	虚よりも翔り行かむ	(記) 七六
園長濱	(風) 一九九・一九三	染紙	(延) 二〇六	孫權王	(姓) 一八三
園の松山	(風) 一九九	征矢	(延) 二〇五	損田	(延) 一八
園人首	(姓) 一八三	蘇木	(風) 一九九・一九七		
園部	(姓) 一七〇	虚空津日高	(記) 二〇		
苑部首	(姓) 一七五	虚空彦	(紀) 二〇		
會婆加里	(記) 一五	虚空津比賣命	(記) 一〇		
會波神社	(延) 一四三	天に滿つ倭	(萬) 二〇五		
副川神社	(延) 一四六	蘇羅比古神社	(延) 一四九		
會尾神社	(延) 一四九	そらみつ倭	(萬) 二〇五		
曾毘良	(記) 一五	虚空見日本國	(紀) 二四		
背	(紀) 一五(拾) 八五	虚見つ山跡の國	(萬) 二〇三・三三〇		
會布	(延) 二六・三三	虚見つ倭國	(萬) 二〇九		
素服	(延) 二五	空見つ倭國	(萬) 三三四		

大行障	(延) 一五六	大史	(令) 九七
大寮	(延) 一五九	大紫	(紀) 七七・七五
大義	(紀) 六六	大史	(令) 九七
大儀	(延) 一六五	大祀	(令) 九三(律) 九六・九七(延) 二〇六
大逆	(律) 九六	大繡	(紀) 七七
大逆人等の罪を治めたまふときの		大祀神御の物を盗む者	(律) 九六
宣命	(宣) 四	大赦	(紀) 八五
大錦	(紀) 七五	大射	(延) 一六五
大錦冠	(紀) 七五	大嘗宮(延) 一三五・一三六・一三〇・一三五・一三六・一三九・一四〇・一四七・一四八・一六六・一六九	
大錦冠	(紀) 七五	大嘗宮の材	(延) 一三五
大華	(紀) 七五	大嘗宮の壞却	(延) 一三五
大化改新の詔	(紀) 七五	大嘗祭	(紀) 八五(令) 九二
大化元年	(紀) 七五	大嘗祭の準備	(延) 一四七
大官大寺	(紀) 七五	大嘗殿	(延) 一四七
大兄憶徳	(姓) 一七〇	大嘗節會	(延) 一五七
大建	(紀) 七五	大嘗の當年	(拾) 八九
大黒冠	(紀) 七五	大嘗院	(延) 一五九
大極殿	(紀) 六四・八七	大嘗會	(延) 一〇五
帝釋四大天王	(宣) 四三		

大徳	(紀) 六六・六七	内裏	(延) 一〇六・一〇七
大仁	(紀) 六六・六七	大領神社	(延) 一三二
大仁の墓	(紀) 六六	唐客入京のときの路次神祭(延) 一〇四	
帶方國主氏	(姓) 一八八	悼惠王肥	(姓) 一八九
大伯仙の錦	(紀) 七六	道藏に請雨せしむ	(紀) 八五
臺盤	(延) 二七六	當曹の忌部の官	(延) 一〇九
大副	(令) 九六	當色	(延) 一〇九・一〇三
大辟の罪	(宣) 九〇・九三	當色の袍	(延) 一〇三
大法興寺の丈六佛	(紀) 六六	堂童子	(延) 一五九
大法興寺の佛堂と歩廊を起つ(紀) 六六		桃仁	(延) 一三二
大法師	(宣) 五五・五三	專使	(紀) 三六
松明	(延) 二八〇・二四三・二二七	手置帆負命	(紀) 三三(拾) 八九・八九
當麻都比古神社	(延) 一三六	手置帆負命	(紀) 三三(拾) 八九・八九
當麻祭	(延) 一五七・一六五	多賀	(記) 三
當麻山口神社	(延) 一三六	鷹	(紀) 四六
當麻山口社	(延) 一〇九・一〇八	鷹甘部	(紀) 四六
大禮	(紀) 六六・六七	高岸郷	(風) 一七五
大禮以下小智以上の墓	(紀) 七六	高木郎女	(記) 一五九
		高木之入日賣命	(記) 一二三
		高木大神	(記) 六
		高木神	(記) 六

高城神社	(延) 一七九	高嶋宮	(記) 查(紀) 二七	高千嶺	(記) 九
高材比賣	(記) 六	高巢鹿之別	(記) 六	高千穂峯	(紀) 三〇(風) 二〇五
高木比賣命	(記) 六	多加須伎	(延) 一三五	高千穂二上峰	(風) 二〇五
上臣の墓	(紀) 七	高瀬	(風) 一八三	高千穂山	(記) 六
高屋	(風) 一九五	高瀬神社	(延) 一三六・一三六・一四〇	高千穂の災	(延) 一七六
高來縣	(紀) 三三	高瀬村	(風) 一八四・一八六	高槻連	(延) 一七六
高倉	(記) 九	崇健神社	(延) 一四〇	高津神の災	(延) 一七六
高倉下	(記) 查(紀) 二九	高田首	(姓) 一七	高津鳥の災	(延) 一七六
高座神社	(延) 一四四・一四七	高田神社	(延) 一六〇	高槻連	(延) 一七六
高座神社	(延) 一四六	高田行宮	(延) 一三五・一四九	高津鳥の殃	(延) 一七六
高座結御子神社	(延) 二〇六・一三三	田形皇女	(紀) 三三	高津池	(記) 六
高坂神社	(延) 一四七	高田波蘇伎神社	(延) 一三九	高角神社	(延) 一三七
高坂王	(紀) 七三・六六	高田媛	(紀) 三三	高津宮	(紀) 四〇
高佐士野	(記) 七	竹玉	(萬) 二〇	高積比古神社	(延) 一四三
高麻山	(風) 一九九	高知坐神社	(延) 一四三	高積比賣神社	(延) 一四三
高盤	(延) 一〇六	高千穂日二上峯	(紀) 三三	高鶴郎姫	(紀) 四三
高階真人	(姓) 一六九	高千穂之久士布流多氣	(記) 三	高照す日之皇子	(萬) 二〇六
高篠連	(姓) 一七七	高千穂添山峯	(紀) 三六(拾) 八六	多珂と號くる所以	(風) 一八〇
高石池	(紀) 三八				
高嶋	(風) 一八八				

託加と名づくる所以

高臺	(記) 二七	米餅春大使主命	(姓) 一七六	高橋朝臣	(延) 二九六・三三三・三五〇(姓) 一七〇
臺宇	(紀) 三三	多珂神社	(延) 一〇八・一四〇	高橋大娘皇女	(紀) 四九
竹柄	(記) 三三	多珂神社	(延) 一三三	高橋臣	(姓) 一七六
高那彌神社	(延) 一四〇	多珂神社	(延) 一三六	高橋神社	(延) 一三九・一三三
高野	(姓) 一七六	多加神社	(延) 一四〇	高橋神社	(延) 一三七・一六一
高野真人	(延) 一四七	多珂國	(風) 一八三・一八六	高橋皇女	(紀) 八〇
鷹貫神社	(延) 一四〇	多珂國造	(風) 一八六	高橋連	(紀) 四四
高野夫人	(宣) 九九	多珂郡	(風) 一八六	高橋連蟲鷹	(萬) 三〇四
高野里	(風) 一九四	託賀郡	(風) 一九三	竹葉瀨	(紀) 四七
高野天皇	(姓) 一七三	高野神社	(延) 一三六・一三五・一四七・一四七	高羽の川上	(紀) 三七
高野宮	(風) 一九四	竹野神社	(延) 一四三	田川神社	(延) 一四三
高野造	(姓) 一七五	竹野媛	(紀) 六八・三二	高博風	(延) 一三五
高野社	(風) 一九三	竹水門	(紀) 三〇	たかはまにきよするなみの	(風) 一八五
竹野比賣	(記) 六	多賀宮	(延) 二二三・二二〇・二四二・二四九	たかはまのしたかぜさやく	(風) 一八五
高野山	(風) 一九六	多賀宮	(延) 二二五・二二三(姓) 二四七	竹原連	(姓) 一八四
高野山	(紀) 二六	多賀宮の装束	(延) 二四	高光る日御朝庭	(萬) 二〇九
鑿著大使主	(姓) 一八六	竹葉	(記) 三三	高光る日之皇子	(萬) 二〇〇
米餅搗大使主命	(姓) 一七五	高橋	(紀) 三七	たかひかるひのみこ	(記) 一五・一五



たかひかるひのみこようべしこそ * (記) 一三	たかひかるひのみこやすみししわ * (記) 一〇	高松濱 高松濱 (風) 一八	高天原野神社 高天原野神社 (延) 一三七	高部屋神社 高部屋神社 (延) 一三五	高梓神社 高梓神社 (延) 一三七	高天原に御せまつるべし (紀) 三九	高天原に事始めて (宣) 九七・九三	高天原に事始めて (延) 一〇一	高天原に事始めて (紀) 一〇二	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に千木高知り 高天原に千木高知り (延) 二八〇・二六三・二六八・二六九・二九一・ 二九七・三〇三・三〇四・三〇六・三〇八・三〇九・三一一・三一二	吾が兒に御せまつるべし (紀) 三九	高天原に事始めて (宣) 九七・九三	高天原に事始めて (延) 一〇一	高天原に事始めて (紀) 一〇二	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇三	高天原に事始めて (紀) 一〇四	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇五	高天原に事始めて (紀) 一〇六	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇七	高天原に事始めて (紀) 一〇八	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇九	高天原に事始めて (紀) 一〇一〇	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇一	高天原に事始めて (紀) 一〇二	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇三	高天原に事始めて (紀) 一〇四	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇五	高天原に事始めて (紀) 一〇六	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇七	高天原に事始めて (紀) 一〇八	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇九	高天原に事始めて (紀) 一〇一〇	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇一	高天原に事始めて (紀) 一〇二	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇三	高天原に事始めて (紀) 一〇四	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇五	高天原に事始めて (紀) 一〇六	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇七	高天原に事始めて (紀) 一〇八	高天原に事始めて (拾) 八七	高天原に事始めて (延) 一〇九	高天原に事始めて (紀) 一〇一〇
-----------------------------	-----------------------------	-------------------	--------------------------	------------------------	----------------------	--------------------	--------------------	------------------	------------------	-----------------	--	--------------------	--------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	-------------------

高天彦神社 高天彦神社 (延) 一〇八五・一三五	高天彦神社 高天彦神社 (延) 一〇八五	高御祖神社 高御祖神社 (延) 一〇八五	天位 天位 (紀) 二六・四五・六五・六九	壇場 壇場 (紀) 四八・五五・五九	高御座 高御座 (宣) 九〇・九三・九五・九七・九三・九五・ 九七・九六・九四・九四・九六・九六・九六・九六	天官御座 天官御座 (宣) 九六	たかみくらあまの日嗣と たかみくらあまの日嗣と (萬) 三三	登天下之位 登天下之位 (紀) 四〇	寶位 寶位 (紀) 二七	天位 天位 (紀) 二六	尊位 尊位 (紀) 四三	高道連 高道連 (姓) 一八〇	手上取りしはり 手上取りしはり (記) 一四	田上大水神社 田上大水神社 (延) 一四八	高皇産靈 高皇産靈 (拾) 八九	高御魂 高御魂 (延) 一〇六・一七九・二九〇・三三〇	高御産巢日神 高御産巢日神 (記) 一三六・四四・四四・四六	高皇産靈神 高皇産靈神 (拾) 八八・八九	高御魂神 高御魂神 (拾) 一〇九・一〇四・二四九	高御産日神 高御産日神 (延) 一三四	高御魂神社 高御魂神社 (延) 一〇九・一四〇	高皇産靈尊 高皇産靈尊 (紀) 一七・二〇・三三・三五	高宮 高宮 (紀) 三〇八・三三・八六・一九九	高宮大杜祖神社 高宮大杜祖神社 (延) 一三六	高宮神社 高宮神社 (延) 一三六	高宮村 高宮村 (風) 一八五	高宮 高宮 (紀) 五八	高向漢人玄理 高向漢人玄理 (紀) 一八三	高向臣 高向臣 (風) 一八三	高向臣宇摩 高向臣宇摩 (紀) 一八三	高向臣國押 高向臣國押 (紀) 六七・六六	高向臣麻呂 高向臣麻呂 (紀) 八〇・八元	高向神社 高向神社 (延) 一四二	多加牟久神社 多加牟久神社 (延) 一四二	高向玄理 高向玄理 (紀) 七六	高向史玄理 高向史玄理 (紀) 六九・七元	高向大夫 高向大夫 (風) 一八六・一八四・一八四	高向王 高向王 (紀) 七三	高向朝臣 高向朝臣 (姓) 一七二	高向臣 高向臣 (記) 七	高向村主 高向村主 (姓) 一七二	高向村 高向村 (記) 二〇	高向坂 高向坂 (風) 一八八	高牟神社 高牟神社 (延) 一三六・一三六	高村宿禰 高村宿禰 (姓) 一七九	高賣布神社 高賣布神社 (延) 一四四	高杜神社 高杜神社 (延) 一七九
-----------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	-----------------------	--	---------------------	-----------------------------------	-----------------------	-----------------	-----------------	-----------------	--------------------	---------------------------	--------------------------	---------------------	--------------------------------	-----------------------------------	--------------------------	------------------------------	------------------------	----------------------------	--------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------	--------------------	-----------------	--------------------------	--------------------	------------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------	--------------------------	---------------------	--------------------------	------------------------------	-------------------	----------------------	------------------	----------------------	-------------------	--------------------	--------------------------	----------------------	------------------------	----------------------

高守社	多加毛利社	高諸神社	竹屋	高屋安倍神社	高安漢人	高安忌寸	高安城	高安倉人種磨	高安下村主	高安嶺	高安造	高屋神社	高家里	高屋宮	高屋連	高山の伊穂理	高山の末	たかゆくやはやぶさわけの	財殿
(風) 一五九	(風) 一六三	(延) 一六八	(紀) 一三三	(延) 一〇八・一三九	(姓) 一八〇	(姓) 一八三	(紀) 七五・七六・七七八	(萬) 三三	(姓) 一七九	(紀) 七六	(延) 一八〇	(延) 一三三・一四六	(風) 一八七	(紀) 三三・三三	(姓) 一七	(延) 一七	(延) 一七	(延) 一三	(延) 二九
財郎女	寶鏡	寶國	財寶國	財國	財土	寶國	銀郷	高良玉垂命神社	財皇女	寶皇女	財王	寶王	資財	珍寶	高井造	高岳首	高岳神社	高岳神社	高岡里
(紀) 一五	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(延) 二九・三四	(紀) 三三・三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(紀) 三三	(姓) 一七	(延) 一七	(延) 一七	(延) 一七	(風) 一五
高丘宿禰	高丘宮	高尾忌寸	高尾張邑	多吉	多伎藝神社	多支枳社	多支枳社	多支枳山	當藝斯	當信神社	多藝志之小濱	多藝志比古命	多藝志美美命	當藝志美美命	手研耳命	たぎつ河内	多伎都比古命	湍津姫	多伎都比賣命
(姓) 一八七	(紀) 一八	(姓) 一八	(紀) 一八	(風) 一八	(延) 一八	(風) 一八	(風) 一八	(風) 一八	(紀) 一八	(延) 一八	(記) 一八	(記) 一八	(記) 一八	(記) 一八	(紀) 一八	(萬) 一八	(風) 一八	(紀) 一八	(記) 一八

田寸津比賣命	湍津姫命	多伎奈彌神社	當藝野	多岐驛	多紀臣	多伎神社	多岐神社	多吉神社	多伎郷	託基皇女	多紀皇女等を伊勢神宮に遣す	宅伎成	瀧のみやこ	多義村	多吉社	多支社	多岐小川	多伎原神社	瀧原並宮
(記) 一七	(紀) 一六	(延) 一四	(記) 一三	(風) 一七	(記) 一六	(延) 一四	(延) 一三	(延) 一四	(風) 一五	(紀) 一五	(紀) 一四	(風) 一三	(萬) 一三	(風) 一三	(風) 一三	(風) 一三	(延) 一三	(延) 一三	(延) 一三
瀧原並宮の装束	瀧原宮	瀧原宮地	瀧原宮の装束	多岐原社	頂髪	頭髻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻	當麻
(延) 二四	(延) 二二	(延) 二二	(延) 二二	(延) 二二	(記) 二〇	(紀) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六	(風) 一六
當麻品運部君前玉	當麻勾君	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人	當麻真人
(風) 一八	(記) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七	(風) 一七

多入豆玉命	(姓) 一七七	たくぶすま	(記) 四	建石勝神社	(延) 一四三
たくづぬ	(記) 三九四	杖倉新羅國	(紀) 三	建石敷命	(風) 一九〇
多入頭神社	(延) 一四八〇	杖倉志羅紀の三崎	(風) 一九〇	健磐龍命神社	(延) 一九二
高来津彦	(風) 二〇二	たくぶすま新羅へいます	(萬) 三二六	建石命	(風) 一九五・一九六
高来と號くる所以	(風) 二〇二	治工	(紀) 二〇	建忍山垂根	(記) 一〇六
杖繩之千尋繩	(記) 五	工匠	(紀) 五	建借間命	(風) 一八四・一八五
多入神社	(延) 一四〇・一四三	工首	(延) 一七五	建貝兒王	(記) 一〇四・一〇五
多鳩神社	(延) 一四九	工	(延) 一七五	武國別皇子	(紀) 三六
杖皮	(風) 二〇三	託美神社	(延) 一三〇	建許呂命	(姓) 一七二・一七〇
杖樹	(風) 二〇三	宅美神社	(延) 一三〇	建凝命	(姓) 一七三
多具國の神	(風) 二〇四	工造	(姓) 一七六	建内宿禰	(記) 七〇六・三三
高来郡	(風) 二〇三	内匠寮	(延) 一七三	武内宿禰	(紀) 二六・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
高来峰	(風) 二〇三	多具理	(記) 一七	建内宿禰大臣	(記) 一〇四・一〇五
多入社	(風) 二〇三	託和社	(風) 一九三	武内宿禰大臣	(記) 二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
杖幡姫皇女	(紀) 四	杖猪	(風) 二〇四	建内宿禰命	(記) 二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
杖幡千千姫命	(紀) 三	竹	(延) 二〇三	建内宿禰命	(記) 一〇四・一〇五
杖幡千千姫萬幡姫命	(拾) 八八・八九	建荒木命	(姓) 一七〇	武内宿禰大臣	(記) 二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
杖幡千千姫	(紀) 三	多那伊志豆伎命神社	(延) 一七〇	建内宿禰命	(記) 二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
多入比禮志神社	(延) 一四三	多那伊奈太伎佐耶布都神社	(延) 一七〇	建内宿禰命	(記) 二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇
		建伊那陀宿禰	(記) 二二		

武内宿禰命	(姓) 一七一	高市天皇	(紀) 六四	建刀米命	(姓) 一七五・一七六
武石彦奇友背命	(紀) 六	高市御縣坐鴨事代主神社(延)	一三〇	武磯目命	(姓) 一七五
建嶋女祖命神社	(延) 一四六	高市御縣神社	(延) 一〇四・一〇三	建豐波豆羅和氣王	(記) 七・八〇
武素戔鳴尊	(紀) 二九	高市皇子(紀) 七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇	(姓) 一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇	建豐羽類別命	(姓) 一七三
猛田	(紀) 三	高市皇子以下に封戸を増給す(紀)	六三	建新川命	(姓) 一七四・一七五
猛田縣主	(紀) 三	高市皇子薨す	(紀) 六九	建額明命	(記) 一七五
竹田臣	(姓) 一七一	高市皇子命	(紀) 七	武沼川別命	(記) 七
竹田川邊連	(姓) 一七五	高市皇子尊	(萬) 二〇七	武沼川別	(紀) 二四・三三
竹田神社	(延) 一三三(姓) 一七五	高市皇子藤原の宮地を觀たまふ(紀) 八二	(姓) 一七五	建沼河別命	(記) 七・八三
健田神社	(延) 一八一	高市皇子を太政大臣に任ず(紀) 八五	(姓) 一七五	武津川別命	(姓) 一七〇
竹田王	(記) 一三(紀) 八七・八八・八九	高市連	(姓) 一七五	竹大笠	(延) 一五三
竹田皇子	(紀) 五五・六〇	高市連	(紀) 八八	竹大與杼神社	(延) 一五〇
猛田邑	(紀) 三	高市連	(紀) 八八	多氣河	(延) 一五三
竹田連	(姓) 一七五	高市岡本宮御宇天皇	(萬) 二〇三	竹上社	(延) 一五〇
武田折命	(姓) 一七五	高市身狭村屋三社の待遇を進む	(紀) 六九	竹神社	(延) 一四九
高市	(延) 一三六・一三五(風) 一八五	武津之身命	(姓) 一七五	多氣神社	(延) 一三六・一四三・一四七
高市縣主	(記) 七(姓) 一七〇	健津三間	(風) 三九	建神社	(延) 一四六
高市池	(紀) 六			竹佐佐夫江神社	(延) 一五〇
高市神社	(延) 一五〇				
武乳遺命	(姓) 一七六				

竹佐佐夫江社	(延) 二五	武夷鳥	(紀) 三〇	建眞利根命	(姓) 一五五
竹篔	(延) 二五	建日臣	(姓) 一七四	武椀根命	(姓) 一七六
竹杖	(延) 二五	建日穗命	(姓) 一七九	多那美加加命神社	(延) 一七〇
竹仲社	(延) 二五	建日向日豊久士比泥別	(記) 一五	建御雷神	(記) 四六・五五・五七
多氣社	(風) 二五	多氣比賣神社	(延) 一三三	武甕槌神	(紀) 一六・三九・三四・三七
多氣の浪人	(延) 二〇	建比賣神社	(延) 一四七	武甕雷神	(紀) 二〇
多奇波世君	(姓) 一七・七〇・七九	建比良鳥命	(記) 二	建鸕鷀命	(記) 一八
建葉槌命	(紀) 三〇	建日別	(記) 六	健雷命	(延) 一三六
武波都良和氣命	(姓) 一七三	建布都神	(記) 九	健御賀豆智命	(延) 一三三
武葉類別命	(姓) 一七六	建布都神社	(延) 一四四	健雷命	(延) 一三六
健土安神社	(延) 一三三	武生宿禰	(姓) 一七二	建御雷之男神	(記) 一九・四七
建波邇安王	(記) 三・八	高負比古神社	(延) 一三三	武三熊之大人	(紀) 三三
武埴安彦の反	(紀) 二五	武振熊	(紀) 三九・四〇	健三熊之命	(延) 一三六
建波邇夜須毘古命	(記) 二	建振熊命	(記) 二〇	建水分神社	(延) 一三三
武埴安彦命	(紀) 二六	建部神	(延) 一〇七・二六六	建御狹日命	(風) 一八〇
建速須佐之男命	(記) 三・四・六	建部君	(記) 一〇	武水別神社	(延) 一三六
竹原	(姓) 一七	健部郷	(風) 一六	健御名方富命彦神別神社	(延) 一三七
武日	(紀) 三三・三四	建部袁許呂命	(風) 一八	建御名方神	(記) 四
建日方別	(記) 一六	多那富許都久和氣命神社	(延) 一三七	多那御奈刀彌神社	(延) 一四六
武日照命	(紀) 三〇	建穗神社	(延) 一三九	武水別神社	(延) 一三六

武家王	(紀) 七	建小廣國押楯命	(記) 一〇六・一〇	田嶋坐神社	(延) 一〇二
健武山神社	(延) 一〇〇	武小廣國排楯尊	(紀) 五三	手染郷	(風) 一四四
武諸木	(紀) 三三	蛭蝸	(風) 九四	太政官	(宣) 六二(延) 一五・四一
武諸隅	(紀) 三〇	以手遞傳	(紀) 二五	太政官符の印	(延) 一四一
建安命	(姓) 一〇六	腰輿	(延) 一四四	太上天皇	(宣) 四九
建依別	(記) 一五	蛭蝸嶋	(風) 一四四	多志良加	(延) 一〇五・一三二
多那理宮	(記) 三	多居乃上神社	(延) 一四四	手白髮郎女	(記) 一五
建王	(紀) 三三	田兒の浦ゆ打出でて見れば	(萬) 二〇五	手白香皇后	(紀) 四九・五二・五三
建皇子	(紀) 三三	多胡神社	(延) 一三三	手白髮命	(紀) 一〇六(風) 一九三
武部	(紀) 三三	多吳吉師の遠祖	(紀) 三三	手次	(記) 元
健部	(風) 一六	蛭蝸社	(風) 一六	手纏	(紀) 三三(拾) 八〇(延) 一〇六
建部公	(姓) 一七	鮎旗	(紀) 七六・七七	禪	(延) 一三三・一五〇・一五八
武部君	(紀) 一〇	田心姫	(紀) 一六・二〇	纏懸くる伴緒	(延) 一三五
武猪心命	(紀) 三三	田心姫命	(紀) 一六	手纏挂くる伴男	(延) 一三六
建岡君	(風) 二〇	大宰の主神司	(拾) 六	禪多治比宿禰	(姓) 一七三
武丘史	(姓) 一八〇	大宰の所部の諸國	(宣) 六	扶け奉り	(宣) 九
健緒組	(風) 二〇・一〇四	大宰府の神事の奏	(延) 一六	多須奈	(紀) 六七・六八
建男霜凝日子神社	(延) 一四七	丁寧	(風) 一六	叩盆	(延) 一〇三
武小廣國押楯天皇	(紀) 五六	多志野	(風) 一八	叩戸	(延) 一〇〇

叩瓮 (延) 一三三  
 多太川 (風) 一五九  
 正しき直き言 (宣) 九六  
 忠直者 (紀) 四六  
 忠臣 (紀) 四六  
 忠しく淨き名 (宣) 九六  
 田立建理根命神社 (延) 一四九  
 疊はる青垣山 (萬) 二〇七  
 楯並めていづみのかはの (萬) 二二九  
 \* たたなめていなさのやまの (記) 九(紀) 二六  
 多太神社 (延) 一三五・一四四・一四六  
 多他神社 (延) 一四六  
 多駝里 (風) 一五三  
 多太郷 (風) 一五〇  
 多太社 (風) 一五二  
 田田社 (風) 一九六・一九九  
 小人は土を懐ふ (風) 二〇六  
 忠平 (延) 一〇三  
 稱詞 (拾) 九一

稱辭定め奉る (壽) 七・九  
 稱辭祈啓さしむ (紀) 二五  
 稱辭竟へ奉る (延) 二七  
 一三〇・一三二・一三三・一三四・一三五・一三六・一三九  
 一三九・一四〇・一四一・一四二・一四三・一四五・一四六  
 一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三  
 一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇  
 一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七  
 一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四  
 一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一  
 一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八  
 一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五  
 一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇

田田利君鼻留 (風) 一八三  
 遷却崇神祭 (延) 二〇七  
 大刀 (記) 六・九  
 一横刀 (紀) 八三(延) 一〇三・一〇五  
 横刀 (記) 五・六・九・一七・一四  
 刀 (紀) 二七・四〇・六六(延) 一〇〇・一〇九  
 刀合せむ (記) 六・九・二六・三三(紀) 八〇三  
 たち (記) 一  
 刀合せむ (記) 九・一〇三・一六  
 撃刀す (紀) 九  
 立縵 (紀) 四八  
 租賦 (紀) 四〇  
 田租 (紀) 四六・八六  
 租 (宣) 九三・九四・九五・九六・九七  
 田税 (紀) 七九  
 手力 (延) 一七三  
 租稻 (紀) 九九

手力男神 (記) 五  
 手力雄神 (紀) 二五・三三  
 立榮えしめ (延) 二六  
 立坂神社 (延) 二七  
 多地多郷卿 (姓) 一八三  
 立野 (風) 一八〇  
 立野神社 (延) 一三三  
 立野神社 (延) 一三三  
 大刀佩部 (紀) 三六  
 劔佩く伴男 (延) 三六  
 多遅花 (紀) 三三  
 橋 (記) 三(紀) 三三  
 (風) 一八五(萬) 三三・三四  
 橋花 (紀) 三三  
 橋子 (延) 一〇三・一〇五・一〇九  
 たちばな (萬) 三三  
 橋寺 (紀) 八三  
 橋朝臣 (姓) 一七〇(萬) 三三  
 橋娘 (紀) 七三  
 橋の歌 (萬) 三三・三四

橋大郎女 (記) 一三  
 橋大郎皇女 (紀) 一八  
 橋皇后 (風) 一八  
 橋神 (延) 一八  
 \* たちばなのしたてるにはに (萬) 三三  
 橋宿禰 (姓) 一七〇(萬) 三三・三三  
 橋宿禰諸兄 (姓) 一七〇  
 橋豐日天皇 (紀) 六六  
 橋之豐日命 (記) 一三・一三  
 橋豐日命 (紀) 一六  
 橋豐日尊 (紀) 一三  
 橋豐日皇子 (紀) 一六  
 \* たちばなのとをのたちばな (萬) 三三  
 橋之中比賣命 (紀) 一三  
 橋仲皇女 (紀) 一三  
 橋子宮 (延) 一三  
 橋皇女 (紀) 四九・五九  
 橋卿 (萬) 三三・三四  
 橋麻呂皇子 (紀) 一三

橋王 (紀) 四八  
 橋小戸 (紀) 三(紀) 一三・一四  
 \* たちばなはおのがえだえだ (紀) 七六  
 橋は花にも實にも (萬) 三三  
 橋姫皇女 (紀) 四八  
 橋本稚皇子 (紀) 一三  
 橋本之若子王 (記) 一三  
 橋守 (姓) 一七六  
 多治速比賣命神社 (延) 一三  
 立速日男命 (風) 一八  
 立氷に取り成し (記) 一三  
 多遅比野 (記) 一三  
 \* たちひぬにねむとしりせば (記) 一三  
 丹比神社 (延) 一三  
 多治比君 (記) 一三  
 丹比公 (紀) 五七・八三  
 多治比之柴垣宮 (記) 一三  
 丹比柴垣宮 (紀) 一三  
 丹比嶋真人 (紀) 八三・八三  
 丹比宿禰 (姓) 一七三

丹比須布	(姓) 一七六	但馬	(記) 三六(姓) 一七六	多遲摩母呂須玖	(記) 一三
多治比高鶴	(記) 一五	丹比部	(姓) 一七六	但馬諸助	(紀) 三三・三三
丹比高鶴原陵	(紀) 四三	丹比部國人	(萬) 三三	立虫神社	(延) 一四四
多遲花	(紀) 三	但馬	(紀) 三九	立虫社	(風) 一九七
丹比真人	(紀) 六九	たちまひてややみ賜ふ	(宣) 九六	龍	(紀) 五三
多治比真人	(姓) 一六七	但馬海直	(姓) 一七六	鶴	(記) 六
丹比真人國人	(萬) 二九	但馬出嶋	(紀) 三	たづ	(萬) 三〇七・三〇
丹比真人嶋	(紀) 三	多遲摩國	(記) 六	たづ	(萬) 三〇七・三〇
多治比真人鷹主	(萬) 三三	多遲摩國	(記) 三	田令	(紀) 五七
多治比真人豊繼	(姓) 一六九	但馬國(紀) 三〇六・三〇七・三三(延) 一〇八九・四三	(記) 三	たづがね	(記) 一四(萬) 二五
丹比真人に殊遇を賜ふ	(紀) 八六	多遲摩國造	(記) 六	田令	(紀) 五〇
多治比真人土作	(萬) 三三	多遲摩之竹別	(記) 六	手束弓手に取り持ちて	(萬) 三三
丹比真人麻呂	(紀) 八	但馬橋大娘皇女	(紀) 五	立つ霧の失せぬる如く	(萬) 三三
多遲比瑞齒別天皇	(紀) 三	但馬皇女	(紀) 五	營田	(紀) 七一
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	多遲摩之俣尾	(記) 三	たづごも	(記) 一四
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	多遲摩比多訶	(記) 三	立兩零る行方の國	(風) 一八〇
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	多遲摩比那良岐	(記) 三	奪情従公	(延) 二〇
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	多遲摩斐泥	(記) 三	龍田	(紀) 三五
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	多遲摩毛理	(記) 三	龍田に稱辭竟へ奉る皇神	(延) 二八五
多治比瑞齒別尊	(姓) 一五三	田道間守	(紀) 三三・三三(萬) 三三	龍田坐天御柱國御柱神社(延)	一三三
丹比連	(姓) 一七三・一七九				

龍田風神	(紀) 八六	辰日の奏	(延) 一五三	楯縫郷	(風) 一九三・一九七
龍田風神祭	(延) 二六五	鶴群	(萬) 三二	楯部	(紀) 三八
龍田風神廣瀬大忌神を祭る	(紀) 八〇・八三・八五	立禮を用ふ	(紀) 八四	多呂使主	(姓) 一八四
龍田神	(紀) 八〇	楯(記) 畜・三(延) 一〇七(萬) 二〇七	(延) 二〇三・二〇四	立野神社	(延) 一三六・一三三
龍田神社	(延) 一〇五・一三三	楯板	(延) 一五〇	多呂命	(風) 一八七
龍田神廣瀬神を祭る	(紀) 九六・八〇・八三	立歌	(延) 一五六	楯原神社	(延) 一四一
龍田の立野の小野	(延) 二六	立歌の人	(延) 一五六	楯人宿禰	(紀) 四六
龍田祭	(令) 九〇	蓼倉里の三井社	(風) 二〇三	楯節儻	(風) 八五
龍田祭の鞍	(延) 一六三	立石嶋	(風) 一四五	楯部	(風) 一九七
龍田祭の使	(延) 一五〇	蓼津	(記) 一	奉出しき	(記) 一五
龍田社	(延) 一〇五・一〇八・一二七	蓼津	(記) 畜(紀) 五	立物	(紀) 三七
龍田社の祭	(延) 一六	盾津	(紀) 三	從横の御量	(風) 一五
龍田山の關	(紀) 八三	作盾者	(紀) 三	楯井神社	(延) 一四〇
龍田比古龍田比女神社	(延) 一三三	盾作氏	(拾) 六	楯井社	(風) 一九七
龍田山	(紀) 四	楯縫氏	(延) 二六〇・二六三	狼地	(紀) 一三
田土浦坐神社	(延) 一四	楯縫と號くる所以	(風) 一四	田莊	(紀) 六
立出儺	(紀) 四七	楯縫郡家	(延) 一三三・一四七・一四三・一四四	多度神社	(延) 一〇五・一〇七
殊儺	(紀) 四七	楯縫郡	(風) 一九九	譬喩歌	(萬) 二九・三〇
立つ年のは	(萬) 三四			田中朝臣	(姓) 一七三

手長の御壽	(延) 一三四・一三六	穀	(紀) 二二・二九	丹波	(紀) 二四
手長の御世	(延) 一三〇・一三二・一三三	五穀	(紀) 五・五五・八三	丹波刀賣	(風) 一五五
田中臣	(記) 七	穀稼	(紀) 五	丹波能阿治佐波毘賣	(記) 一七
田中神社	(延) 一三七・一三九・一四〇	年穀	(拾) 六九	且波之大縣主	(記) 一七
田中宮	(紀) 六三	織女神	(延) 一六四	丹波之河上之摩須郎女	(記) 一七
手長の御世	(延) 一三六・一三九・一四〇	多奈波太神社	(延) 一六三	且波國	(記) 一七
田永の御世	(延) 一三五	織女祭	(延) 一六四	丹波國	(紀) 一七〇
田中社	(風) 一五七・一六三	手取に水沫畫き垂り	(延) 一六四	丹波國浦掛水門	(壽) 一六三(延) 一〇九・一四四
田仲社	(風) 一五	多奈閉神社	(延) 一五五	丹波國桑田村	(紀) 一四九
手長比賣神社	(延) 一四六	田邊宿禰	(姓) 一七〇	丹波國餘社郡	(紀) 一三九
田上山	(萬) 二〇六	田邊史	(姓) 一五九	丹波郡	(風) 一四九
棚倉孫神社	(延) 一三三	田邊史伯孫	(紀) 一四七	丹波之竹野別	(記) 一四八
欄坐山	(風) 一八七	商布	(延) 一〇二	丹波之遠津臣	(記) 一四八
田稻	(延) 一三四	谷會山	(風) 一八五	丹波比古多須美知能宇斯王	(記) 一四八
手末	(記) 一〇	多邊具久	(記) 一四	丹波比古多須美知能宇斯王	(記) 一四八
手末才伎	(紀) 一〇	谷蟻の狭度の極	(延) 一三〇・一三九	且波比古多須美知能宇斯王	(記) 一四八
手末之調	(記) 一〇	谷潜のさ渡る極	(萬) 一三〇	且波比古多須美知能宇斯王	(記) 一四八
手末調	(紀) 一〇	たにぐくのさわたるきはみ	(萬) 一三〇	丹波の氷上	(紀) 一四八
手端吉棄物	(紀) 一〇	谷直	(姓) 一八〇	丹波史	(姓) 一四八
水田種子	(紀) 一〇	谷宿禰	(姓) 一七九	丹波眞太玉命	(姓) 一四八

丹波道主王	(紀) 一三〇・一三三	田乃家社	(延) 一三三・一三六・一三五・一三五	海鯽魚	(紀) 一三五
丹波道主命	(紀) 一三〇	田の調	(紀) 一三九	平魚	(延) 一〇三
丹波國風土記	(風) 一三〇・一三四	田面神社	(延) 一四三	鯛	(風) 一〇五
丹波小子	(紀) 一四五	多乃毛社	(風) 一三七	乗炬	(紀) 一〇七
谿八谷峽八尾	(記) 一三五	議る	(記) 一〇	多比鹿神社	(延) 一〇七
多爾夜神社	(延) 一三三	權る	(記) 一〇	耕人	(記) 一〇
田野	(風) 一三三	娶く	(記) 一〇	田人	(記) 一〇(拾) 一〇
多沼神社	(延) 一四七	婚く	(記) 一〇	鯛楚割	(延) 一〇
多禰嶋	(紀) 一四三	奸く	(記) 一〇	鯛枚乾	(延) 一〇
多禰郷	(延) 一四四	通く	(紀) 一〇	鯛臍	(延) 一〇
多禰國の圖を賣る	(紀) 一四九	親娶く	(紀) 一〇	客人の宿り爲む野に	(萬) 一〇
多禰嶋	(風) 一四九	淫く	(紀) 一〇	鯛身命	(姓) 一〇
多禰屯倉	(紀) 一四九	相奸く	(紀) 一〇	たびゆきにゆくとしらずて	(姓) 一〇
田根連	(姓) 一七六	狂言	(宣) 一〇	平	(紀) 一〇
田里	(風) 一八七	たはこと	(宣) 一〇	平けく於太比に	(延) 一〇
田上大水神社	(延) 一八六	誣妄妖偽を禁斷む	(紀) 一〇	平けく聞食して	(延) 一〇
田乃家神社	(延) 一八六	田畝を校ふ	(紀) 一〇	平けく聞食して	(延) 一〇
田邊史	(姓) 一七三	多鳩神社	(延) 一四九	平けく安けく聞食せ	(延) 一〇
		田原社	(風) 一五九	平けく安けく知食せ	(延) 一〇
		赤海鯽魚	(記) 一五		

平朝臣惟範	(延) 二五・二九	田邊の名籍	(紀) 五〇	珠城宮	(紀) 三〇
平神社	(延) 一〇四	多倍社	(風) 一九三	玉きはる	(萬) 二〇六
多比理岐志麻流美神	(記) 一四〇	田部の丁の籍を定む	(紀) 五七	たまきはるいのち	(萬) 三〇三・三三三・三五三
踏歌	(延) 一四九・一六五	珠	(記) 九三・一〇七	たまきはるうちのあそ	(記) 一三三(紀) 四一七
懐鼻	(紀) 三三・四〇・六八	多末	(紀) 五	*たまきはる内の大野に	(萬) 二〇四
多夫志烽	(風) 二〇〇	珠玉	(紀) 五五	*たまきはるうちの限は	(萬) 三〇〇
尊きこと二無く	(拾) 六五	玉	(紀) 八七	玉清井	(風) 一八〇
貴き高き廣き厚き大命	(宣) 六七	玉落川	(風) 一八九	玉籤	(紀) 二〇三
尊み食べ	(壽) 七三	たまがき	(記) 一〇九	玉串	(延) 二二九・二九九
多武嶺	(紀) 八三	玉牆内國	(紀) 二七	玉匣	(風) 二〇七
田油津媛	(紀) 八五	玉垣門	(延) 二二四	たまくしげ	(風) 二〇八
田部	(記) 九	玉かざる	(萬) 二〇〇	玉匣賀賀益國	(風) 一九五
田戸	(紀) 五七	玉固釘	(延) 二二	たまくしげ布多我美山	(萬) 三三三
妙法の寶	(紀) 六六	玉葛絶ゆる事無く	(萬) 二〇七	玉櫛比古命	(姓) 一七三
田部神社	(延) 一五	玉川	(風) 一八七	玉櫛姫	(紀) 三五・三七
太部神社	(延) 一五	手纏	(記) 三(紀) 四八	玉串門	(延) 二四
多倍神社	(延) 一四七	玉杵名邑	(紀) 三三	玉劍	(記) 一三
				玉倉部	(記) 一〇三

卵	(延) 二二	玉作部鯉魚女	(紀) 五〇	玉作部の遠祖	(紀) 二〇
玉前神社	(延) 一〇六・一六〇	具足玉國	(風) 二〇〇	玉作山	(風) 一九六
玉佐佐良彦神社	(延) 一四二	珠手次	(萬) 三〇四・三〇九・三〇九	玉作湯神社	(延) 一四〇
*たましかずきみがくいていふ(萬) 三三		玉手次敵火の山	(萬) 二〇八	玉作湯社	(風) 一九七
玉敷神社	(延) 一七	*玉手次敵火之山の	(萬) 二〇五	玉梓	(萬) 二〇〇・二〇一
鎮魂	(令) 九	玉田宿禰	(紀) 四三・四九	たまづさ	(萬) 三三〇
(延) 一五九・一六〇・一六〇・一六〇・一六〇・一六〇		田俣山	(風) 一九七	玉津寶	(記) 三三
鎮魂の日	(延) 一六三	玉帶志比古大稻男	(風) 一九四	玉津日女命	(風) 一九九
鎮魂祭の神	(延) 一五九	玉足日子命	(風) 一九五	魂留産靈	(拾) 八九
鎮魂祭の檢校	(延) 一四六	玉帶志比賣豐稻女	(風) 一九四	魂留魂	(延) 一〇六
鎮魂祭の御服	(延) 一五七	玉足比賣命	(風) 一八五	玉留魂	(延) 二七九・二九〇
鎮魂祭の和儂人	(延) 一四九	玉作氏	(風) 二〇五	玉積産日神	(延) 一三四
鎮魂祭の料	(延) 一六三・一六四	玉作川	(拾) 六九(延) 二〇五	玉列神社	(延) 一三九
鎮魂の儂人の侍従	(延) 一五九	玉作神	(風) 一九〇	玉列王子の幣の料	(延) 一五〇
鎮魂の料	(延) 一六六・一六三・一六四	玉作街	(風) 二〇〇・二〇一	玉代	(紀) 四五
玉嶋里	(記) 一九(紀) 三〇	玉作の上祖	(紀) 二〇五	玉手朝臣	(姓) 一七二
作玉者	(紀) 三六	玉作の水神社	(延) 二二三	玉手臣	(記) 七
玉作部	(紀) 三六	玉作連	(姓) 一五	玉手丘上陵	(紀) 六四
		玉作社	(風) 一九九	玉手岡上	(記) 七
				自玉手祭來酒解神社	(延) 一三七



玉野村 タマノノクラ	玉郎女 タマノメ	玉浦 タマノ	玉祖神社 タマノミヤ	珠襖 タマノミヤ	玉瓶 タマノビン	玉上神社 タマノミヤ	たまのみすまる	玉祖連 タマノミヤ	玉祖宿禰 タマノミヤ	玉屋命 タマノミヤ	玉祖連 タマノミヤ	玉柳 タマノミヤ	玉緒 タマノミヤ	珠緒 タマノミヤ	玉の緒もゆらに	たまはやす武庫のわたりに	田舞 タマノミヤ	玉日女命 タマノミヤ
(風) 一六九	(記) 一三三	(紀) 一三〇	(延) 一三五・一四一	(紀) 一三七	(紀) 一四〇	(風) 一八九	(紀) 一三三	(姓) 一五五	(延) 一五五・一七〇	(記) 一六五・一五五	(紀) 一三五	(記) 一五五	(紀) 一七〇	(紀) 一七〇	(萬) 二二〇	(記) 一四〇	(延) 一三五・一四八	(風) 一九〇
玉梓 タマノミヤ	たまほこ タマノミヤ	玉纏横刀 タマノミヤ	玉鏡 タマノミヤ	玉峰山 タマノミヤ	玉藻 タマノミヤ	玉菱鎖石 タマノミヤ	賞罰 必ず當てよ	玉器 タマノミヤ	玉鏡 タマノミヤ	玉壺 タマノミヤ	玉諸神社 タマノミヤ	玉結濱 タマノミヤ	玉依日子 タマノミヤ	玉依姫 タマノミヤ	玉依日賣 タマノミヤ	玉依毘賣命 タマノミヤ	玉依姫命 タマノミヤ	玉依比賣命 タマノミヤ
(萬) 二〇七・二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二	(萬) 二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五	(延) 二二二	(紀) 二二六・二二五	(風) 一九〇	(萬) 二〇七	(紀) 二〇三	(紀) 二〇九	(記) 二〇九	(紀) 二〇三	(延) 二〇三	(風) 一九八	(風) 一九八	(風) 一九八	(風) 一九八	(風) 二〇五	(記) 二〇六	(紀) 二〇三	(風) 一九三
玉依比賣命神社 タマノミヤ	多麻良伎神社 タマノミヤ	玉積産日神 タマノミヤ	玉若酢命神社 タマノミヤ	玉丘 タマノミヤ	田道 タマノミヤ	田道に詔して新羅を撃たしむ	田道公 タマノミヤ	百姓 タマノミヤ	民の父母は斯れ即ち聖賢の職	手見神社 タマノミヤ	民部省の口宣 タマノミヤ	田宮之中比賣 タマノミヤ	民を使ふに時を以てす タマノミヤ	手向 タマノミヤ	田村神社 タマノミヤ	田村皇女 タマノミヤ	田村王 タマノミヤ	田村皇子 タマノミヤ
(延) 一五七	(延) 一四四	(延) 一三四	(延) 一四一	(風) 一九九	(紀) 四七・四八	(紀) 四七	(姓) 一七三	(宣) 一九三	(紀) 四四	(延) 一四六	(風) 一九八	(記) 一三三	(紀) 一〇〇	(萬) 二〇九・二〇八・二〇七・二〇六・二〇五・二〇四・二〇三・二〇二・二〇一・二〇〇	(延) 一四七	(紀) 一四六	(紀) 一四六	(記) 一四六

田村社 タムラ	田身輪邑 タムラ	田明酒波 タムラ	多明酒 タムラ	多明酒屋 タムラ	多明物 タムラ	多明米 タムラ	多明料理屋 タムラ	多米神社 タムラ	多米宿禰 タムラ	多米皇女 タムラ	多米王 タムラ	田目皇子 タムラ	多米連 タムラ	田裳見宿禰 タムラ	田守神社 タムラ	多夜加 タムラ	多由神社 タムラ	手結が浦 タムラ	手結浦 タムラ
(風) 一六九	(紀) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九	(延) 一六九
多由比神社 タムラ	田結神社 タムラ	手結崎 タムラ	澹由比濱 タムラ	多羅 タムラ	帶中日子天皇 タムラ	帶中津日子天皇 タムラ	足仲彦 天皇 タムラ	帶中津日子命 タムラ	足仲彦 尊 タムラ	帶中日子命 タムラ	足彦大兄王 タムラ	多良志比咩 タムラ	足御世 タムラ	足らし御世 タムラ	たらし吉備の鐵の タムラ	たらしのははがめみずて タムラ	たらしねのはは タムラ	たらちねのははのみこと タムラ	
(延) 一四〇	(延) 一四二	(風) 一四九	(風) 一四九	(紀) 一七〇	(記) 一七〇	(記) 一七〇	(紀) 一七〇	(記) 一七〇	(紀) 一七〇	(記) 一七〇	(風) 一七〇	(延) 一七〇	(延) 一七〇	(延) 一七〇	(風) 一七〇	(萬) 一七〇	(萬) 一七〇	(萬) 一七〇	
たらちねの御母之命 タムラ	託羅郷 タムラ	多良之峯 タムラ	多良王 タムラ	託羅之峯 タムラ	椽 タムラ	太利須須 タムラ	太利須須 タムラ	多利須須 タムラ	足日山 タムラ	多理比理神社 タムラ	垂額 タムラ	足幣帛 タムラ	足國 タムラ	足嶋神 タムラ	垂水 タムラ	垂水神 タムラ	垂水神社 タムラ	海神 タムラ	垂水公 タムラ
(萬) 二二四	(風) 二〇八	(風) 二〇五	(記) 一四九	(風) 二〇八	(記) 一四九	(姓) 一七九	(姓) 一七九	(姓) 一七九	(風) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一四九



千千都久和比賣命 (記) 八  
 千千衝俊姫命 (紀) 六九  
 父梨神社 (延) 一七三  
 \* ちちの實の父のみこと (萬) 三三  
 \* ちちのみのちちのみこと (萬) 三五  
 \* ちちははがかしらかきなで (萬) 三三  
 \* 父母がとののしりへの (萬) 三三  
 \* ちちはははもはなにもがもや (萬) 三三  
 \* 父母をみればたふとし (萬) 三三  
 知除波夜神社 (延) 一三  
 千千速比賣命 (記) 三  
 千乳早山香媛 (紀) 六五  
 秩父神社 (延) 一三  
 先考 (宣) 五  
 智通 (紀) 七  
 知豆神 (姓) 一七五・一八三  
 持統天皇 (紀) 六・八(宣) 九九・九六  
 (姓) 一七(萬) 二〇五・二〇七・二〇九・二〇八  
 持統天皇伊勢に行幸し給ふ (紀) 八  
 持統天皇先帝の爲に無遮大會を宮中

に行ひ給ふ (紀) 八  
 持統天皇先帝の爲に無遮大會を五大寺に營み給ふ (紀) 八  
 持統天皇大臣以下に宅地を賜ふ (紀) 八  
 持統天皇の紀伊國御巡幸 (紀) 八  
 持統天皇の藤原御遷都 (紀) 八  
 持統天皇皇太子に禪天皇位りたまふ (紀) 八  
 鎮仁 (風) 一四二・一四九  
 智仁君 (姓) 一七五  
 茅淳 (紀) 四  
 茅淳縣有眞香邑 (紀) 六  
 茅淳縣主 (紀) 四  
 珍縣主 (姓) 一七五  
 茅淳縣陶邑 (紀) 二  
 血沼池 (紀) 三  
 茅淳池 (紀) 三  
 茅淳娘 (紀) 三  
 血沼海 (紀) 三

茅淳王 (紀) 六  
 茅淳道 (紀) 七  
 茅淳宮 (紀) 四  
 茅淳山城水門 (紀) 二  
 血沼之別 (紀) 三  
 乳娘 (紀) 六  
 千野神社 (延) 一  
 知乃神社 (延) 一  
 知乃社 (風) 一  
 千入之鞆 (記) 二  
 千箭之鞆 (紀) 二  
 茅の輪 (風) 二  
 千繪高絹 (紀) 二  
 \* ちばのかづぬをみれば (記) 二  
 質羅村峯神社 (延) 一  
 禪 (延) 一  
 知波夜比古神社 (延) 一  
 \* ちはやびとうぢのわたりを (紀) 一

\* ちはやびとうぢのわたりを (紀) 一  
 げに (記) 二  
 知波夜比賣神社 (延) 一  
 ちはやぶる (萬) 二  
 殘賊強暴横惡之神 (紀) 三  
 ちはやぶる于遲の渡 (延) 三  
 \* ちはやぶるうぢのわたりを (記) 二  
 りに (記) 二  
 \* ちはやぶる金之三崎を (萬) 三  
 道速振る神 (記) 九  
 ちはやぶる神 (萬) 三  
 \* ちはやぶるかみのみさかに (萬) 三  
 \* ちはやぶる神の社 (萬) 二  
 千速見命 (姓) 一七  
 千引石 (記) 三  
 千人所引磐石 (紀) 六  
 小子部雷 (姓) 一七  
 小子部宿禰 (姓) 一七  
 小子部連 (記) 三  
 小子部連鉤 (紀) 六

少子部連螺贏 (紀) 四  
 千人 (記) 三  
 千頭 (紀) 一  
 治撰 (宣) 五  
 千尋榜繩 (紀) 一  
 治部省 (延) 一  
 知鋪郷 (風) 二  
 茅纏の稍 (紀) 二  
 道侯神 (紀) 三  
 衛神 (紀) 三  
 道守朝臣 (姓) 一七三・一七四・一七五  
 道守臣 (記) 六  
 杖 (姓) 一七九・一七三・一七六・一七〇  
 長功 (延) 一  
 貞觀 (延) 一  
 貞觀先帝 (延) 一  
 貞觀の天朝 (延) 一  
 長上 (令) 九 (延) 一〇

長送使 (延) 一  
 張道光 (姓) 一  
 長例の公文 (延) 一  
 丈六の銅像 (紀) 一  
 丈六の繡像 (紀) 一  
 丈六の繡像 (紀) 一  
 丈六の佛像 (紀) 一  
 丈六の佛像 (紀) 一  
 長王周 (姓) 一  
 誅 (律) 九  
 仲哀天皇 (記) 一  
 仲哀天皇熊襲國を討ち給ふ (紀) 一  
 仲哀天皇白鳥を貢らしめ給ふ (紀) 一  
 仲哀天皇の筑紫行幸 (紀) 一  
 仲哀天皇の角鹿行幸 (紀) 一  
 仲哀天皇の崩御 (紀) 一  
 仲哀天皇浮海して穴門に幸す (紀) 一

忠意	(姓) 一七九・一八〇	勅語の舊辭	(記) 一三	鎮魂の侍從	(延) 一四九
中烟子	(延) 一三二	勅使	(延) 一五五・二九・三三・三九・四四	鎮魂の料	(延) 一六六・二六三・二六四
中儀	(延) 一六五	觸穢	(延) 二〇三	鎮守副將軍	(延) 二一五
忠勤を勵ましめたまふ宣命	(宣) 三三	千代までに坐さむ公	(萬) 二〇七	陳思王	(姓) 一七〇
中功	(延) 一四三・一六五・一六四	千萬の軍なりとも	(萬) 二〇五	沈清朝	(姓) 一七二
中宮	(延) 一〇六	知立神社	(延) 一三四	沈庭尉	(姓) 一七三
中宮職	(延) 一五〇	沈木	(紀) 三三	沈惟岳	(姓) 一七三
中宮の鎮魂の所	(延) 一五九	沈木香	(紀) 七九	鎮火祭	(萬) 二〇六
中宮の鎮魂祭(延)	一〇六・一〇七・一〇八・一〇九	鎮懷石を詠める歌	(令) 九六・九三	鎮魂祭の神	(延) 一〇六・一〇四・一〇三・一〇二・一〇一
中宮の晦日の御麻	(延) 一〇七	鎮魂祭の檢校	(令) 九五(延) 一五〇・一六六・一六五	鎮魂祭の御服	(延) 一四六
中宮の御贖	(延) 一〇九・一五五	鎮魂祭の和傳の人	(延) 一四九	鎮魂祭の夜	(延) 一五九
中宮の御竈祭	(延) 一〇七	鎮魂祭の料	(延) 一四一		
中宮の御巫	(延) 一〇七				
重刑	(延) 一〇九				
中祀	(令) 九三(律) 九六(延) 一〇六				
重日	(延) 一〇一				
中祓	(延) 一〇三				
重服	(延) 一〇二				
中流	(律) 九八				
重祚の始	(紀) 三三				

津白負	(風) 一八四	ツカマノ湯	(紀) 八三	槻田神社	(延) 一四三
官坊	(宣) 一四一	都可村	(風) 一八三	衝田岡	(記) 三
官馬	(紀) 一〇九	握村	(風) 一八三	桃花鳥田丘上陵	(紀) 二九
官の爲めに人を求め人の爲に官を	(紀) 一〇九	都我利神社	(延) 一四四	坏作	(姓) 一八四
求めたまはず	(紀) 一〇九	津加留	(紀) 一四四	月次祭	(令) 九〇・九一
官 司は皆是れ王 臣なり(紀)	一〇九	津刈の蝦夷	(紀) 一三三		
都賀那木神社	(延) 一三六	津輕郡の蝦夷	(紀) 一四〇		
都賀直	(姓) 一七九	杯	(延) 一〇四		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	槻	(風) 一八四・一五九		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	著大使主	(姓) 一八六		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	月草の移ろふ情	(萬) 三二一		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	槻曲の家	(紀) 一六〇		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	撞賢木嚴之御魂天疎向津媛命(紀)	三九		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	築坂邑	(紀) 一三三		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	築狭神社	(延) 一四六		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	都岐沙羅柵造	(紀) 七七		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	春米宿禰	(姓) 一七九		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	附嶋	(風) 一四四		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	衛立船戸神	(記) 三		
都賀直都賀提	(姓) 一七九	調田坐一事尼古神社	(延) 一三三		

のぼり	(記) 二六	纂記	(紀) 八六	月夜見命	(延) 一一二
都黄直	(姓) 一八九	衡杵等乎與留比古命	(風) 一五五	月讀宮	(延) 二二二・二二三・二三四・二三五・二三六・二三七
調糸	(延) 二二〇・二三三	著穂嶋	(風) 一九五	月夜見宮	(延) 二二六・二三三・二四九
調首	(姓) 一七五	つきまちていへにはゆかむ	(萬) 三三四	月夜見宮の内人	(延) 二二三
月神	(紀) 一八三・四四九・四九六(拾) 八七	春女	(紀) 三六	月夜見宮の装束	(延) 二四二
調神社	(延) 一七七	槻本神社	(延) 一三五	月夜見社	(延) 二四四・二四五・二六六
槻神社	(延) 一五九	槻本公	(姓) 一七四	槻折神社	(延) 二四四・二四五・二六六
月神日神の神託	(紀) 四九六	筑陽川	(風) 一七四	槻折山	(風) 一八三
槻の木	(風) 二四四	筑陽神社	(延) 一四二	木菟	(紀) 四三
調吉士伊企儼	(紀) 五五	調屋社	(風) 一九七	鴉	(風) 一九九
調吉士伊企儼の壯烈	(紀) 五五	月山神の祭の料	(延) 一五六	都玖君	(姓) 一八七
月事	(延) 一一一	月山神社	(延) 一八八・二四七	筑紫	(記) 三三・三六・三六・三五五・三六六・四七三・五三三(拾) 八八
調薦	(延) 一四二	月弓尊	(紀) 一八八・二四七	都久斯岐城	(紀) 四三
調布	(延) 二〇二・二四四	春米部	(延) 一三六	筑紫の伊觀縣主の祖	(紀) 三五
調文	(延) 二五	春米部	(紀) 四三	筑紫の磐井	(紀) 五三
調連	(風) 一七五	月讀神社	(延) 一〇九・一三三・一四六	筑紫の海	(紀) 七六
槻弓	(延) 二〇四	月夜見神社	(姓) 一四八	筑紫の大津之浦	(紀) 四一
調日佐	(姓) 一八〇	月讀命	(記) 三三・四	筑紫大宰	(紀) 八四
月日は攝れども	(萬) 三三三	月夜見尊	(紀) 一八・二九	筑紫大宰三韓の男女及び僧尼を獻る	(紀) 八四

筑紫大宰 赤烏を獻る	(紀) 八六	筑紫國の舟師	(紀) 五〇	筑紫史	(姓) 一八四
筑紫大宰帥	(紀) 七〇・八五	筑紫國の屯倉	(紀) 五七	筑志史	(姓) 一八五
筑紫大宰	(紀) 六三・六四	筑紫國造	(紀) 六六	筑紫大宰	(紀) 八四
筑紫都督府	(紀) 六一	筑紫國造磐井の反	(紀) 五〇	筑紫大宰新羅の僧尼男女を獻る(紀) 八四	(紀) 八四
筑紫の訶志比宮	(記) 一〇六	筑紫國造の奮闘	(紀) 五七	筑紫大宰率	(紀) 八六
筑紫の檀日宮	(紀) 三三・三五	筑紫國の崗水門	(紀) 三三	筑紫大宰府典	(紀) 八六
筑紫の蚊田	(紀) 三三	筑紫國の國號	(風) 二五	筑紫後國の御本	(風) 二〇四
筑紫帥	(紀) 七三・七四	筑紫の防人	(紀) 八三	筑紫三家連	(記) 三三
筑紫神社	(延) 一〇九・一四三	筑紫三神の車持部	(紀) 四九	筑紫の御井郡	(紀) 五三
筑紫の各羅嶋	(紀) 一〇	筑紫嶋	(記) 一五	筑紫胸肩君等が所祭神	(紀) 一八
筑紫君石井	(記) 一六一	筑紫洲	(紀) 一五	筑紫連	(姓) 一七五
筑紫君磐井	(風) 二〇五	竹斯嶋	(紀) 一五	筑紫の館	(紀) 八五・八五
筑紫君磐井の墓墳	(風) 二〇五	筑紫の火君	(紀) 五〇	筑紫之米多君	(記) 三三
筑紫國	(記) 一五(紀) 三〇〇・三〇一・三一一	筑紫日向可愛山陵	(紀) 三三	筑紫の岡田宮	(記) 四
筑紫洲	三五九・四元・四七・五七・五八・七九	筑紫日向之高千穂之久士布流多氣	(記) 三三	つくしへにへむかるふねの	(萬) 三四
筑紫國大に地動る	(紀) 一九	筑紫日向之高千穂觸之峯	(記) 三三	筑足流城	(紀) 四三
筑紫國の菟狹	(紀) 三〇	筑紫日向橋小門之阿波岐原	(記) 三三		
筑紫國の火君	(風) 一八四	筑紫の日向小戸橋之檉原	(紀) 一八		

都久豆美命	(風) 一五五	筑波山神社	(延) 一〇七・一三三	漬菜	(延) 一五三
都久爾理久爾	(姓) 一八三	津咋見神	(拾) 八九	都祁直	(記) 三
木菟宿禰	(紀) 六四・六九・七〇・七四	つくひやはすくはゆけども	(萬) 三九	鬮雞稻置大山主	(紀) 四九
都久足尼	(姓) 一七三	都久夫須麻神社	(延) 一三九	鬮雞國造	(紀) 四六
都久宿禰	(姓) 一七三	竹麻神社	(延) 一三七	都祁水分神社	(延) 一三三
客作兒	(延) 一四四	積組造	(風) 一九九	竹谿水分社	(延) 一〇九
筑波	(風) 一八三	楸矢	(風) 二四四	都祁水分社	(延) 一〇九
つくばねにあはむといひしこは	(風) 一八三	楸弓	(風) 一八三	鬮雞御田	(紀) 四六
つくばねにいほりて	(風) 一八三	楸弓	(風) 一八三	都祁山口神社	(延) 一三三
筑波峯の會	(風) 一八三	楸弓	(風) 一八三	都祁山口神社	(延) 一三三
筑波根をよそのみ見つ	(萬) 二〇九	月讀命	(記) 三・四	都祁山口神社	(延) 一〇九・一〇三
筑波の雅曲	(風) 一八三	月夜見の持たるをち水	(萬) 三二四	漬赤房	(延) 一五三
筑波使主	(風) 一八三	修理固成せ	(記) 一四	著酒神	(延) 一五三
筑波神	(風) 一八三	作りと作る物	(延) 一六三	海日の大祓	(延) 一四九・一六四
筑波國	(風) 一八三	几物	(延) 三六六・三六七	海日の解除の料	(延) 二四二・二四〇
筑波郡	(風) 一八三	几物	(延) 三三九	海日の御贖	(延) 二〇六・二〇六
筑波岳(風)一八三・一八四・一八五・一八六	(萬) 二〇九	几物	(延) 三三九	海日の御贖の料	(延) 一〇七・一〇九
筑波命	(風) 一八三	几物	(延) 三三九	海日の御贖	(延) 一〇七・一〇九
筑羽山	(萬) 二〇九	几物	(延) 三三九	海日の御贖	(延) 一〇七・一〇九

津嶋縣直	(記) 七	土雷	(記) 三(紀) 一五・六三	土折猪折	(紀) 三七
津島朝臣	(姓) 一七五	土負池	(風) 一九九	管川	(紀) 四七
津嶋直	(姓) 一八三	土雲	(記) 六(風) 一八五	筒川郷	(風) 二〇七
對馬國始めて銀を産す	(紀) 七九	土蜘蛛	(紀) 七三・三六・三九・三三・三〇(風)	筒川村	(風) 二〇四
對馬嶋	(紀) 一〇二・四九	土蜘蛛	1000・1011・1013・1014・1015・1018・1019	筒木の韓人	(記) 一三
對馬洲	(萬) 二〇七	土蜘蛛	1010・1018・1017・1016・1015・1013・1012	管木の原	(萬) 三二四
對馬の渡	(延) 二二六	土蜘蛛	(風) 二〇四・二〇四	筒城宮	(紀) 四〇・四二・四三
津嶋部神社	(延) 二二六	土蜘蛛	(風) 一八七	筒城岡	(紀) 四〇
都志毛	(延) 二二五	土蜘蛛大耳	(風) 二〇六	都祁古和氣神社	(延) 一〇六・一〇〇
都須須紀	(風) 二〇六	土蜘蛛垂耳	(風) 二〇六	謹まり淨き心	(宣) 九四
蕙子	(拾) 六九	土蜘蛛の堡	(風) 二〇五	慎みてな怠りそ	(拾) 九三
都勢野山	(風) 一八三	土雲八十建	(記) 六	都祁智神社	(延) 一四〇
都太川	(風) 一八三	土蜘蛛八十女	(風) 二〇七	田俣	(紀) 七六
都太岐	(風) 一八三	壤	(延) 二一六・二一三・二一四	堤池	(風) 一八五
傳印	(紀) 七五	つちならば大王います	(萬) 二〇五	堤根	(記) 一七
傳馬	(紀) 六六	地垢	(紀) 二四	堤根神社	(延) 一三六
口實	(拾) 六〇	地神	(紀) 一八四・一八六	鼓神	(延) 一三七
椎	(紀) 三六	土神	(記) 五	堤根神社	(延) 一三七
槌	(延) 一〇五・二七四	土之御祖神	(記) 四	堤治神社	(延) 一三五
		土輪神社	(延) 一四三		

鼓山	つつむことなく	裏葉薦	津頼	黒葛	津門首	津門神社	務め結り	津長大水神社	津長大水社	津長社	津長井	網長井神	網越神社	網越神社	都那高志神社	葛目	網丁	角鹿	
(風) 一八五	(萬) 三二六	(延) 一〇八・一〇九・一三〇	(紀) 三三	(延) 一〇四・八九	(姓) 一七五・七三	(延) 一四九	(宣) 九八	(延) 一四九	(延) 一四九	(延) 一三三	(延) 一三六・二九	(延) 一三四	(延) 一三九	(延) 一三九	(延) 一四四	(延) 一四四	(延) 一四五	(拾) 九二	
都奴賀	つぬが	都怒我阿羅斯等	都怒我阿羅斯止	都努加阿羅斯等	都努我阿羅斯等	都怒我阿羅斯等の來朝	角鹿海直	鹿角の鹽	角鹿神社	角鹿の筒飯大神	角鹿津	角鹿の濱	角枯之山	角杓神	角檜尊	角擬魂命	角避比古神社	つぬさはふいはのひめが	角朝臣
(記) 二	(記) 二四	(紀) 三〇四・三〇五	(姓) 一八八	(姓) 一八四	(姓) 一八八	(紀) 三〇四	(記) 三	(紀) 五五	(延) 一四二	(紀) 三三	(萬) 二八九	(萬) 二八九	(風) 二八三	(記) 三	(紀) 一六	(延) 一七五・七三	(延) 一三五	(紀) 四二	(姓) 一七〇
都怒郎女	角兒麻呂	都奴臣	角臣	都努臣牛甘	都野宿禰	津野媛	都怒山臣	角折王	角折濱	常神	常布	常典	常祀	常祭	常調	常赦	常も進る二月の祈年の大幣帛		
(記) 一七	(萬) 二〇四	(記) 七	(紀) 四六	(紀) 八元	(紀) 四六	(姓) 一七三	(記) 四三	(風) 一八五	(延) 一四〇	(延) 一〇七	(宣) 九〇(令) 九九	(宣) 九〇(令) 九九	(延) 一〇九	(紀) 三二	(宣) 九六	(延) 一三〇・一三〇			

常も進る九月の神嘗の大幣帛	津神社	津國	攝津國	角避比古神社	津宿禰	津野神社	都野神社	都農神社	角善	津史	角上神社	津の館	海石榴市	海石榴市の歌垣	海石榴市宮	唾	海石榴	海石榴市	椿岸神社
(延) 一三五	(延) 一四七	(紀) 一三五	(紀) 四六・四三	(延) 一〇六	(姓) 一七五	(延) 一三九	(延) 一四三	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(紀) 三九・六三・三〇	(紀) 三〇	(紀) 三〇	(風) 一五九	(風) 一三〇	(延) 一三五	(延) 一三五
都波只知上神社	椿大神社	都波岐神社	椿神社	海石榴樹	海石榴の椎	海石榴の華	都波奈彌神社	都婆波	兵器	兵器	兵衛	兵庫職	兵政官	兵政官長	兵法	兵器を神幣と爲す	兵器をもて神	津速産靈神	津速魂命
(延) 一四七	(延) 一三五	(延) 一三五	(延) 一三五	(紀) 三六(風) 三〇元	(紀) 三三	(紀) 三三	(延) 一四六	(延) 一四三	(紀) 三五	(紀) 三五	(紀) 三〇	(紀) 二九	(紀) 二九	(紀) 二九	(紀) 三五	(紀) 三五	(拾) 八六	(姓) 一七五・七三・一八六	(延) 一四七
津原神社	都比の佐夜伎	津夫江連	都夫久美神社	積組造	都夫多都御魂	都夫良意富美	都夫良意美	都夫良郎女	圓娘	圓皇女	圓大臣	圓皇女	菟夫羅媛	津振川	都辨志呂神社	都伴志呂社	鏡冠	津梓神社	都保朝臣
(延) 一三五	(延) 一七〇	(延) 一三五	(延) 一三五	(姓) 一七三	(記) 一四	(記) 一四	(記) 一四	(記) 一四	(紀) 三五	(紀) 三五	(紀) 三五	(紀) 三五	(紀) 三五	(紀) 三五	(延) 一四一	(風) 一四七	(延) 一三六	(延) 一三六	(延) 一三六

つまごみ	(記)	三	都武自神社	(延)	一四五	劔	(紀)	二五・二六
妻科神社	(延)	三九六	都牟自社	(風)	一九六・一九六	津留木	(姓)	一八九
爪工連	(姓)	一七七	津守	(姓)	一七六	劔大刀	(萬)	三二六
都麻都比賣神社	(延)	二九・四三	津守利神社	(延)	一三五	*劔刀石床別命神社	(延)	三三三
抓津姫命	(紀)	三三	津守吉祥洛陽に於て唐の高宗に調す	(紀)	一三五	つるぎたちいよよとぐべし	(萬)	三三三
嬌手	(萬)	二〇九	津守宿禰	(紀)	一七九	劔刀太子王	(紀)	四九
爪磨	(延)	二〇三	津守宿禰小黒栖	(萬)	三〇九	劔刀乎夜爾命神社	(延)	一三三
都摩孖比の物	(記)	一四	津守連	(紀)	一七九	劔主神社	(延)	一三六
津間拔池	(風)	一〇五	津守連(紀) 五〇・五三・五五・五五	(姓)	一七九	劔根	(紀)	二四
都萬神社	(延)	一四七	津守連大海	(紀)	一七九	劔根命	(姓)	一七〇・七〇・七九・八七
都麻里	(風)	一五五	津守連吉祥	(紀)	一七九	劔池	(記)	二七(紀) 六六・六六・六一
つままぎ	(記)	一六	津守連の祖	(紀)	一七九	劔池嶋上陵	(紀)	二七
つまわかれ	(萬)	三三	露霜の置きてし來れば	(紀)	一七九	劔池之中岡上	(紀)	二七
罪過	(紀)	三三	露霜の消なば消ぬべく	(萬)	二〇九	劔神	(延)	二二・四六
罪	(延)	二九	弦	(記)	二〇	劔柄急握り	(紀)	一五
積川神社	(延)	二〇	頰那藝神	(記)	二〇	案 劔	(紀)	二六
船	(延)	二〇	頰那美神	(記)	二〇	撫 劔	(紀)	二五
都牟刈之大刀	(記)	三	頰枕田	(紀)	二〇	劔刃に取り成し	(紀)	二五
飄風	(紀)	四六	鈎	(記)	二〇	都留支日子命	(風)	一三三
			津留牙使主	(姓)	一八〇	鶴嶋	(風)	一四六

都留使主	(姓)	一八〇	帝祚	(延)	二九	提賀里	(風)	一八二
椽	(延)	二〇五	帝道	(延)	一六七	手刈村	(風)	一八〇
都留美嶋神社	(延)	二一七	調(紀) 六九七・四(宣) 三・三三(令) 九五	(姓)	一六七	手刈丘	(風)	一八〇
都留彌神社	(延)	二一七	朝參集會	(律)	九七	手嶋連	(記)	三
杖衝坂	(記)	二〇	朝集使	(延)	一五七・五五(萬) 三三	豐嶋連	(姓)	一七六
追儼	(延)	一五	朝集院	(延)	三三・四八	手谷神社	(延)	一四三・四四
追儼の料	(延)	一五	朝鮮王准	(延)	二九	手玉	(延)	二二五・二六
都惠神社	(延)	一六	朝鮮王准	(姓)	一七九	手玉玲瓏に織絛る少女	(紀)	二五
			定む	(紀)	一八	手名椎	(記)	三三
て			朝堂にて親王大臣を見る時の禮を	(紀)	一八	手摩乳	(紀)	二〇六・〇九・三二
手足の爪を切る	(記)	三	朝堂院	(延)	二五・二七・二四・二五	手名椎神	(記)	三
手足の爪を抜く	(紀)	三三	手水案	(延)	二九	手沼川	(風)	一八五
手洗	(延)	二九	朝庭に鐘匱を設く	(紀)	六五	手の爪	(紀)	二〇五
亭育	(記)	二	朝服の制	(紀)	八三	手の躓	(延)	二五
帝紀	(紀)	八七	調庸の帳	(延)	二〇	手速比咩神社	(延)	二四六
帝紀及び上古の諸事の撰録	(紀)	八七	朝會	(律)	九七	功手者	(紀)	四九
帝皇の日繼	(記)	二	朝會蕃客の儀	(延)	二〇	才伎	(紀)	四六
丁匠	(延)	二五	手鹿	(風)	一八四	才伎者	(紀)	七三
庭姓蚊爾	(姓)	一七六	書博士	(紀)	一八四	工匠	(紀)	五〇
			械	(紀)	一八六	工手	(延)	二五



手人韓鍛	(記) 二七	照多閉	(延) 二六三・二六六・二六九	天神地祇の骨	(姓) 一九二
手人部	(紀) 四六	照る月	(萬) 二〇五	田制	(紀) 一九九
手振	(延) 一三三	曜和幣	(延) 二二五	田租(紀) 六九(宣) 三三(令) 九五(延) 二〇三	
手間割	(風) 一三三	手鏡	(延) 二二天	天孫	(姓) 二六七・二六九・二七四・二七五・ 一五・一七五・一七六・一七七・一七九
手間の山	(記) 一三	天乙	(記) 二	天孫降臨	(紀) 三〇・三六
手見神社	(延) 一四六	天覆ひ地載す	(紀) 六七・六八(延) 一〇一	天孫高千穂峯に天降り給ふ	(記) 一五
天鑿の曲照を被るをこひねがふ(拾) 九〇	(延) 一四六	天下	(記) 九	天孫の天降り	(記) 五(拾) 八九
手湯戸	(延) 一五	轉經燃燈	(紀) 七五	天孫の三皇子	(紀) 三三
伽藍	(紀) 五九	典教	(記) 一〇	天竺	(紀) 五八
精舎	(紀) 六四	天業恢弘の議	(延) 一三五	天智天皇	(紀) 六六・六八・七二・七三
寺塔	(紀) 六四・八三	天劍	(記) 九	天智天皇近江宮に崩ります	(紀) 七
寺	(紀) 六三	天井	(延) 二二九・二三五	天智天皇大海人皇子に後事を詔し	(紀) 七
寺家	(紀) 六四	天壤無窮の神勅	(紀) 三五(拾) 八四	たまふ	(紀) 七九
寺工	(紀) 六六	腆支王	(姓) 一八二	天智天皇冠位制度を改め給ふ	(紀) 七
造寺工	(紀) 五九	天神	(姓) 一七七・一七九・一七〇・ 一七五・一七五・一七五・一七五・一七五	天智天皇民の疲を恤み給ふ	(紀) 七
諸寺の智行の人	(宣) 六九	天神地祇(記) 一(紀) 三三・三六・三九・三三・ 三六・三六・三六・三七・三八・三九	(宣) 九(令) 九(延) 一〇五・ 一三三(姓) 一九二(風) 二〇五		
豆良公	(姓) 一八七				
氏良命神社	(延) 一七一				
照妙	(延) 一七九・一八四・一八六・ 一八七・一九〇・一九〇・一九〇・一九三・一九三・ 一九三				

天智天皇藤原鎌足の病を訪ひたまふ	(紀) 七四	天武天皇金光明經を宮中及び諸寺に説かしめ給ふ	(紀) 八三	砥	(延) 二二七・二三
天地開闢	(記) 三(紀) 一五(拾) 八七	天武天皇高市許梅をして神武天皇陵を祭らしめ給ふ	(紀) 九九	東阿王	(風) 一九三
天統を得て八荒を包ね	(記) 一〇	天武天皇の御不豫	(紀) 八六	東海道神	(延) 一三五
天に雙日無く國に二王無し	(紀) 七六	天武天皇の御平癒を神祇に祈る(紀) 八三	(紀) 八三	東海の大造	(風) 一八六
天に二日無く國に二王無し	(紀) 七六	天武天皇の律令御修定	(紀) 八六	東韓	(紀) 一九九
天蹕	(延) 一三七・一四六	天武天皇群卿の細馬を閑したまふ	(紀) 八〇	頭貴村主	(姓) 一九六
天平	(宣) 六六	天武天皇民情を巡察せしめ給ふ(紀) 八五	(紀) 八〇	登極の詔	(紀) 二〇
天平と改元す	(宣) 六七	天武天皇吉野に入りたまふ	(紀) 七三	東宮	(延) 一〇三・一〇九・一五三・一五六
田賦	(令) 九五	天文地理書	(紀) 六四	東宮の鎮魂	(延) 一六四・一六三
傳符	(延) 一四二	天文遁甲	(紀) 六四・七三	東宮の鎮魂齋祭	(延) 一六六
天武天皇	(記) 一〇(紀) 六六・七七・七三・ 七三・八七・八四・八四・八四・八四・八五・八五・ 八五	典藥寮	(延) 一六〇	東宮の八十嶋祭	(延) 一七六
	(拾) 九四(宣) 九元・九〇(姓) 一七一・ 一七四・一七五・一七七	天王	(紀) 六三	東宮の料	(延) 一六六
	一八四・一八四・一八三・一八三・一八三・一八三・ 一八三	天皇皇子の派	(姓) 一九九	春宮坊	(延) 一六九
	一八三・一八三・一八三・一八三・一八三・一八三・ 一八三	天位	(記) 一〇	銅牙石	(風) 一八九
		と		東國近江兩軍瀬田に戦ふ	(紀) 七五
				東國の平定を奏す	(紀) 七三
				冬至之會	(紀) 七三

燈心布 トウシンブ	(延) 二七〇	砥神嶋 トカシマ	(風) 一五三	篤行者の上申 トクカウシャノウジマシ	(延) 一五五
東山道神 トウサンミチノカミ	(延) 二五五	戸刈池 トコギリイケ	(紀) 一五三	獨化の三神 トクカノサンシノカミ	(紀) 一五五
同殿共牀 トウデンキョウシヤウ	(拾) 六九	利鷹神社 トカリノカミノヤシロ	(延) 一三三	木賊 トクサ	(延) 二五五・二五二
東方の美地 トウホウノミチ	(紀) 二五	刀何理神社 トカノリノカミノヤシロ	(延) 一四六	德齊法師 トクサイホウシ	(紀) 一六七
同黄 トウワウ	(延) 二二六・二三三	驍騎 トウウマノカミ	(紀) 一七九	德佐王 トクサノミコ	(延) 一七四
東王父 トウワウフ	(延) 二二九	時置師神 トキオカシノカミ	(紀) 一七九	得志 トクシ	(紀) 一六四
菟餓 トウガ	(紀) 四三	時じく トキジク	(萬) 二八五・三三三	卓淳 トクジュン	(紀) 三三三・三七・三六
谷過 トガワ	(延) 二五五・二六六	登岐土玖能迦玖能木實 トキノツクノカクノコノキノミ	(記) 一三	卓淳國 トクジュンノクニ	(紀) 三七・三六
都賀那木神社 トカガナキノヤシロ	(延) 二二六	非時香菓 トキナシノカク	(紀) 三三	卓淳王末錦早岐 トクジュンノミマシノハヤヒ	(紀) 三三
斗賀野 トウカノ	(記) 一〇九	ときじくのかぐの菓子 トキジクノカグノカシ	(萬) 三三	德率吳伎側 トクソウノミナソバ	(姓) 一八七
菟餓野 トウガノ	(紀) 三六・四三	*ときじくのはなはさげども トキジクノハナハサゲドモ	(萬) 三三	德率古魯父佐 トクソウノコロフサ	(姓) 一八三
刀我野 トウガノ	(風) 二〇六	漏剋を造る トクキヲツクリ	(紀) 一四	德爾 トクニ	(紀) 一六〇・一六二
刀我野に立てる眞牡鹿も夢相の トウガノニタテルマシカノカミノユメアハサヘ	(風) 二〇六	漏剋を置き始めて候時を打つ トクキヲオキテマシメテマウツ	(紀) 一四	倅の地 トクノチ	(紀) 一七〇・一七二
まにまに マニマニ	(風) 二〇六	常堅に不動に トコノカキヘノフツ	(記) 一六	鳥座 トクザ	(萬) 三三
菟餓野の鹿 トウガノノカ	(紀) 四三	常磐に堅磐に トコノカキヘノツ	(記) 一六	土椋峰 トクノカミ	(風) 二〇三
刀我石部神社 トウガノイシベノヤシロ	(延) 一四三	解部 トクベ	(紀) 一六	吐火羅國 トクワノクニ	(紀) 一七〇
砥鹿神社 トカノカミノヤシロ	(延) 一三六	鎮土公祭 トクツチノカミノマツリ	(延) 一〇七	親貨選國 トクワノクニ	(紀) 一七〇
利川神社 トカガハノヤシロ	(延) 一四九	得考 トクカウ	(延) 一〇七	吐火羅の人 トクワノヒト	(紀) 一七〇
砥川山 トカガハノヤマ	(風) 一四九			都貨選人 トクワノヒト	(紀) 一七〇
敏鎌 トクガ	(延) 一四九				

*トコシへにきみもあへやも トコシヘニキミモアヘヤモ	(紀) 四三	常世 トコヨ	(萬) 二〇六・三三	地得ぬ玉作 トコエヌタマノサシ	(記) 一六
常津彦某兄 トコツヒコノカミ	(紀) 一六〇	とこよ トコヨ	(記) 二二(紀) 一三三	德勒津宮 トクツツノミヤ	(紀) 一三三
常つ御門 トコツミカド	(萬) 二〇七	常世岐姫神社 トコヨノササヒノヤシロ	(延) 一三三	卑解 トコツツ	(風) 一五七・一九六
無退 トコツ	(記) 一〇九	常世思金神 トコヨノオモヒノカミ	(記) 一〇九	地をあたらしと トコヲアタラシト	(記) 一六
鳥子名儂 トコノナマヒ	(延) 二二〇・二二五	常世神 トコヨノカミ	(紀) 一六三	床尾神社 トコノオシノヤシロ	(延) 一四三
鳥子名儂の装束 トコノナマヒノシヤウフク	(延) 二二五	常世國 トコヨノクニ	(記) 一六三	鳥坂神社 トクサノヤシロ	(延) 一三三・二四六
常滑 トコナマ	(萬) 二〇七	常世之國 トコヨノクニ	(紀) 一三三(拾) 八五(風) 二〇五	都佐坐神社 トクサノカミノヤシロ	(延) 一四七
地主神 トコノシノカミ	(延) 二二〇・二二五	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	土左大神 トクサノオホカミ	(紀) 一七〇・一七二
常根津日子伊呂泥命 トコネツヒコイロノミコト	(記) 一三	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	土左國 トクサノクニ	(記) 一五(紀) 一三(延) 一四七
鳥籠山 トコノカミ	(紀) 一七五	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	土左の田苑五十餘萬頃没れて海とな トクサノイデノエノチヨウマンヘンボレテウミトナ	(紀) 一三三
詛ひて トコヒテ	(記) 一三三(紀) 一三〇・一三三	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭 トクサノマツリ	(令) 一七九・一九〇(延) 一三三
詛戸 トコヒド	(記) 一三三	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭の大幣帛 トクサノマツリノオホヒナメ	(延) 一三三
地祭 トコノマツリ	(延) 二二三・二二六	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭の神 トクサノマツリノカミ	(延) 一〇七
常宮 トコノミヤ	(萬) 二〇七	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭の班幣 トクサノマツリノヒナメ	(延) 一四三
常闇 トコノヤミ	(紀) 一〇二	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭の幣帛 トクサノマツリノヒナメ	(延) 一四三
恒闇 トコノヤミ	(紀) 一〇二	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	祈年祭の料の雜弓 トクサノマツリノリウノシラヤ	(延) 一四三
常夜 トコノヤミ	(紀) 一〇二	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三	稔代坐神社 トクサノカミノヤシロ	(延) 一三三
長夜 トコノヤミ	(紀) 一〇二	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三		
蓬山 トコノヤマ	(風) 二〇五	常世之國 トコヨノクニ	(風) 一八三		

稔代神社 トシシノカミヤシロ	(延) 一三九	十握劍 トツカケルキ	(紀) 一六・二六・二七・二九・ 三〇・三六・三九・三三・三四・三五	刀那神社 トナノカミヤシロ	(延) 一四三
高年人 トシノカキヒト	(宣) 六六・六九	婚姻 トウケ	(拾) 六四	利波臣 トナミノオミ	(記) 六
高年 トシノカキヒト	(宣) 六〇・六四・六九	交道 トウヂ	(紀) 一八	鳥網張る坂手 トナミハ	(萬) 三二三
敏太神社 トシノカミヤシロ	(延) 一三三	外典 トウヂ	(紀) 三三	臂貼 トナミ	(紀) 三三
利神社 トシノカミヤシロ	(萬) 三三	外宮の度相に坐す神 トウヂ	(記) 三	蕃人 トナリノカミ	(紀) 三九
年の緒 トシノカキヒト	(宣) 六六・六九	等等嶋 トウヂ	(風) 一四・二七	蕃人 トナリノカミ	(紀) 三五
直支王 トシノカキヒト	(紀) 三九	留守官 トウヂ	(紀) 七	刀禰 トナリノカミ	(延) 一三六・一三五・一三六
鳥榎郷 トシノカキヒト	(風) 二〇七	鳥取 トウヂ	(姓) 一七・二七	等禰直 トウヂ	(姓) 一七
屠蘇 トシノカキヒト	(延) 三三〇・三三	鳥取神社 トウヂ	(延) 一七	舍人郷 トウヂ	(風) 一九三
砥田宿禰 トシノカキヒト	(紀) 四八	鳥取連 トウヂ	(延) 一七	泥村王 トウヂ	(記) 一三
十師 トシノカキヒト	(紀) 六五	鳥取山田神社 トウヂ	(延) 一七	舍人 トウヂ	(記) 一八(延) 一七九・一七六・一八三
登陀流天之新集の凝烟 トシノカキヒト	(記) 六	鳥取部 トウヂ	(姓) 一七	舍人娘 トウヂ	(萬) 二〇〇
登陀流天之御集 トシノカキヒト	(記) 六	鳥取部連 トウヂ	(風) 一九	舍人皇女 トウヂ	(紀) 一五
土地人民の私領を罷む トシノカキヒト	(紀) 六	等等呂吉社 トウヂ	(風) 一九	舍人皇子 トウヂ	(紀) 一五
止知尼大連 トシノカキヒト	(姓) 一七	迹鷲岡 トウヂ	(紀) 一六	舍人親王 トウヂ	(宣) 九四・九六(萬) 三三三
斗帳 トシノカキヒト	(延) 一四	止孖侶支比賣命神社 トウヂ	(延) 一四	戸江刻 トウヂ	(風) 一四
登知爲神社 トシノカキヒト	(延) 一四	止井神社 トウヂ	(延) 一四	戸神社 トウヂ	(延) 一四
十拳劍 トシノカキヒト	(記) 一八・三三・三三・三三	無戸入尋殿 トウヂ	(記) 一四		
十掬劍 トシノカキヒト	(記) 四・四	登奈志志神社 トウヂ	(延) 一四		

荒寸河 トシノカキヒト	(記) 一三	飛鳥の禍 トウヂ	(延) 一四	遠つ神祖のおくつき トウヂ	(萬) 三三六
等乃伎神社 トシノカキヒト	(延) 一三	斗布神社 トウヂ	(延) 一四	遠津閻男邊 トウヂ	(紀) 三
殿來連 トシノカキヒト	(姓) 一七	弔使 トウヂ	(紀) 六	遠津待根神 トウヂ	(記) 一四
殿醸酒 トシノカキヒト	(延) 一四	遠き國 トウヂ	(延) 一三・一三	遠津山岬多良斯神 トウヂ	(記) 一四
殿の騰戸 トシノカキヒト	(記) 一	遠流罪 トウヂ	(延) 一三・一三	遠津山岬帶神 トウヂ	(記) 一四
外幣殿 トシノカキヒト	(延) 一三	登富志郎女 トウヂ	(宣) 一四	遠音にも君が痛念くと トウヂ	(萬) 三三
主殿縣主部 トシノカキヒト	(紀) 一	遠天皇祖 トウヂ	(宣) 一四	とほとはしこしのくに トウヂ	(記) 一
主殿寮 トシノカキヒト	(延) 一三・一三〇・一三六	遠天皇 トウヂ	(宣) 一四・一四・一四	遠の朝廷 トウヂ	(萬) 三〇
殿諸足尼命 トシノカキヒト	(姓) 一七	遠飛鳥 トウヂ	(記) 一〇・一三	遠の御朝庭 トウヂ	(萬) 三〇
宿直 トシノカキヒト	(延) 一四	遠飛鳥宮 トウヂ	(記) 一〇・一三	とほの朝庭 トウヂ	(萬) 三〇
侍宿 トシノカキヒト	(萬) 一七	遠江 トウヂ	(記) 一〇・一三	遠御膳 トウヂ	(壽) 一七・一七
侍宿官 トシノカキヒト	(延) 一四	遠江國 トウヂ	(紀) 一〇	遠御食 トウヂ	(延) 一三・一三・一三・一三
殿岡 トシノカキヒト	(風) 一八	遠江國司 トウヂ	(延) 一〇・一三	遠御膳の長御膳 トウヂ	(延) 一三・一三
騰波江 トシノカキヒト	(風) 一八	遠江國造 トウヂ	(延) 一〇・一三	遠山近山 トウヂ	(延) 一三・一三
等波神社 トシノカキヒト	(延) 一八	遠津年魚眼妙媛 トウヂ	(紀) 一〇	砥堀 トウヂ	(風) 一八
瑞 トシノカキヒト	(紀) 一八	遠津年魚目微妙比賣 トウヂ	(紀) 一〇	融るべく雨はな零りそ トウヂ	(萬) 三〇
瑞 トシノカキヒト	(紀) 一八	遠神吾が大王 トウヂ	(記) 一〇	都慕王 トウヂ	(姓) 一七
瑞 トシノカキヒト	(紀) 一八	遠つ神我が王 トウヂ	(萬) 一〇	苦編首 トウヂ	(延) 一七
飛鳥 トシノカキヒト	(延) 一七・一七		(萬) 一〇		(風) 一八

苦編部犬猪	(風) 一八四	耽羅人	(紀) 五四	伴造	(紀) 六六・六九・六五 (延) 二六九・二七三
鳥見	(紀) 三六	枕流王	(紀) 三九・三六〇	伴緒	(記) 五 (延) 二九五
迹見池	(紀) 三六	軀	(紀) 一五・三六二	部	(紀) 二四九
迹見赤橋	(紀) 六〇	伴氏神社	(延) 一〇七・二七 (萬) 二〇七	部神	(紀) 三五・三九
迹見驛家	(紀) 八〇	軀	(拾) 八八 (延) 二二五	伴男の八十伴男	(延) 二九六
登美首	(姓) 一七六	伴氏神社	(延) 二二九	伴林氏神社	(延) 一三六
迹見首赤橋	(紀) 六三・六四	軀	(延) 二二八	從者	(紀) 一六三
登彌神社	(延) 一三三・一三六	軀	(延) 二二八	軀結神社	(延) 一五二
登美能那賀須泥昆古	(記) 一六	友遊の讐は國を同じくせず	(紀) 四四	鳥屋神社	(延) 一四九
登美真人	(姓) 一六五	朋友の道理	(紀) 三八	鳥屋郷	(風) 二〇七
止美連	(姓) 一七三	軀前社	(風) 一九九	鳥屋社	(風) 一九六
登美連	(姓) 一七〇	燈	(延) 二二〇	外山神社	(記) 三九
鳥見連	(姓) 一七二	燈を懸くる料	(延) 二二二・二二五	豐受大神	(延) 二二二
鳥見山	(紀) 三六 (拾) 九〇	燈を懸くる料	(延) 二〇九・二〇七	豐受大神の荒魂	(延) 二二三
鳥見山の靈時	(紀) 三六	軀如せる穴	(記) 一〇六	豐受皇神	(延) 二〇四
鳥見丘	(風) 一八四	與に床を同じくし殿を共にす	(紀) 三九	等由氣乃宮	(宣) 三三
登美毘古	(記) 六六・六九	軀	(風) 二〇五	豐受宮	(延) 二四九・二〇三・二〇五
富人の子等の	(萬) 二〇一	登望驛	(風) 二〇五	豐受宮の神嘗祭	(延) 一三〇・六
登美夜毘賣	(記) 一六	品部	(紀) 三八	豐秋日本	(紀) 五九
鳥見屋媛	(紀) 三〇	伴造者	(紀) 四七		

豐葦原之千秋長五百秋之水穂國	(記) 四	豐磐陽命	(延) 二九六	豐國別王	(記) 四・五
豐葦原千五百秋之瑞穂之地	(紀) 一七	豐宇賀能賣命	(風) 二〇五	豐國別皇子	(紀) 三〇
豐葦原千五百秋之瑞穂國	(紀) 三五	登由宇氣神	(記) 三	豐嚙野尊	(紀) 一七
豐葦原中國	(紀) 一〇一・一〇三	豐宇氣毘賣神	(記) 一六	豐組野尊	(紀) 一七
豐葦原中國の主	(拾) 八五	豐忍別命	(風) 一八七	豐斟淳尊	(紀) 一五
豐葦原水穂國	(記) 五 (風) 一八八	豐香嶋之宮	(風) 一八四	豐雲野神	(記) 一三
豐葦原瑞穂國	(紀) 一七・一七五	豐香節野尊	(紀) 一七	豐榮登	(延) 二九〇・二〇一・二〇五・二〇六・三〇・三二
豐葦原乃水穂之國	(延) 二二七	豐木入日子命	(記) 八・八	豐逆登	(延) 二七九・二八五・二八七
豐葦原乃水穂國	(延) 二九・三二	豐城入彦命	(紀) 二九	豐階公	(姓) 一七二
豐葦原能水穂國	(延) 一〇三	豐城命	(姓) 一〇七・一〇八・一〇九・一一三	豐鉦入日賣命	(記) 八〇
豐葦原能水穂之國	(延) 二〇八	豐城命	(一七五・一七六・一七三・一七三・一七五・一八三	豐鉦入姫命	(紀) 二五・元一 (拾) 九〇
豐吉田津姫	(紀) 二五・三六	豐國	(紀) 二九・三〇・四七	豐租入姫命	(紀) 三三
豐雷命神社	(延) 一三七	豐國と號づくる所以	(風) 一八四	豐租比賣命	(記) 八一
豐雷賣命神社	(延) 一三七	豐國主尊	(紀) 一七六	豐田	(風) 二〇四
豐石窓神	(記) 五	豐國野尊	(紀) 一七六	豐財天皇	(紀) 六九
豐石窓神	(延) 一三五	豐國之神	(風) 一七四	豐玉	(紀) 二〇三
豐磐間戸神	(拾) 八九	豐國法師	(紀) 六〇	豐玉彦	(紀) 二〇二
豐磐間戸命	(拾) 八九	豐國真人	(姓) 一六五	豐玉姫	(紀) 三六・三九
豐磐間門命	(延) 二八〇・二九五	豐國村	(風) 一七四		



十市縣主	(記) 五	内教坊	(延) 一四九	中川里	(風) 一八五
十市之入日賣命	(記) 六	内外の印	(延) 一四	長寸神社	(延) 一三七
十市皇女	(紀) 七三・七六・八六	内外の常典	(延) 一〇五	永き世に門絶えず	(宣) 九四
十市御縣坐神社	(延) 一三三	内外の文武官の考課法	(紀) 六七	永き世の財	(風) 二〇五
登表之別	(記) 一五	内侍	(延) 一〇八・一〇三・一〇六・二〇六・二〇九	長國忌寸	(姓) 一七三
遁甲方術の書	(紀) 六四	内膳司	(延) 一〇三・一〇七・一〇五・一〇六・一〇九	長倉神社	(延) 一三六・一三九
頓給の料	(延) 二二五	内院及び諸司の雜舍	(延) 一三六	永倉神社	(延) 一四〇
頓宮	(延) 二八九・二九・三三	内院の神殿	(延) 三三六	長倉造	(姓) 一八〇
曇徴	(紀) 六六	納袈裟	(紀) 七四	中子	(延) 一六二
枕流王	(紀) 三六	那賀	(風) 一八三	中興之功	(紀) 五六
茶	(延) 二六	霖雨	(紀) 六六・六六	長狹	(紀) 三三
な	(延) 二六	霖雨止まざるよきの祭の料	(延) 一〇〇	長狹國造	(記) 三
名山岳濱に禱らしむ	(紀) 六九	長石姫	(紀) 五三	流田上神社	(延) 一三五
名山岳濱を祠り雨請す	(紀) 六六	中今	(宣) 九七・九三・九五・九三	流田神社	(延) 一三五
内印	(延) 二〇三・二〇一	長畝川	(風) 一八七	中科宿禰	(姓) 一七五
内考	(延) 一五三	長江川	(風) 一五五	中磯皇女	(紀) 四七
内記	(延) 一四九	長柄杜	(紀) 八五	流一人	(紀) 七五
		長江山	(風) 一五三・一五九	中蒂姫皇女	(紀) 四〇
		長刀子	(延) 二二六	中蒂姫命	(紀) 四〇
		中川神社	(延) 一三四	長嶋	(風) 一四三

中嶋神社	(延) 一四四	長田使主	(姓) 一八三	中瀬	(記) 三(紀) 一八
中嶋崎	(風) 一六〇	長田神社	(延) 一〇五・一〇四・一〇三・一〇五	中筒男神	(記) 一尺(紀) 三九・三六・三六
長白羽神	(拾) 八六	長田里	(風) 一八六	中筒雄神	(紀) 三六
流刑	(紀) 三三	長田王	(紀) 四〇	中筒之男命	(記) 三三
長髓	(紀) 三九(風) 二〇九	長田社	(延) 一〇五・一〇三・一〇五	中筒男神	(延) 一〇九・一〇九・一〇九
那賀須泥毘古	(記) 四	長道	(延) 一〇五・一〇三・一〇五	中津王	(記) 一四
長髓彦	(紀) 二五・二九・三〇	仲子	(紀) 四九	長津宮	(紀) 五・五
長髓媛	(紀) 三〇	中皇命	(萬) 二〇五	中津波手	(姓) 一八六
長渚崎	(紀) 四九	仲丸子	(姓) 一七	中津宮	(紀) 一〇六
長渚濱	(風) 二〇五	長道磐神	(紀) 一八	中瀛に居す者	(紀) 一〇
長渚濱の行宮	(風) 二〇三	長津	(紀) 一八	中津綿津見神	(記) 一〇
長瀬神社	(延) 一三三・一四三	中枝	(記) 元	中津少童命	(紀) 一八
長背王	(姓) 一七七	中つ枝	(紀) 一〇一・一〇五・一〇七・一〇五・一〇五		
長背連	(姓) 一七六	なかつえ	(記) 一六・一五(紀) 一七		
長疊	(延) 一五二	中務省	(延) 一四九		
長谷神社	(延) 一三六	九月の神嘗祭	(延) 一三五		
長田池	(風) 一六〇	中洲	(姓) 一七五		
長田大郎女	(記) 二七・二四	中州	(風) 二〇九		
名形大娘皇女	(紀) 四〇	中つ天	(宣) 九三		
長田大娘皇女	(紀) 四〇	中つ天 皇	(宣) 九三		

永手 (姓) 一七〇  
 長門 (紀) 三三  
 中床子 (延) 一三三  
 奈加等神社 (延) 一三三  
 長門國 (紀) 七五(延) 一〇〇・一〇一  
 中臣 (拾) 九〇・九四・九六・九八  
 中臣氏の遠祖 (延) 一〇〇・一〇六・一〇七・一〇八  
 中臣崇健神社 (延) 一〇一  
 中臣朝臣常 (拾) 六七  
 中臣朝臣等が祖 (拾) 六八  
 中臣藍連 (姓) 一六六  
 中臣烏賊津使主 (紀) 一六六  
 仲臣雷大臣命 (姓) 一八三  
 中臣烏賊津連 (紀) 一七三  
 中臣印達神社 (延) 一〇〇・一〇一  
 中臣内臣 (紀) 一七三  
 中臣表連 (姓) 一七六  
 中臣大家連 (姓) 一七六  
 中臣鎌子 (姓) 一八六  
 中臣鎌足に紫冠を賜ふ (紀) 一八六  
 中臣鎌足連 (紀) 一八六  
 中臣神 (紀) 一八六  
 中臣神社 (延) 一七〇  
 中臣高良比連 (姓) 一七〇  
 中臣熊凝朝臣 (姓) 一七〇  
 中臣栗原連 (姓) 一八六  
 中臣酒人宿禰 (姓) 一七六  
 中臣酒屋連 (姓) 一七六  
 中臣志斐連 (姓) 一七六  
 中臣習宜朝臣 (姓) 一七六  
 中臣須牟地神社 (延) 一七六  
 中臣太田連 (姓) 一七六  
 中臣東連 (姓) 一七六  
 中臣の上祖 (紀) 一七六  
 中臣の遠つ祖 (壽) 一七六  
 中臣祝詞を宣り忌部幣帛を班つ(令) 九二  
 中臣祝詞を宣る料 (延) 一〇九  
 中臣祓詞 (拾) 六九  
 中臣祓詞 (拾) 六九  
 中臣宮地連鳥摩呂 (紀) 一〇九  
 中臣宮地連鳥摩侶 (紀) 一〇九  
 中臣宮處連 (姓) 一〇九  
 中臣連 (紀) 一〇九  
 中臣連大嶋 (紀) 一〇九  
 中臣連金 (紀) 一〇九

中臣連鎌子 (紀) 一〇九(姓) 一七〇  
 中臣連國 (紀) 一〇九  
 中臣連の遠祖 (紀) 一〇一・一〇四・一〇三  
 中臣連彌氣 (紀) 一〇三・一〇四  
 中臣の女 (延) 一〇四  
 中臣壽詞 (壽) 一〇七  
 中臣部 (姓) 一七五  
 中臣部足國 (萬) 一〇九  
 中臣村 (風) 一〇九  
 中取 (延) 一〇九  
 中野造 (姓) 一七五  
 長野連 (姓) 一七五  
 中大兄 (紀) 一〇六・一〇六・一〇六・一〇六・一〇六  
 中大兄皇子の稱制 (紀) 一〇六  
 中大兄皇子を皇太子とし給ふ(紀) 一〇六  
 仲大歳神社 (延) 一〇六  
 仲神社 (延) 一〇六  
 長公 (姓) 一七〇  
 那賀國造 (風) 一〇六  
 那賀國造の初祖 (風) 一〇六  
 那賀郡 (風) 一八五  
 那賀塞田之郎子 (風) 一八五  
 長蛇 (風) 一〇六  
 長野神社 (延) 一〇六  
 長野原陵 (紀) 一〇六  
 長野原 (紀) 一〇六  
 長野陵 (紀) 一〇六  
 中重の庭 (延) 一〇六  
 中門 (延) 一〇六  
 仲王 (姓) 一〇六  
 長王 (姓) 一〇六  
 長皇子 (萬) 一〇六  
 ながび (萬) 一〇六  
 長幡部神社 (延) 一〇六  
 長幡部連 (記) 一〇六  
 長幡部の社 (風) 一〇六  
 長濱神社 (延) 一〇六  
 永原朝臣 (姓) 一〇六  
 中氷川神社 (延) 一〇六  
 長日子 (風) 一〇六  
 長媛 (紀) 一〇六  
 長日比賣命 (記) 一〇六  
 易名の幣 (記) 一〇六  
 長星 (紀) 一〇六  
 長眞膽連 (紀) 一〇六  
 仲麻呂 (萬) 一〇六  
 長見川 (風) 一〇六  
 長御膳 (延) 一〇六  
 長御膳の遠御膳 (壽) 一〇六(延) 一〇六・一〇六・一〇六  
 長御食の遠御食 (延) 一〇六・一〇六・一〇六  
 汝が命 (記) 一〇六  
 奈が御命 (宣) 一〇六  
 汝命 (延) 一〇六  
 \*ながみこやつひにしらむと(記) 一〇六  
 長見神社 (延) 一〇六  
 長見社 (風) 一〇六  
 長邑の海人 (紀) 一〇六  
 中村神社 (延) 一〇六  
 長寸神社 (延) 一〇六  
 中村連 (姓) 一〇六







相槻物部	(姓) 一八〇	滑磐石	(風) 一五五	那羅山	(紀) 四〇〇・四三
波の穂	(記) 四〇	滑石崗	(紀) 一五三	那良の山口	(記) 一三
浪の穂	(記) 四〇	鱈魚	(紀) 三五(風) 一五九	奈羅譯語惠明	(紀) 一五
波丘	(風) 一八七	那良	(風) 一五二	奈良波良神社	(姓) 一四九
浪華	(紀) 二五	那樂	(記) 一三	檜原里	(風) 一五八
浪速國	(紀) 二五	平城	(紀) 六三・六六	奈良波良社	(延) 二二・二六
浪速之渡	(記) 一四	寧樂	(宣) 三三(萬) 三三	成相真人	(姓) 一八六
波比賣神社	(延) 一三	奈良	(萬) 二〇一・二〇八	檜本神社	(延) 一四七
振浪比禮	(記) 三三	なら	(萬) 三二九・三四〇	乃樂山	(紀) 五〇・七三・七四
奈美松	(風) 一八五	奈良豆比古神社	(記) 三九(紀) 五〇	平山	(萬) 二〇五
那牟社	(風) 一五	那良戸	(延) 三三	寧山	(萬) 三二四
行方と號くる所以	(風) 一八〇	平城大宮	(宣) 一四	奈良やま	(萬) 三二〇
行方の馬	(風) 一八〇	奈良神社	(延) 一三六・一三九		
行方の海	(風) 一八〇	奈良君	(姓) 一七九		
行細國	(風) 一八〇	柞巨智賀那	(風) 一八二		
行方郡	(風) 一八〇・一八〇	奈良園	(延) 一三六		
南佐	(風) 一八五	檜笛工	(延) 三三・三七		
那賣佐神社	(延) 一四六	寧樂宮	(萬) 二〇一・二〇一		
滑狹郷	(風) 一八五	檜の京師	(萬) 二〇七		
奈賣佐社	(風) 一八五・一八七				

鳴鶴	(記) 一五・四六・五五(紀) 七三	蜀椒	(拾) 六九(風) 一五三	熱蝦夷	(紀) 七三
別業	(紀) 五九	成海神社	(延) 一三三	和稻	(延) 三二四・三二七・三三〇
田莊	(紀) 六九	鳴海紐神社	(延) 一三〇	熱田津	(紀) 一七九
業梨磯	(風) 一五七	地震	(風) 二〇六	飽田津	(萬) 二〇七
業	(紀) 三三	地震神	(紀) 一三三	和田首	(姓) 一七九
生業	(紀) 八九	名居神社	(延) 一三七	和太連	(姓) 一七五
耕耘	(風) 一八三	地動る	(紀) 八〇・八三・八三	和衣	(拾) 一八〇
なりはひ	(萬) 三三〇	地震る	(紀) 八二・八三・八七・八九・八三・八三・八三・八三	和妙	(延) 一七九・二八四・二八五・二八六・二八七
農桑の節	(紀) 三〇	名をたつべし	(萬) 三三三	和多閉	(延) 二九〇・三〇〇・三〇一・三〇一・三〇三・三〇四・三〇九
農桑の地	(紀) 七五	南海道神	(延) 一四三	和服	(延) 二八三・二八八・二八九
農事	(紀) 三三	難升米	(紀) 三三	和妙衣	(延) 二二五・二二六
農月	(紀) 七五	男女の衣服頭髮の制	(紀) 八九	繪服案	(延) 二二六・二二九
農作の月	(紀) 七二			爾伎都麻呂	(姓) 一七四
農は天下の大なる本なり	(紀) 三〇			丹寸手	(記) 一三
鳴雷	(記) 三〇			幣	(紀) 三三
鳴雷神	(延) 一三三			和幣	(紀) 二〇一・二〇四(拾) 八九
鳴雷神祭	(延) 一〇一・一〇一			饒速日	(紀) 二五
鳴雷神社	(延) 一三六・一三三			遷藝速日命	(記) 一六
雷	(風) 二〇三			饒速日命	(紀) 二七〇・二七四(拾) 八七・八九
鳴神社	(延) 一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三				



新嘗	(紀) 二〇一・二〇三・二〇七	新嘗祭の供御の料	(延) 二六四・二七〇	新治郡の驛家	(風) 一八三
新嘗御す	(紀) 六九・七〇	新嘗祭の供奉の人の祿	(延) 一五五	新治里	(風) 一八三
新嘗しめす	(紀) 六九・七〇	新嘗祭の檢校	(延) 一四六	新治洲	(風) 一八四
新嘗に供奉する小齋	(延) 一五七	新嘗祭の夜	(延) 一六一	新宮	(紀) 三六
新嘗に供ふる料	(延) 一〇五・二七四・二〇一	新嘗祭の料	(延) 一六一	新殿	(拾) 八九
新嘗の稻粟	(延) 一五二	新嘗祭の小齋の布	(延) 一四六	鎮新宮地祭	(延) 一〇七
新嘗の黒白酒の稻	(延) 一五三	新嘗の酒料	(延) 一五五	新室	(記) 一五
新嘗の解齋	(延) 一三〇	新嘗の小齋の侍從	(延) 一四九	新室樂	(記) 六
新嘗の月	(宣) 九七	にひなへや	(記) 一五	新室の宴	(風) 一九三
新嘗の猶良比の豊の明	(宣) 九七	初嘗	(風) 一八四	新屋坐天照御魂神社	(延) 一四三
新嘗祭	(延) 一〇六・一〇五・一〇一	新粟嘗	(風) 一八四	新屋神社	(延) 一八五
新嘗祭に幣を案上に奠る神	(延) 一〇六・一〇五・一〇一	爾比崎	(風) 一八四	新家屯倉	(紀) 五七
新嘗祭の神	(延) 一〇〇	新家首	(風) 一八三	新家連	(紀) 五七
新嘗祭の神態	(延) 一五八	新治	(風) 一八三	新屋社	(延) 一〇六・一〇八
		新治	(風) 一八三	新井神社	(延) 一四六
		新治	(風) 一八三	新長忌寸	(姓) 一七三
		新治	(風) 一八三	丹生都比女神社	(延) 一〇九・一四三
		新治	(風) 一八三	丹生川上	(紀) 二六四・二六五
		新治	(風) 一八三	丹生川上神	(延) 一〇八
		新治	(風) 一八三	丹生川上神社	(延) 一〇八・一三三

丹生川上社	(延) 一〇八・一〇九	遷幣姫神社	(延) 一四八	仁孝は百行の基なり	(宣) 九七
丹生川神社	(延) 一三六	贊持	(記) 六	仁賢天皇	(記) 一五・一五・一五・一六・一六
丹生神社	(延) 一三七	苞宜擔	(紀) 三三	仁德天皇	(紀) 四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五七(風) 九〇・九二
仁布神社	(延) 一四〇	爾保都比賣命	(風) 一九五	仁德天皇	(記) 二二・二二・二二・二四・二五・二六
丹生郷	(風) 二〇〇	にほとりのあふみ	(記) 二〇	仁德天皇	(一七・二八・二九・三〇・三五(紀) 三六・三九・四〇
丹生中神社	(延) 一三三	日本書紀	(紀) 一五	仁德天皇	三五・三九・三九・四〇・四一・四三・四三
にふなみにわがせをやりて	(萬) 三六	人天の勝樂	(宣) 九六	仁德天皇	四三・四五・七四(宣) 九九(姓) 一七三
生玉部神社	(延) 一四三	丹裳小野	(紀) 三三	仁德天皇	一七五・一七六・一七三・一七四・一七五・一七六
贊歌	(延) 一五七	女官の雑用の料	(延) 一四七	仁德天皇	一七九・一八〇(風) 一八六・一八七・一八七
贊子大連	(紀) 六〇	女孺(延)	一〇八・一〇四・二二八・二二九・二三〇・二六一	仁德天皇	一八三・一八五・一九〇・一九四・二〇三(萬) 二〇七
贊田村	(風) 一八五	女孺厨	(延) 一四九	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊殿	(風) 一八五	女別當	(延) 二六・三三	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊直の稻	(延) 一三六	菲搗	(延) 一五三	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
爾倍魚	(風) 二〇五	爾利久牟王	(姓) 一八一	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
遷倍足尼	(姓) 一七六・一七五	主嶋	(紀) 四八	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊土師部	(紀) 四四・五五	榆	(風) 一八七	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊土師連	(姓) 一七一	榆山神社	(延) 一三七	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊屋	(延) 一五・二五	熱麻	(延) 二五・三五	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三
贊人	(風) 一八三	人給の料	(延) 三三・三三	仁德天皇	二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三・二〇三



怒能伊呂比賣	(記) 七	ぬばたまの黒髪	(萬) 三三	要害	(紀) 三三 (風) 二〇三・二〇四
野の神	(記) 二七	ぬばたまのくろかみ	(萬) 三四	野見宿禰	(姓) 二七五・二七九
野の佐伯	(風) 一八七・一八八	*ぬばたまのくろきみけし	(記) 三九	弩美宿禰	(風) 一八〇
布忍入姫命	(紀) 一四	ぬば玉の夜床	(萬) 三三	要害の地	(紀) 三三
布敷首	(姓) 一七五	奴婢	(延) 一〇五	要路	(紀) 三二
布忍富鳥鳴海神	(記) 四	縫殿神	(延) 一五二	淳武止等	(姓) 一七六
布師首	(姓) 一七三	縫殿寮	(延) 一〇三・一〇五・一〇七・一〇九・一一一	鐸	(記) 一七
布忍首	(姓) 一七〇	縫殿寮の神の夏祭	(延) 一五二	白膠木	(紀) 四九
布師臣	(姓) 一七〇	野火の難	(拾) 八五	努理使主	(姓) 一七五・一八〇・一八〇
淳尉斗皇女	(紀) 三五	工女	(紀) 三六	努理能美	(記) 二九・三〇
沼代郎女	(記) 一四	繡冠	(紀) 七五	漆部神	(延) 一五
野のそぎ	(萬) 二〇四	繡像	(紀) 七五	漆部友背	(紀) 七
努能太比賣命神社	(延) 一三三	ぬびる	(記) 二五	漆部造兄	(紀) 六〇
布纏刀形	(延) 一〇七	沼矛	(記) 二四	根宜	(宣) 四四・九五・九五・九六
淳葉田瓊入媛	(紀) 三一	沼	(記) 二〇		
沼羽田之入毘賣命	(記) 三五	要地	(紀) 七五		
沼羽田之入日賣命	(記) 三五	沼尾池	(風) 一八五		
ぬば玉	(萬) 二〇九	沼尾社	(風) 一八四		
ぬばたま	(記) 元 (萬) 二〇六	野見	(風) 一九四		
*ぬばたまのかひのくろこま	(紀) 二四七				

禰疑野	(紀) 三六・三九 (風) 二〇七・二〇八	鼠 倭の都に向きて遷る	(紀) 七九	根日女命	(風) 一六九
禰宜の明衣	(延) 二二・二三	嫉ます	(記) 二六	根王	(紀) 五三
禰宜卜部	(延) 二四八・二四九	嫉妬	(記) 二六	哭のみし泣かゆ	(萬) 二〇七
禰宜の食米	(延) 二五	佞人を誘ふ歌	(萬) 三七	哭のみを泣き	(萬) 二〇四
禰疑山	(紀) 三九	帷内	(紀) 四九	根連	(姓) 一七五
禰宜祝の決罰	(延) 二〇九	根鳥王	(紀) 二二	至誠に	(紀) 四四
禰宜白す	(記) 二五	根取王子	(紀) 二二	三歎かして	(記) 一〇〇
請ぎまをす	(紀) 三六	根取皇子	(紀) 二二	練糸	(延) 一〇六
ねぐ	(記) 二六	根鳥命	(記) 二二	練金	(延) 一〇六
根倉の物忌	(延) 二二・二三	泣く	(記) 二二	練鐵	(風) 一八四
掘にして	(記) 二五	鳴聲	(紀) 三三	年號に文字を加ふ	(宣) 四四
拔取にして	(紀) 二五	根臣	(記) 二二	年穀登らぬ年の料	(延) 二五
根折神	(記) 二六	根使主	(紀) 四三	燃燈供養	(紀) 一八
根裂神	(紀) 一八・一九	根使主を誅す	(紀) 四三	然能解公	(姓) 一八六
鼠	(記) 二六	根之堅洲國	(記) 二二	年料の供物	(延) 二六・二〇七
鼠馬の尾に産む	(紀) 一八・一九	根堅洲國	(記) 二二	年料の鋪設	(延) 二六
鼠石窟	(紀) 三六 (風) 二〇九	根國	(紀) 二二		
鼠磐窟	(風) 二〇三	根國底國	(延) 二九・三〇		









秦友足	(紀) 七五	波多八代宿禰	(記) 七(姓) 一七〇	幡井神社	(延) 一四九
秦伴造	(紀) 一五	羽田矢代宿禰	(紀) 六四・四三	波多爲社	(風) 一八三
秦長藏連	(姓) 一六	波多矢代宿禰	(姓) 一七〇	幡日佐神社	(延) 一四六
秦の機織	(拾) 一〇	八多矢代宿禰	(姓) 一七〇・一七〇	鉢	(延) 一四六
波多祝	(姓) 一八〇	波多丘岬	(紀) 一七〇	八僧之儀	(紀) 一六三
波多廣	(延) 一八〇	波多小川	(風) 一六六	八唐	(延) 一四六
波多廣物	(記) 一〇〇	幡日佐神社	(延) 一四六	蜂子皇子	(宣) 九〇・九三
海之大小魚	(記) 一〇〇	秦人	(記) 一三(姓) 一五・一八五・一八六	蜂前神社	(延) 一六六
鰯廣	(紀) 一〇	秦人の戸	(紀) 一〇	蓮根	(延) 一三六
鰯の廣もの	(紀) 一〇	波多毘能大郎子	(記) 一三	荷葉	(風) 一八〇
鰯の廣物	(延) 一〇	幡日之若郎女	(記) 一三	蓮子	(延) 一六三
波多廣物	(延) 一〇	波多毘能若郎女	(記) 一三	荷葉	(風) 一八〇
八多真人	(延) 一〇	幡媛	(紀) 一〇	蜂田神社	(延) 一三三
織の御衣	(延) 一〇	波多厩井神社	(延) 一三	蜂田藥師	(延) 一三三
秦造	(記) 一〇	服屋	(記) 一〇	蜂田連	(延) 一三三
波多造	(姓) 一〇	幡屋社	(風) 一〇	波知神社	(延) 一三三
秦造河勝	(紀) 一〇	幡屋小川	(風) 一〇	末額	(延) 一三三
秦造酒	(紀) 一〇	幡屋山	(風) 一〇	八幡大菩薩宇佐宮	(延) 一三三

八幡大菩薩宮	(延) 一四三	八神	(延) 一七九	泊瀨山	(萬) 二〇六
八物	(延) 一四三	八神殿	(延) 一七九	長谷山直	(姓) 一七〇
蜂岡寺	(紀) 一〇	泊瀨	(紀) 一〇	長谷の山口	(記) 一五
羽束	(姓) 一七六	長谷	(延) 一七九	長谷山口坐神社	(延) 一三六
羽束師坐高御産日神社	(延) 一七六	長谷朝倉宮	(記) 一〇(姓) 一七九	長谷山口社	(延) 一〇九・一〇三
羽束志園	(延) 一七六	泊瀨朝倉宮	(紀) 一〇	泊瀨小野	(紀) 一〇
羽束石社	(延) 一七六	長谷朝倉宮御宇天皇	(風) 一〇	泊瀨部天皇	(紀) 一〇(姓) 一七九
泊瀨部	(紀) 一〇	泊瀨朝倉宮御宇天皇	(萬) 一〇	長谷部舍人	(記) 一〇
始治國皇祖	(紀) 一〇	長谷朝倉朝	(拾) 一〇	泊瀨部皇女	(紀) 一〇
所知初國之御眞木天皇	(紀) 一〇	泊瀨齋宮	(紀) 一〇	長谷部造	(姓) 一〇
始馭天下之天皇	(紀) 一〇	泊瀨の川	(延) 一〇	長谷部若雀天皇	(記) 一〇
御肇國天皇	(紀) 一〇	長谷神社	(延) 一〇	長谷部若雀命	(記) 一〇
初國所知美麻貴天皇	(風) 一〇	泊瀨仲王	(紀) 一〇	八等の姓	(拾) 一〇
八荒	(記) 一〇	泊瀨列城	(紀) 一〇	初拔	(延) 一〇
八紘を掩ひて宇と爲む	(紀) 一〇	長谷之列木宮	(記) 一〇	羽豆神社	(延) 一〇
八洲	(姓) 一〇	泊瀨列城宮	(紀) 一〇	八方の諸神	(延) 一〇
八省百官を置く	(紀) 一〇	泊瀨列城宮	(紀) 一〇	初穗(延) 一〇	(延) 一〇
八省院	(延) 一〇	泊瀨王	(紀) 一〇	波都武の野	(風) 一〇
八省院の頓宮	(延) 一〇				

波氏神社	(姓) 一三五	花鹿山	(風) 二〇四	埴廬	(紀) 一五六
國忌日	(紀) 八五〇	*はなぐはしきくらのめで	(紀) 四四	土師宿禰	(姓) 一七五・一七六・一七九
國忌齋	(紀) 八〇〇	鎮花祭(令) 杵(延) 1000・1013・1015	(延) 1000・1013・1015	土師連	(姓) 一七六・一七九
鳩	(風) 一九九	羽梨山神社	(延) 一三三	土師部	(紀) 一〇四
鳩嶋	(風) 一四〇	花橘	(萬) 二二二	埴田	(紀) 一〇三
服織	(延) 一三〇	*はなたちはな	(記) 二五(萬) 三三六	土片塙	(延) 一〇二
服織田神社	(延) 一三六	縹紙	(延) 一四九・一五〇	土火爐	(延) 一〇二
織部縣	(紀) 三五	縹帛	(延) 一〇七	土手湯盆	(延) 一〇二
服部伊刀麻神社	(姓) 一三〇	鼻垂	(紀) 三三	波遷賦坂	(記) 一〇一
服部伊刀麻神社	(延) 一三〇	花長神社	(延) 三三	埴生坂本陵	(紀) 一〇一
服部伊刀麻神社	(延) 一三〇	花長下神社	(延) 三三	はにふさかわがたちみれば	(記) 一〇一
服部氏	(延) 一三〇	鼻節神社	(延) 二〇八・二四〇	土生田神社	(延) 一〇四
服部神社	(延) 一三〇・一三六・一四〇	花浪神	(風) 一九三	波爾布神社	(延) 一〇一
服織神社	(延) 一三〇・一三六	花波の神	(風) 一〇七	埴生坂	(紀) 一〇三
服織戸	(延) 一三〇	花波山	(風) 一〇六	埴生山	(紀) 一〇三
服部麻刀万神社	(延) 一三〇	餞の料	(延) 一三三	土馬	(紀) 一〇三
服部麻刀万神社	(延) 一三〇	赤土	(記) 三〇八	埴安	(紀) 一〇三
服部彌蘇連	(風) 一八五	土	(紀) 三〇	埴安の池の堤の	(萬) 一〇九
服部連	(姓) 一七〇・一七〇・一七三	埴土	(紀) 三〇	埴安神	(紀) 一〇六
花形金	(延) 一三三				
華縵	(紀) 八四八・八五〇				

埴安の堤	(萬) 二〇九	伯耆國風土記	(風) 二〇五	灰單	(延) 一三五
埴安の御門の原	(萬) 二〇九	彗星	(紀) 六・六六・八一九・八三〇	灰寶神社	(延) 一三五
埴安彦	(紀) 二六	歴	(紀) 八四	杜仲	(風) 一九七・一九九
波遷夜須毘古神	(記) 一六	掃持	(記) 八四	波比賣神社	(延) 一三七
波遷夜須毘賣	(記) 一六	持帚者	(紀) 三六	灰燒	(壽) 一九三
埴安媛	(紀) 一六	貝母	(風) 一九三	燒灰	(延) 一三〇・一三五
波遷夜須毘賣神	(記) 一六	柞	(風) 一八四	葉廣熊白檜	(記) 一〇九
埴山姫	(紀) 一八四・一八五(延) 一三〇	ははそばの母のみこと	(萬) 三三三・三五五	はふくすのたえずしぬばむ	(萬) 三五
波爾移麻比彌神社	(延) 一四五	母と子と犯せる罪	(延) 三三〇	法成王	(姓) 一七九
埴輪	(紀) 三七	はは刀自	(萬) 三三三	祝園神社	(延) 一三三
土輪神社	(延) 一四三	ははとひ供へ奉る	(宣) 三六	法太里	(風) 一〇六
埴岡里	(風) 一九〇	婆婆には仕へ奉るべし	(宣) 四〇	這田濱	(風) 一〇三・一〇七
波努志	(姓) 一七〇	妣の國	(記) 二四・三五	羽太玉	(紀) 三〇六・三一九
波禰社	(風) 一九六	婆比支	(延) 三六〇・三九	波布比賣命神社	(延) 一三〇
波能志	(姓) 一八〇	波比岐神	(記) 四	匏ふ蟲	(記) 一三〇
波波可	(延) 一三五	波比岐神	(延) 二四九	昆蟲	(紀) 二二・八三
婆波加木	(延) 一四	波比祇神	(延) 一三四	波府虫の禍	(延) 一〇四
脛巾	(延) 一六	伴波國	(紀) 五	昆蟲の災	(延) 一〇七
波波伎神社	(延) 一四九	灰火小川	(風) 一九九		
伯耆國	(延) 一四九(風) 一三三	灰火山	(風) 一九九		

祝者	祝部	祝人	輪輻車	波布理會能	羽振菟	祝田神社	祝田社	喪具	祝神社	祝喪者	祝部	祝部の名帳	賄物(紀)	法會の堂童子	伴跛	細某弟	蠅伊呂籽		
(紀) 三九	(紀) 八五(宣) 九四・九五	(風) 二〇四	(風) 一八三	(記) 八	(紀) 二九	(延) 一三三・一四三	(風) 一九四	(記) 三〇	(延) 一三九	(紀) 四六	(紀) 六九(令) 九五	(延) 一〇一〇・二七六・三六三・三六四・三六五・三六六・三六七・三六八・三六九・三七〇・三七一・三七二・三七三・三七四・三七五・三七六・三七七・三七八・三七九・三八〇	(令) 九五(延) 一〇〇	(延) 八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九	(紀) 五九	(紀) 二五	(記) 三		
蠅伊呂泥	組某姉	梅	波間科神社	伴跛國	伴跛の離叛	葉細珠	波寶神社	蟹	蚌	はまつちどり	濱里	濱藻	波美臣	波彌神社	波牟許會神社	班幣の例	巴汶氏	速秋津日子神	速秋津日命
(記) 三	(紀) 二五	(紀) 四三	(延) 一三六	(紀) 五八	(紀) 五八	(紀) 三〇六	(延) 一三七	(風) 一八五	(風) 一九五	(記) 一〇四	(風) 一八五	(紀) 四三	(延) 一三九・一四〇	(延) 一三七	(拾) 九五	(姓) 一七五	(記) 一六七	(紀) 一八	(紀) 一八
速開都比咩	速秋津比賣神	速川神社	利川神社	速川の瀬	速來津姫	速來門	速來村	速佐須良比咩	速狹騰	暴雨	波夜佐雨久多美乃山	速雨神社	林	林田里	林朝臣	林臣	林神	拜志郷	速石里
(延) 二六	(記) 一六・一七	(延) 一四〇	(延) 一四〇	(延) 二九	(風) 二〇九	(風) 二〇三	(風) 二〇九	(延) 二九	(紀) 三六	(記) 七	(風) 一五七	(延) 一四六	(姓) 一七六(風) 一四四	(風) 一八七・一八〇	(姓) 一七三・一七〇	(記) 七(紀) 六	(延) 一五〇・一四一	(風) 一四四	(風) 二〇四

林宿禰	林史	波夜志命神社	林連	林	拜志山	速須佐能雄能神	速須佐之男命	速素戔鳴尊	速吸門	速吸名門	速吸之門	早吸日女神社	速瀧里	速瀧社	速谷神社	速玉神社	速玉社	速玉之男	波夜多麻和氣命神社
(姓) 一七〇	(姓) 一八六	(延) 二七〇	(姓) 一七五・一八二	(姓) 二一五	(風) 一五〇	(風) 二〇五	(記) 二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三	(紀) 一八	(記) 一	(紀) 一	(紀) 二	(延) 一四三	(風) 一八五	(風) 一八五	(延) 一〇五・一〇六	(延) 一四〇	(風) 一九七	(紀) 一五	(延) 一三〇
疾風	迅風	廳風	速津媛	速津媛國	波夜都武自神社	波夜都武自和氣神社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社	波夜都武志別社
(紀) 二八	(紀) 二四	(風) 一八六	(紀) 三六(風) 二〇三	(風) 二〇三	(延) 一四四	(延) 一四一	(風) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一五五
はやぶさはあめにのぼり	速總別王	速總別皇子	速總別皇子	速總別命	速經和氣命	速星神社	速待	麓山祇	羽山津見神	羽山津見神	羽山津見神	葉山媛	速甕之多氣佐波夜遲奴美神	速見郡	速見邑	速見の湯	乘驛	驛馬	驛使
(紀) 四四	(記) 一三	(紀) 三六	(紀) 三六	(記) 一三	(風) 一八五	(延) 一四二	(紀) 四〇・四八	(紀) 一六	(記) 一	(記) 一	(記) 一	(紀) 三六	(記) 四	(風) 二〇三	(紀) 三六	(風) 二〇三	(紀) 四三	(紀) 五九・六六・六九	(紀) 三六



斐伊神社	(延) 一四七	日蔭	(延) 一〇五・二四・二四	氷椽たかしり	(記) 二六
斐伊波夜比古神社	(延) 一四七	日影	(延) 一五二	氷木たかしり	(記) 二五
火打	(記) 九	日影葛	(延) 三〇	氷椽たかしり	(記) 二五
燧	(紀) 三九	日蔭	(延) 三三	引手力命神社	(延) 一三三
毘有王	(姓) 一七	蘿葛	(延) 三三	曳田神社	(延) 一三三
稗田	(紀) 一五	蘿葛	(延) 三三	引田部神社	(延) 一三三
稗田阿禮	(記) 二(紀) 七六	日影の像	(拾) 八	比支多理神社	(延) 一三六
稗田野神社	(延) 一四六	東大谷日女命神社	(延) 一三三	引津根の丘	(風) 一八
稗田神社	(延) 一三六	氷香戸邊	(紀) 三〇	引手	(延) 一三三
比叡神	(延) 一〇七	氷鏡斗賣神社	(延) 三六	短床	(延) 一三三
日吉神社	(延) 一〇七・三六	氷川神社	(延) 一〇六・三七	引沼村	(風) 一九九
日枝山に坐す神	(記) 一〇	日河比賣	(記) 三	倭儒	(延) 一〇三・一〇六
日置臣志毘	(風) 一九三	氷上	(壽) 三	短女坏	(延) 一〇三
日置神社	(延) 三三・三九	氷上刀賣	(風) 一〇五	短山の伊穗理	(延) 一〇三
日置部	(紀) 三六	氷上娘	(紀) 三	短山の末	(延) 一〇三
日鹿	(風) 一〇九	氷上眞人	(姓) 一六	火鑽	(延) 三三・三六
蘿	(紀) 三〇	氷上眞人	(宣) 三〇	火燧	(延) 三三
蘿葛	(拾) 八	比加夜社	(風) 一〇九	燧白	(記) 三〇
		光華明彩	(紀) 一八	燧杵	(記) 三〇

秘錦	(延) 二四	彦今賀命	(姓) 一七三	彦背立大稻腰命	(姓) 一七〇
下臣の墓	(紀) 七	孫枝	(萬) 三三	彦背立大稻輿命	(姓) 一七三
比丘尼	(紀) 五	比古意須王	(記) 九	彦瀨立大稻越命	(姓) 一七九
檜隈大内陵	(紀) 八	彦姥津命	(姓) 一七五・一七六・一七七	日古曾乃己呂命	(記) 一七九
日倉社	(風) 一九三	比古意須豆命	(姓) 一七	日子	(記) 三六
鬚髯	(紀) 三三	比古神	(延) 三六(風) 三三	日子	(記) 三六
ひけたのわかくるすばら	(記) 一〇	日子國意都命	(記) 九	比古瀨	(記) 三六
引田部赤猪子	(記) 一四	日子國	(紀) 二六・三三	日子瀨弟	(記) 三六
彦伊賀都命	(姓) 一五	日子國夫政命	(記) 一〇	比古汝弟	(風) 一八六
比古伊佐勢理毘古命	(記) 五	彦國葺命	(姓) 一七六・一七五・一七三	日子波限建鵜草葺不合尊	(記) 三三
彦五十狹芹彦命	(紀) 六	彦國率尊	(紀) 一五	彦波瀲武鸕鷀草葺不合尊	(紀) 二四〇
彦五十狹茅命	(紀) 六	彦蔭簀命	(紀) 一六	彦激尊	(姓) 一七〇
彦稻勝命	(姓) 一六〇	日子刺肩別命	(記) 五・六	比古奈神社	(延) 一四一
比古伊那許志別命	(記) 七	彦狹嶋命	(紀) 一七	彦主人王	(紀) 五八
彦稻飯命	(紀) 一五	彦狹嶋命	(紀) 一七	肥後國	(延) 一〇三
日子坐王	(記) 七九・八〇	彦狹知命	(紀) 一五(姓) 一七九・一七九	彦人大兄皇子	(紀) 五五・六五
彦坐王	(紀) 一六	彦狹知命	(紀) 三六(拾) 八九・八九	彦人大兄王	(姓) 一八五
彦坐命	(紀) 一六	日子窟間命	(記) 五・六	彦人大兄	(紀) 三三
(姓) 一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五・一一六・一一七・一一八・一一九・一二〇		比古佐和氣神社	(延) 一四四		



飛多眞人 (姓) 一六四  
 比多社 (風) 一五三  
 比太社 (風) 一六九  
 墨 (紀) 四七  
 額には箭は立つとも背は箭は立たじ  
 左繩 (宣) 一五五  
 左辨官 (紀) 一三三  
 頓丘 (拾) 一六  
 純男 (紀) 一七五  
 土形君 (紀) 一七五  
 土形君 (紀) 一七五  
 土形君の始祖 (紀) 一七五  
 土形里 (風) 一四九  
 脇金 (延) 一三三  
 脇巫 (拾) 一六  
 比地神社 (延) 一四六  
 火地神社 (延) 一三三  
 比遲神社 (延) 一四六  
 比治里 (風) 一六六・一四八・一四九

比智嶋 (紀) 七〇  
 比治麻奈爲神社 (延) 一四〇  
 火地社 (延) 一五五  
 比治山 (風) 一四六  
 比遲波 (風) 一三三  
 土齒池 (風) 一三三  
 土間村 (風) 一八七  
 置 (紀) 一五五  
 棺椁 (紀) 一四四・一六九  
 賀 (紀) 一七五  
 騰極 (紀) 一七五  
 日繼 (紀) 一五五  
 日嗣 (紀) 一五五  
 日繼知しめさむ王 (紀) 一五五  
 日繼知しめす (紀) 一五五  
 日月と共に遠く (宣) 一五五  
 嗣位 (紀) 一五五  
 日月の長きが如く (萬) 一三三  
 嗣位 (紀) 一六六・一六五

日位 (紀) 一六五  
 儲君 (紀) 一四七・一四二・一四四  
 維城 (紀) 一五一  
 皇太子 (紀) 一六八・一三三・一七〇 (宣) 一七五・一四九・一四六  
 太子 (宣) 一五五・一五五  
 東宮 (姓) 一六九  
 皇太子物 (紀) 一七〇  
 春宮 (紀) 一五七  
 太子の輔 (紀) 一五五  
 皇太子書 (紀) 一七〇  
 皇太子宮 (宣) 一五三  
 賀騰極使 (紀) 一六六・一七四  
 櫃倉神社 (延) 一五五  
 櫃倉社 (延) 一五五  
 比都佐神社 (延) 一三三  
 羊 (紀) 一三三  
 零羊崎神社 (延) 一八八・一四三  
 羊神社 (延) 一三三  
 備中國 (延) 一四〇・一四四  
 比津社 (風) 一六六

日出神社 (延) 一四三  
 斐提社 (風) 一六六  
 人各任有り (紀) 一六六  
 菊靈 (紀) 一七五  
 人形 (延) 一三三  
 人形 (風) 一三三  
 人民を天折す (拾) 一八七  
 一言に言離つ神 (記) 一五五  
 一言主大神 (記) 一五五  
 一言主神 (延) 一四六  
 一言主社 (紀) 一四六  
 口賦 (紀) 一八七  
 首渠 (紀) 一三三  
 魁帥者 (紀) 一三三  
 魁帥 (紀) 一三三  
 賊首 (紀) 一三三  
 首帥 (紀) 一三三  
 尊長 (紀) 一三三  
 石葦 (風) 一六九  
 一火 (記) 一三三

一片之火 (紀) 一六六・一五九  
 一松 (記) 一三三  
 一松の御歌 (記) 一三三  
 同殿共牀 (記) 一三三  
 同牀共殿 (拾) 一八七  
 人と成る事は難きを (萬) 一三三  
 人の祖のおのが弱兒を養ひ治す事 (宣) 一三三  
 の如く (宣) 一三三  
 人の子の福は親のため (宣) 一三三  
 人の子は祖の名絶たず (萬) 一三三  
 人の違ふことを怒らざれ (紀) 一三三  
 人の善を匿すこと無く (紀) 一三三  
 人間 (風) 一三三  
 人間の遊 (風) 一三三  
 人花命 (姓) 一三三  
 一日に千五百産屋立ててむ (記) 一三三  
 日に千五百頭産まな (紀) 一三三  
 一日に千頭絞りを殺さむ (記) 一三三  
 日に千頭絞りを殺さな (紀) 一三三  
 一日には千遍参入りし (萬) 一三三

一尋和邇 (記) 一五  
 一尋鰐 (紀) 一五五  
 單使 (紀) 一五五  
 單船 (紀) 一五五  
 乘燭人 (紀) 一五五  
 乘燭者 (紀) 一五五  
 乘燭者 (紀) 一五五  
 乘燭者 (紀) 一五五  
 獄囚 (記) 一三三  
 圜園 (紀) 一三三  
 廷尉 (紀) 一三三  
 一世には二遍みえぬ (萬) 一三三  
 一夜社 (風) 一三三  
 獨神 (記) 一三三  
 獨床子 (延) 一三三  
 孤獨 (紀) 一三三  
 人を得て必ず治まる (紀) 一三三  
 一尾背神社 (延) 一三三  
 夷 (萬) 一三三・一三三・一三三  
 ひな (萬) 一三三・一三三・一三三  
 日長神社 (延) 一三三



肥長比賣	(記) 一〇	毗那良珠命	(風) 一八三	斐伊河	(風) 一九九・一九六・一九九
火流浦	(風) 二〇四	比奈良珠命	(風) 一八三	斐伊川	(風) 一九七・二〇〇
夷放る國	(萬) 二二三	日向ひて虜を征つは天道に逆れり	(紀) 二二	氷河之前	(風) 二〇〇
比奈多乃神社	(延) 二六六	日根野	(紀) 四三	火神	(紀) 一八四・一八五・一八六
火撫直	(姓) 一八九・一八三	日根神社	(延) 一四三	日神 (紀)	一八二・一九一・二〇〇・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七 (拾) 八七・八八・八九
日撫神社	(延) 二二六	日根造	(姓) 一八四	日神と素戔鳴神の約誓	(拾) 八八
日名照額田毘道男伊許知邇神	(記) 四	拾頭宮	(延) 三三	日神の子孫	(紀) 二二
比那神社	(延) 一四四	火葦北國造	(紀) 五七・五九	日神の光六合に満ちき	(紀) 二五
ひなのなが道	(萬) 三二六	肥直	(姓) 一七五	日神の御子	(記) 四
比奈社	(風) 一九七	檜杵	(延) 二八四	日神尊	(紀) 二〇三
夷振	(記) 四	日入國	(萬) 二二七	日神の田	(紀) 二〇四
夷曲	(記) 三三	斐伊大河	(風) 一九一	日神の祀	(紀) 六六・六七
夷振の上歌	(記) 三三	日臣命	(紀) 二六〇・二六一 (拾) 八九・八九	火君	(記) 三三
夷振の片下	(記) 一四	火之炫昆古神	(姓) 一七五・一七七	火君健緒純	(風) 二〇四
比奈麻治比賣命神社	(延) 一四四	火之迦具土神	(紀) 三六・三九	肥君等が祖	(風) 二〇三
日並知皇太子	(宣) 九九	肥河	(記) 三三・三九	肥國	(記) 一五
日並皇子尊	(萬) 二〇五	鏡之川	(紀) 二〇七・二〇九・二一〇・二一一 (拾) 八二	火國	(紀) 三三 (風) 二〇四
夷守	(紀) 三三			火國と號くる所以	(風) 二〇四
比奈守神社	(延) 一三三				
比那良志毘賣	(記) 四				

火國造	(紀) 三三	檜隈宮御	(萬) 天皇 (紀) 五九	日之御門	(萬) 二〇六
火國別	(紀) 三三	日御社	(延) 一〇六	日之御朝庭	(萬) 二〇九
檜之廬入野宮	(記) 一六	檜杵	(延) 一〇四・一〇五	ひのみかど	(記) 一五
檜隈廬入野宮	(紀) 五三	斐伊郷	(風) 一九五	日之皇子	(萬) 二〇六・二〇九・二一〇・二一一・二一二 (萬) 二〇六・二〇九・二一〇・二一一・二一二
檜隈廬入野宮御宇武少廣國	(風) 二〇三	氷宿禰	(姓) 一七九	ひのみこ	(記) 一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五
押楯天皇	(紀) 八五	火臺	(延) 二二七	火前國	(紀) 三六
檜隈高田皇子	(紀) 八五	日鏡	(紀) 三六・三九	肥前國	(風) 二〇三
檜隈寺	(姓) 一八五	檜の燭手	(萬) 二〇六	肥後國風土記	(風) 二〇六
檜前忌寸	(紀) 二〇二	日野神社	(延) 一四七	日御綱	(拾) 八九
日御神	(紀) 二〇二 (拾) 九二 (令) 九二	日蝕	(紀) 四九	日祈の内人	(延) 二二三・二二四
日御神社	(延) 二〇二・四〇二	日蝕之速日命	(紀) 二〇〇・二〇一 (姓) 一七三	日祈の料	(延) 二二四
檜隈坂合陵	(紀) 五九	日之媛	(紀) 四三	火邑	(風) 二〇四
檜隈邑	(紀) 五九	日祭神社	(延) 一四四	氷連	(姓) 一七一
檜前村主	(姓) 一七九	日御陰	(延) 一三〇・一三二・一三三・一三五	日本跡國	(萬) 二〇六
檜洞天皇	(記) 一三	日之御翳	(延) 一三〇・一三二・一三三・一三五 (萬) 二〇六	火之夜藝速男神	(記) 一七
檜隈天皇	(紀) 一六三	日之御鏡	(延) 一三三・一三六・一三九	槌社	(風) 一九五・一九六
檜隈民使博德	(紀) 一六九	日之御鏡	(延) 一三三・一三六・一三九	冰山	(風) 一八一
檜前舍人連	(姓) 一七五	日像之鏡	(紀) 二〇	日之緯	(萬) 二〇九
檜隈野	(紀) 四三	日像之鏡	(拾) 八九・九一	日之少宮	(紀) 一四
檜隈陵	(紀) 四三				



屏風	(延) 二五・三六	開別皇子	(紀) 六四	平野神	(延) 一〇七・一六五
兵部省	(延) 一五九	枚片坏	(延) 一八〇	平野神の炊女	(延) 一五四
百官に冠位を授くる制を定む(紀)	八八	枚方里	(風) 一八三	平野神祭の料	(延) 一六七
白散	(延) 一三〇	ひらかたゆふえふきのぼる(紀)	五九	平野神社	(延) 一〇八四
白散の御酒	(延) 二二四	枚聞神社	(延) 一四九	平野の夏祭の雑給の料	(延) 一五六
百足の蟲	(宣) 九七	平釘	(延) 一五五	平野の春秋の祭	(延) 一四四
白丁	(延) 一五四	扁栗子宮	(延) 一五三	平野祭	(延) 一〇六・二六八・四八二
百度の食	(延) 一五三	枚鐵	(風) 一八四	平野祭の幣帛装束	(延) 一四三・一五〇・一六六
霹靂神祭	(延) 一〇〇・二九	比羅嶋	(風) 一四七	平野祭の見参	(延) 一四八
霹靂神社	(延) 一四九	比良須伎	(延) 一五五	平野祭の見参の歴名	(延) 一五五
比也野	(風) 一五五	平居瓶	(延) 一〇五	平野祭の奉幣	(延) 一六一
比也山	(風) 一五五	辟田首	(紀) 三九(姓) 一八四	平野祭の幣帛装束	(延) 一五〇
白鹿園寺	(紀) 七三	平田宿禰	(姓) 一七九	平野祭の物忌の装束	(延) 一四九
百王	(記) 九	比羅傳	(記) 一〇	平野祭の料	(延) 一六三・一五四
寛	(風) 二〇六	葉盤	(紀) 三六	平野の神殿守	(延) 一〇
警嘯歌	(萬) 二〇九・三〇九	枚野里	(風) 一七・二九四	平野御齋神の料	(延) 一五五
檳榔葉	(延) 一七九	平野	(延) 一五三	比羅夫	(風) 一八六
盆	(延) 一〇三	平野神社	(延) 一四八	比羅夫	(紀) 一六六
瓮	(延) 一四四	平野祭神	(延) 一三六	比羅夫	(紀) 一六六
比良加	(延) 一五九	平野齋神祭	(延) 一五九	比羅夫	(紀) 一六六

比良夫貝	(記) 五	避流王	(姓) 一八〇	廣瀨龍田の祭の贊	(延) 一五五
平松連	(姓) 一七〇	比禮	(記) 三(延) 一四〇	廣瀨に幸す	(紀) 一〇
比良美村	(風) 一八六	領巾	(紀) 二五	廣瀨坐和加字加乃賣命神社	(延) 一三四
枚井手神社	(延) 一四二	楮	(風) 一八五・二〇三	廣瀨野	(紀) 一八〇
枚岡	(延) 一三三	比禮懸くる伴緒	(延) 一三五	廣瀨大忌神龍田風神を祭る	(紀) 一八〇
平岡神社	(延) 一〇九・一〇三	比禮掛くる伴男	(延) 一三六	廣瀨大忌祭	(紀) 一八〇
枚岡神社	(延) 一〇八・一三三・一四五	比禮墓	(風) 一八三	廣瀨川合	(延) 一三三
枚岡祭の祝詞	(延) 一三三	楮墓	(風) 一八五	廣瀨大忌祭	(延) 一三三
平岡連	(姓) 一七〇	楮振峯	(風) 二〇三	廣瀨社	(延) 一〇四・一〇八
枚岡社	(延) 一〇五・一〇八・一五三	廣海連	(姓) 一七四	廣瀨社の祭	(延) 一〇八
枚岡社の封	(延) 一〇六	尋來津首	(姓) 一八六	廣瀨祭の靴	(延) 一〇七
比利多神社	(延) 一三七	廣來津公	(姓) 一七五	廣瀨祭の使	(延) 一五〇
蒜	(記) 一〇〇	廣く厚き稱詞	(拾) 八九	廣瀨王	(紀) 一五〇
水煙子	(記) 一五・六	廣國押武金日天皇	(紀) 五〇	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
蛭兒	(紀) 一八〇・一八二・一八四	廣國押武金日命	(記) 一〇二・一六	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
蒜英根合漬	(延) 一三五	廣國排武金日尊	(紀) 五三	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
畫見れど飽かぬ田兒浦	(萬) 二〇四	廣子	(紀) 六七	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
日女之命	(萬) 二〇七	廣澤神社	(延) 一三三	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
晝夜の殊も無し	(紀) 一〇三	廣瀨龍田神を祭る(紀)	八〇九・一〇八・一三・一四	廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六
比流王	(延) 一七五・一七五・一八〇			廣瀨山	(紀) 一八七・一八八・一八六

廣田國	廣田連	廣田社	廣津連	廣成	廣額天皇	廣根朝臣	廣根朝臣諸勝	廣階連	廣幡公	廣幡乃八幡大神	廣原忌寸	廣媛	廣姫	比呂比賣命	廣比賣命	廣矛	廣前	廣山里	廣井連
(紀) 三六	(姓) 一七六・一七五	(延) 二五九・二六三・二六一	(姓) 一七五	(拾) 九〇	(紀) 二六	(姓) 一六九	(姓) 一六九	(姓) 一七〇	(姓) 一八九	(宣) 二九	(姓) 一八〇	(紀) 五三	(紀) 五五・五五	(記) 一五	(風) 一八五	(紀) 三〇	(延) 三三・三八・三九	(風) 一八三	(姓) 一八六
日鷲命	比和社	火を鑽る	渠槽を廢つ	火男火賣神社	貧窮問答の歌	備後國	貧民の債務を免原す	符	布宇社	封ト	笛工	笛吹者	笛吹連	深江神社	深江神社	深葡萄染			
(拾) 八六	(風) 一九六	(記) 五	(紀) 二〇	(延) 一四七	(萬) 二九	(延) 一四六	(紀) 八			(延) 一四七	(紀) 八	(延) 一七	(延) 一七	(延) 一七	(延) 一七	(延) 一七			
深川神社	深河別	深草の屯倉	深履	深坂神社	不可思議威神	深田池	深田神社	深田部神社	深野社	深淵神社	深淵之水夜禮花神	布甲神社	牡丹	深溝神社	深見神社	伏丸	吹出つる氣噴に化生りませる神	吹棄つる氣吹の狹霧に成りませる	
(延) 三六・二六一	(紀) 三三	(紀) 六六	(延) 一五〇	(延) 一四七	(宣) 九	(風) 一九五	(延) 一三五	(延) 一四一	(風) 一九三	(延) 一四七	(記) 三	(延) 一四九	(風) 一九九	(延) 一三五	(延) 一三七	(姓) 一八三	(紀) 一九		

神	吹棄つる氣噴の狹霧に生りませる神	漁田之別	末豆子宮	豐貴王	朝給	鰐魚	服闕	ふぐし	福信	覆審	伏神	福太神社	福德王	復日	復任	布久比神社	伏峯	袋	
(記) 二六・二七	(紀) 一六	(記) 一五	(延) 三三	(姓) 一八七	(風) 一九四	(風) 一九五	(延) 二五	(萬) 二〇	(紀) 七六・七五	(延) 三三	(風) 一八五	(延) 一四	(姓) 一八三・一八六	(延) 一四	(延) 二五	(延) 一四	(風) 一八五	(延) 二二	
負囊者	布久漏神社	泉	服闕の日	鳳至比古神社	布氣神社	吹負	吹負近江の軍の爲に敗る	吹負大野果安と乃樂山に戦ふ	封戸	封戸の仕丁	封戸の人夫	布吾彌神社	布吾彌神社	負債法	扶桑	總國	布佐平宜神社	附子	伏雷
(紀) 四	(延) 一四四	(風) 二〇七	(延) 一〇〇	(延) 一四九	(延) 一四〇	(紀) 七	(紀) 七	(紀) 七	(延) 一八	(延) 二	(延) 二	(延) 一四	(延) 一四	(紀) 八	(延) 三九	(拾) 八	(延) 一三	(風) 一九〇	(記) 二
俘囚の交名	布自枳美高山	布自伎美神社	布自義美峰	布自伎彌社	布自奈大穴持神社	布自奈神社	布自奈神社	不盡河	不盡山	不盡の高嶺	不盡の高嶺	不盡の高峯	福慈岳	不盡嶺に零り置ける雪は	不盡嶺を高め恐み	不盡山を詠める歌	不仕の糧	府生	
(延) 一四九	(風) 一九六	(延) 一四三	(風) 一九五	(延) 一四〇	(延) 一四〇	(延) 一四〇	(延) 一四〇	(紀) 六二	(風) 一八四	(延) 一三五	(萬) 二八五・二八六	(萬) 二八五	(風) 一八四	(萬) 二八六	(萬) 二八六	(萬) 二八五	(延) 二〇八	(延) 一六五	

夫唱婦隨	(紀)	一七	二荒神社	(延)	一〇八	二世王	(宣)	九六
布須神社	(延)	一四七	二荒山神社	(延)	二九	雙墓	(紀)	六三
布須社	(風)	一九五	二方神社	(延)	一四六	布多天神社	(延)	一七六
被	(延)	二七	二上山神社	(延)	一四七	二俣櫓	(記)	六
布須麻乃古意彌	(姓)	一八六	朋神の貴き山	(萬)	三〇九	二俣神社	(延)	一四三・一四四・一四六
布世	(風)	一九六	布多我美山	(萬)	三三三	二俣濱	(風)	一七三
武勢	(姓)	一七五	二上山の賦	(萬)	三三三	二俣小舟	(記)	六
布施おきて吾はこひのむ	(萬)	三〇三	布當の原	(萬)	三〇六	兩枝船	(紀)	四六(姓)一七四九
布勢朝臣	(姓)	一七〇	布當の宮	(萬)	三〇六	二俣小舟	(記)	六
布制神社	(延)	一五五	福當の宮	(萬)	三〇六	二見首	(姓)	一七三
布勢神社	(延)	一五五	福當造	(姓)	一七五	二見神社	(延)	一三六
布勢君	(記)	一三三	福當連	(姓)	一七六	二村神社	(延)	一四七
布勢公	(姓)	一七三	二種的神寶	(拾)	八四	二荒山神社	(延)	一三九
布勢郷	(風)	一六七	兩兒嶋	(記)	一六	一人行けど去き過ぎ難き	(萬)	二〇七
布勢立石神社	(延)	一五〇	二田天物部	(姓)	一八六	布單	(延)	一七〇・一六九
經湍屯倉	(紀)	一五五	二田物部	(姓)	一八六	藤	(風)	一五九
布世社	(風)	一六六	兩道入姫皇女	(紀)	一八六	藤内神社	(延)	一三三
布西社	(風)	一六六	兩道入姫命	(紀)	一八六	斑駒	(紀)	一〇一・一〇三
豐前國	(延)	一〇九・一四四	布多遲能伊理毘賣命	(記)	一八七・一〇四	藤嶋神社	(延)	一三六
風俗樂	(延)	一三五	布多遲比賣	(記)	一〇四	藤白坂	(紀)	七六
						藤代之峯	(風)	一五五

藤津郡	(風)	二〇七	藤原内大臣鎌足薨す	(紀)	七五	藤原宮の役民の歌	(萬)	二〇六
藤津比古神社	(延)	一四八	藤原宇合郷	(萬)	二〇四	藤原宮の造營	(紀)	八六
布運葛	(記)	一三三	藤原太后	(萬)	二二六	藤原宮の御井の歌	(萬)	二〇九
布智神社	(延)	一三九	藤原の大宮づかへ	(萬)	二〇九	藤原比古神社	(延)	一四八
富知神社	(延)	一三〇	藤原鎌足	(紀)	七五	藤原部	(紀)	四三
藤の花	(記)	一三三	藤原夫人	(宣)	一七	藤原部	(姓)	一七六
藤丘	(風)	一八二	藤原北卿	(萬)	二二六	藤井が原	(萬)	二〇九
藤原	(紀)	一六八	藤原之琴節郎女	(記)	二二	葛井宿禰	(姓)	一七五
藤原氏	(宣)	九六	藤原二郎	(萬)	二二四	懷大連	(姓)	一七〇
藤原朝臣	(宣)	九六	藤原永手	(宣)	九五・九六	佛敎興隆の詔	(紀)	一六四
藤原朝臣清河	(宣)	九六	藤原房前	(姓)	一七〇	佛齋	(延)	一四七
藤原朝臣清貫	(延)	一〇一・一〇四	藤原不比等	(宣)	九六	佛像を難波の堀江に棄てしむ	(紀)	一五九
藤原朝臣菅根	(延)	一〇四	藤原宮	(紀)	四三・七五・八八・八九・九三	布都奈の村	(風)	一八四
藤原朝臣忠平	(延)	一〇四	藤原宮	(宣)	九三	經津主神	(紀)	一八六・一八七・一八八・一八九
藤原朝臣時平	(延)	一〇四	藤原京	(萬)	二〇七	經津主神武甕槌神を葦原中國に遣す	(紀)	八五
藤原朝臣麻呂	(宣)	九六	藤原の宮地	(紀)	八六・八八・八九・九三	經津主神	(紀)	一八六・一八七・一八八・一八九
藤原朝臣緒嗣	(姓)	一六〇	藤原宮(御宇天皇)	(宣)	九三	布都努斯神社	(姓)	一七四
藤原池	(紀)	六三・六七	藤原宮(御宇天皇)	(宣)	九三	經津主命	(延)	一三八
藤原伊良豆賣	(宣)	九六	藤原宮(御宇天皇)	(宣)	九三	布都怒志命	(延)	一三一
藤原内大臣	(風)	一八五	藤原宮(御宇天皇)	(宣)	九三			

布都努志乃命 フツヌシノミコト	(姓) 一八三	太玉神 フタマノカミヤシロ	(延) 二〇四	太占の卜事 フタマニウラゴト	(紀) 三九
布都怒志命 フツヌシノミコト	(風) 一九三・二五三	布刀玉命 フタマノミコト	(記) 二六・九五・五	賦登麻和訶比賣命 フタマワカヒメノミコト	(記) 一四
普都大神 フツノオホカミ	(延) 一八六	太玉 フタマノミ	(拾) 一四三	布刀御幣 フタマミテグ	(記) 一四
富都神社 フツノカミヤシロ	(延) 一三三	太玉命 フタマノミコト	(紀) 二〇三・二〇五・三三六・三三九	太耳 フタミミ	(紀) 三〇七
布都神社 フツノカミヤシロ	(延) 一四九	(拾) 八六・八九・八二・八四・八五・八六		鮒師 フナシ	(延) 一六七 (風) 一九六
布都御魂 フツノミタマ	(記) 一四九	太玉命神社 フタマノミコトヤシロ	(延) 一三三	舟師 フナシ	(紀) 二五・五九・五九・六〇
師靈 フツノミタマ	(紀) 二〇六	太玉命社 フタマノミコトヤシロ	(五) 八九	船師 フナシ	(紀) 四六・四六・四六・四六・四六
佛菩薩の像 ブツゾウゾウノイマゲ	(紀) 七六	布刀主若玉命神社 フタマノミコトヤシロ	(延) 一三三	船江神社 フナシ	(延) 一四四
筆 フデ	(延) 二八五・三五・一五九	富都神社 フツノカミヤシロ	(延) 一三三	鮒形 フナガタ	(延) 一三六
武帝 フデノミコト	(姓) 一七九	太祝詞神社 フタマノミコトヤシロ	(延) 一三六・三三・四〇	船子首 フナコノオビ	(延) 一三六
筆氏 フデノミコト	(姓) 一八七	太詔戸命神 フタマノミコトノカミ	(延) 一三六	船嶋 フナシマ	(姓) 一八三
布帝耳神 フタマノミコトノカミ	(記) 三三	太詔戸社 フタマノミコトヤシロ	(延) 一〇四	船魚磯別王 フナシマノササケノミコト	(紀) 四〇
普洞王 フツノミコト	(姓) 一八九	太諄辭 フタマノミコト	(紀) 二〇五	船居 フナシ	(延) 一〇九
杖 フツ	(紀) 七三	布刀詔戸言 フタマノミコトノコト	(記) 二九	船出 フナシ	(延) 一〇九
太手細 フタマノミ	(紀) 三九	太姫皇女 フタマノミコト	(紀) 四〇	船戸神 フナシノカミ	(萬) 二〇七・三〇九
太多須支 フタマノスサエ	(延) 一三三	布斗比賣命 フタマノヒメノミコト	(記) 二二	岐神 フタマノカミ	(紀) 一八・一九
太繩 フタマノヒモ	(延) 三三三・三〇三・三〇五・三〇六	布斗麻禰 フタマノマニ	(記) 二五	道祖史 フタマノミコト	(姓) 一七五
太禰 フタマノミ	(延) 一三〇	太占 フタマノミ	(紀) 一八〇	常世岐姬神社 フタマノミコト	(延) 一三四
太玉申 フタマノミコト	(延) 二二九・二九・一〇五・一三六	太兆 フタマノミ	(壽) 七三	ふなのへ	(萬) 二二〇

船林社 フナヤシロ	(風) 一九九	船史王平 フナシノミコト	(紀) 三三	踏みとどろこし フミトドコロコシ	(記) 二九
船腹乾さず フナハラカサズ	(記) 二〇一	船史惠尺 フナシノミ	(紀) 六六	文忌寸 フナシノミ	(記) 二七
舟引原 フナヒキノハラ	(風) 一八六	船史惠史燼書を奉進す フナシノミコトノカミ	(姓) 一六六	文首 フナシノミ	(紀) 一九九
引船山 フナヒキノヤマ	(風) 一八四	舟の櫓の至り留る極 フナノカミ	(延) 三三・三三	書首 フナシノミ	(姓) 一九一
發船 フナヒキ	(風) 二〇三・二〇二	船の賦 フナノミ	(紀) 五二	文宿禰 フナシノカミ	(延) 一九七
發航 フナヒキ	(風) 二〇六	船連 フナシ	(紀) 五二	書司 フナシノカミ	(延) 一九七
船帆郷 フナヒキノサト	(風) 二〇九	不破勝 フナヒキ	(姓) 一七九	主帳 フナシノカミ	(紀) 一九九
布奈保社 フナヒキノヤシロ	(風) 一八六	不破のせき フナヒキ	(萬) 三三	史戸 フナシノカミ	(姓) 一八五
船山 フナヒキノヤマ	(風) 二〇七	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	文室真人 フナシノカミ	(姓) 一九七
船山神社 フナヒキノヤマノヤシロ	(延) 三三三・三三三	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	博士 フナシノカミ	(紀) 一九七
船井神社 フナヒキノヤマノヤシロ	(延) 一四六	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	文武官 フナシノカミ	(紀) 一九七
船岡山 フナヒキノヤマ	(風) 一八九	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	主典 フナシノカミ	(紀) 一九七
布怒豆怒神 フナヒキノカミ	(記) 三三	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	主典の從者 フナシノカミ	(紀) 一九七
船船 フナヒキ	(紀) 二九	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	大學寮 フナシノカミ	(紀) 一九七
武寧王 フナヒキノカミ	(姓) 一七五	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	學職頭 フナシノカミ	(紀) 一九七
船の上は床に坐る如 フナノウヘニトコニウマシ	(萬) 二四〇	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	大學博士 フナシノカミ	(紀) 一九七
船は天下の要なり フナノチノカミ	(紀) 二九	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	文室智奴麻呂真人 フナシノカミ	(萬) 二四三
船長 フナヒキ	(紀) 三〇	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	書生 フナシノカミ	(宣) 三〇七
船史 フナヒキ	(紀) 三〇	不破宮 フナヒキ	(紀) 一七九	封物 フナシノカミ	(延) 一〇二
船史の祖 フナヒキノオヤ	(紀) 三〇	履み佐久彌て フナシノカミ	(延) 一三六・一三三	冬ごもり春さり来れば フナシノカミ	(萬) 二〇六

冬ごもり春さりゆかば	(萬) 三〇四	振魂命	(姓) 一七三
冬至日	(宣) 九七	布留宿禰	(姓) 一七四
冬相聞	(萬) 三二	布留御魂神社	(延) 一三三
冬相聞	(萬) 三二	古人大兄	(紀) 六五・六八・六九・六五・六六
冬祭	(延) 一五二	古人大兄皇子	(紀) 七
武禮冠	(延) 一六六	古人大市皇子	(紀) 六九・六六
豐樂院	(延) 二七四・四八六・五六一・五七三・一六九	古人皇子	(紀) 六六・六七・六八・六五・六六
振放け見つつ	(萬) 三〇九	古人皇子の謀反	(紀) 六
ふりさけ見れば	(萬) 三三	振媛	(紀) 五九
古開神	(延) 一〇七・一六五	舊府神社	(延) 一四〇
古市村主	(姓) 一八一	武烈天皇	(記) 一五(紀) 四六・五〇・五三・五八・五三・五五
舊市高屋丘陵	(紀) 五	夫連王	(姓) 一八〇
舊市邑	(紀) 一三四	文案	(令) 九七・九八
古川席	(延) 一三三	豐後國	(延) 一四五(風) 三〇四
故典	(紀) 八五	豐後風土記	(風) 三〇四
古詞	(延) 一三七・一四八	文帝	(姓) 一七二・一七三
古事記	(記) 九	分番	(延) 一七三
古郡神社	(延) 一四〇	文武百官をして兵馬を請へしむ	(延) 一七三
布留多知神社	(延) 一四〇		
布留多摩乃命	(姓) 一七五		

平群坐紀氏神社	(延) 一〇五・一三四	邊疎神	(記) 三三
平群朝臣	(姓) 一七二	倉下	(紀) 四四
平群石床神社	(延) 一三四	閑蘇紡麻	(記) 三三
平群臣	(記) 七・五	部多神社	(延) 一三五
平群臣神手	(紀) 六三	幣多神社	(延) 一四五
平群臣の始祖	(紀) 四三	別勅の叙位	(延) 一三五
平群臣眞鳥	(紀) 四三	邊津鏡	(記) 三三
平群神社	(延) 一三四・一五八	邊風	(紀) 三五
平群鮪	(紀) 五三	邊津甲斐辨羅神	(記) 三三
平群都久宿禰	(記) 七(姓) 一七二・一七三	別宮の内人	(延) 一三三
平群木菟宿禰	(紀) 三九・四三・四七	邊津那藝佐昆古神	(記) 三三
平群木菟宿禰	(姓) 一七四・一七〇・一八二	へつなみ	(記) 三三
平群文室朝臣	(姓) 一七三	邊津比咩神社	(延) 一四九
平群眞鳥大臣	(紀) 四三	邊津宮	(記) 三三
平群眞鳥臣	(紀) 五三	海濱に居す者	(紀) 一九
平群眞鳥の専横	(紀) 五三	邊藻菜	(延) 三三
へぐりのやま	(記) 一〇三	邊津藻菜	(延) 三三・三六
戸別の調	(紀) 六九	邊都藻菜	(延) 三三七
戸座	(延) 一〇四・一〇〇	邊津毛波	(延) 三六
	二六・二七・二八・三三・三七・四七	邊都毛波	(延) 三六

片禮吉志	107・114・137・145・155	(姓) 186	祈禱	(拾) 86	檜木	(延) 1009
火明命	(紀) 313・315・316	本岐歌の片歌	(記) 113	檜木	(延) 1155	
(姓) 175・176・177・178・179	北辰	(延) 286	(壽) 93	檜木	(延) 1007・115	
177・185・187・189	北辰	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
謀	卜定	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
捧壺	神庫	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
謀殺	神府	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
豐璋	穂椋神社	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
豐璋鬼室福信を誅す	保久良神社	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
逢春門	北陸道神	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
望秩の禮	法華經	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
奉幣	矛玉は自ら從へり	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
奉幣使の發遣	穂己都久命	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
棒料	穂己都久命	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		
鳳凰	穂己都久命	(延) 286	檜木	(延) 1007・115		

星肆	(風) 193	渤海の使	(宣) 95
干鯉	(延) 134	法華寺の神子	(延) 154
干鯉	(延) 134	穂都佐氣命神社	(延) 157
干鯉	(延) 134	保都禰命	(姓) 182
干鯉	(延) 134	穂積朝臣	(姓) 182
干鯉	(延) 134	穂積磐弓臣	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積氏忍山宿禰	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積臣	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積臣の遠祖	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積臣押山	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積押山臣	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積神社	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂見神社	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積里	(延) 182
干鯉	(延) 134	穂積皇子	(延) 182
干鯉	(延) 134	最勝海藻	(延) 182
干鯉	(延) 134	最勝海藻門	(延) 182
干鯉	(延) 134	法提郎媛	(延) 182
干鯉	(延) 134	火照命	(延) 182





品牟都和氣命 ホムツツワケノミコト (紀) 三四・三九・三三 (姓) 一七九	譽津別命 ホムツツワケノミコト (紀) 三三	譽屋別皇子 ホムツツワケノミコト (記) 一〇六	品夜和氣命 ホムツツワケノミコト (姓) 一七五・七三	譽屋別命 ホムツツワケノミコト (風) 一九七	火守社 ホムツツワケノミコト (延) 一四三	帆山神社 ホムツツワケノミコト (延) 一四三	火夜織命 ホムツツワケノミコト (紀) 三三	富羅茂智 ホムツツワケノミコト (紀) 三三	堀江 ホムツツワケノミコト (記) 三六	堀江にはたましかましを ホムツツワケノミコト (萬) 三三	堀城 ホムツツワケノミコト (風) 一九三	堀坂神社 ホムツツワケノミコト (姓) 一三三	堀坂山 ホムツツワケノミコト (風) 一九〇・一九四・一九六	火遠理命 ホムツツワケノミコト (記) 五・五・五・五	火折尊 ホムツツワケノミコト (紀) 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三	火折彦火火出見尊 ホムツツワケノミコト (紀) 三三	本系 ホムツツワケノミコト (姓) 一九九・一九九	本教 ホムツツワケノミコト (記) 九	本辭 ホムツツワケノミコト (記) 二
鐵人像 テツノヒトガタ (延) 一〇三 (風) 一五	鐵人 テツノヒト (延) 一〇九	鐵人 テツノヒト (延) 一五五	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七	鐵人 テツノヒト (延) 一〇七

勾金橋宮 マガリノカナハシノミヤ (紀) 五〇・五六	望理里 マガリノサト (風) 一八五	勾舍人部 マガリノトネリベ (紀) 五五	勾宮天皇 マガリノミヤノスメラミコト (風) 一八六	勾鞍部 マガリノユキベ (紀) 五五	罷りまさむ道 マガリノミチ (宣) 五五	辭見す マガリノミタマヒ (拾) 六〇	勾餅宮 マガリノモチノミヤ (延) 三三	曲峽宮 マガリノマヅノミヤ (紀) 六二	眞木立つ荒山道 マガリノキノトキノミチ (萬) 二〇六	眞木立つ不破山 マガリノキノトキノヤマ (萬) 二〇六	眞木 マガリノキ (延) 二五五	披 マガリノヒ (紀) 三三	眞木の燭手 マガリノキノツマデ (萬) 二〇九	眞木葉 マガリノキノハ (延) 二〇九	眞木の灰 マガリノキノハイ (記) 一〇六	眞城史 マガリノキノシ (姓) 一〇六	眞木柱 マガリノキノシラフ (萬) 二〇七	眞木柱太き心は マガリノキノシラフト (萬) 二〇七	眞備 マガリノキノシラフト (宣) 三三
纏向日代朝 マキムクノヒノヨロノミヤ (拾) 三六	纏向宮 マキムクノミヤ (紀) 三三・三三	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向宮 マキムクノミヤ (延) 一〇〇	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六	纏向日代宮 マキムクノヒノヨロノミヤ (記) 三六







御池造	(姓) 七五	御トの式	(拾) 六四	甕	(延) 一八七
威靈	(風) 二〇三	御トの料	(延) 二四四	甕	(風) 一八五
御嚴嶋	(風) 一九七	*みえしぬのえしぬのあゆ	(紀) 七一	瓶落	(風) 一八六
天恩	(拾) 九三	*みえしぬのをむろがたけに	(記) 一〇九	御冠	(記) 三
御出石神社	(延) 一四三	見置山	(風) 八五	神鏡	(紀) 三四
美伊神社	(延) 一四六	御帶	(記) 三	寶鏡	(拾) 八九
御壽	(萬) 二〇七	御母	(紀) 一八	御鏡	(延) 三六・二九九
夢の教	(紀) 二四	諒闇	(記) 六	宮垣室屋聖色せず	(延) 二〇二
皇親	(宣) 九六	王化	(紀) 二七	甕栗	(紀) 四九
御歌よみしたまはく	(記) 二四・二五	聖化	(紀) 三六	御蔭	(紀) 八八(延) 三三
恩	(紀) 三〇	皇祖皇考	(紀) 七四	御蔭大神	(風) 一八二
天恩	(紀) 三九	皇祖天照大神	(紀) 三五	彌加宜神社	(延) 一四九
鴻恩	(紀) 三九	御祖神社	(紀) 二〇	御蔭社	(延) 二〇七
御馬(延) 三三三・三六四・三六六・三六七・三七八・三九	(延) 三三三・三三七	水祖神社	(延) 一四〇	御笠縫の内人	(延) 二二二・二二三
飼部	(紀) 三六	皇祖之業	(紀) 二九	三笠山	(延) 一七九
御馬飼の内人	(延) 二二	皇祖之跡	(紀) 二六	御炊殿	(延) 一〇六
御占	(宣) 九八	文祖	(拾) 九	御炊朝臣	(姓) 一七三
御ト	(延) 一五五・一六三	皇祖の靈	(紀) 二七		
御ト所	(延) 一六三	恩	(延) 二〇四		
御トの奏	(延) 一五五・一六三				

御炊の物忌	(延) 二二	軍門	(紀) 三	國家の百姓	(紀) 五三
三炊屋媛	(紀) 七〇	王室	(紀) 二六	國家の大造	(拾) 九五
御膳神	(延) 一五六	國家(紀) 三三・四七・五三(宣) 三三・三六・四八	(紀) 二六	御門神	(記) 五(延) 二七・二九・二六〇
眞鹽	(風) 一七一	天朝	(紀) 三六(宣) 三六	御門神社	(延) 一四三
*みかしははりまはやまち	(紀) 四七	天朝	(紀) 五七	御門の柱	(延) 一三二
甕裏	(紀) 三九	朝	(紀) 六六(宣) 六六	朝使(宣) 六四(延) 二二五・二九・二五・二六八	
御形	(紀) 一八九	朝堂	(紀) 八五	帝の尊き寶位	(宣) 九八
御像	(延) 二〇	宮門	(拾) 八九	御門の機	(延) 一三二
彌賀多多神社	(延) 一四三	神器	(拾) 九	御門祭	(延) 二九
御方大野	(姓) 一七〇	朝廷	(宣) 九七・九八	朝	(紀) 二七
御方神社	(延) 一四〇	帝	三六・九六・九八(壽) 九七(延) 二二五	朝廷の護	(宣) 九八
御形神社	(延) 一四三	謀反之事をトふ	(宣) 九八(風) 二〇四	天朝の鴻澤	(紀) 三六
御方里	(風) 一八九	朝服	(紀) 七六	御門巫(延) 一〇〇・一〇七・一〇六・一〇九	
三形沙彌	(萬) 三三六	朝服の制	(紀) 八五・八八・八九・九〇	御門御巫	(延) 二八・二九
箕形丘	(風) 一八七	朝服の制	(紀) 八五	御門御巫の齋き奉る神	(延) 一〇四
甕神	(延) 一三七	闈司	(延) 一〇三・一四四・一五四	御門巫の齋ひ奉る神の祭	(延) 一〇四
玉命神社	(延) 一三三	御門主比古神社	(延) 一四九	御門巫の祭る神	(延) 一三五
彌加都岐原	(風) 一八五	朝廷の大祓の料	(延) 二八	朝禮	(紀) 三〇
御鬘	(記) 三			朝廷の禮儀	(紀) 七六
鬘	(紀) 一五・一六				



三毛入野命	(紀) 三五・三五	御膳殿の料	(延) 二二三	御輿形	(延) 一六七
御衣	(記) 三	御毛沼命	(記) 六	み越道の雪零る山を	(萬) 三二〇
明衣	(紀) 三六	御膳の柏	(延) 二五〇	子代	(記) 六
食師社	(風) 一六六	御木の川上	(紀) 三三	御子代	(記) 一五
御膳神	(拾) 八九	御膳神	(延) 二七七	皇子代	(風) 一八七
御膳魂神	(延) 一〇六	御食神社	(延) 一四八・四四	皇子代君	(風) 一八七
御食神	(延) 一三	飯神社	(延) 一四六	皇子代村	(風) 一八七
御膳都神	(延) 二二	御木國	(紀) 三三	與長	(延) 二七六・三三五
御食津神社	(延) 一三	三毛郡	(風) 二〇	諸皇子	(紀) 六六
御食津神社	(延) 一三五	食床	(延) 二四	王族	(拾) 九四
御食津神社	(延) 一四八	御膳の八神	(延) 二五	皇子等	(宣) 九七(延) 二〇五・三〇六
御食神社	(延) 二〇	御膳社	(延) 二四	親王	(宣) 九六・九〇・九二・九三・九四・
御食つ國	(萬) 二二三・二三	御食人	(記) 四	親王等(宣) 九六(壽) 九七(延) 三六・三六九	
みけつ國	(萬) 二〇	飯持神社	(延) 一四	親王諸王及び群臣に出家一人を	六(延) 二五・二六・三〇
御笏作の内人	(延) 二二三・二三	皇子産石	(風) 二〇	賜ふ	(紀) 一八
御膳魂神	(延) 一〇六	御心一速び給はじ	(延) 二〇	王より以上の墓	(紀) 七七
御食津大神	(記) 二二	御心長田國	(紀) 六	王より以下小智より以上の墓(紀) 七	(紀) 三三・三三・四四・九(紀) 一七・四六・四〇
御膳都水	(壽) 七	乘輿	(紀) 六		
明器	(紀) 三六	御輿	(延) 一四		
御膳殿の年料	(延) 二二				

詔命	(記) 六	詔を承りては必ず謹め	(紀) 一六	三坂岑	(風) 一九四
尊	(紀) 一七	彈琴	(延) 一〇五	御坂山	(風) 一九九
美舉等	(紀) 一七	御琴彈	(延) 一〇三・一〇七	嶋曲	(風) 一九九
君	(紀) 一八	宰	(記) 一四(紀) 三六(宣) 九七	彌佐支刀神社	(延) 一四九
語	(紀) 一八	府	(紀) 四	御崎海子	(風) 一七三
教	(延) 二〇	國司	(紀) 六六・六六・六九	三前神社	(延) 一四二
神琴師	(萬) 二〇	國司	(紀) 六六・六六・六九	御前神社	(延) 一四四
御言問はさず	(紀) 一五・一六・三三・三五	國造百姓に斂ること勿れ	(紀) 六六	御崎神社	(延) 一四四
令	(紀) 三三	命以て	(記) 三(延) 二七	御前小嶋	(風) 一四三
詔	(紀) 三三・三六・三九	命持ちて	(延) 二九	御前濱	(紀) 一七三
天勅	(紀) 三五	皇子神命神社	(延) 二二	膝崎屯倉	(紀) 三五
詔書	(紀) 三五	御子神社	(延) 二二	御前杜原石立命神社	(延) 一三三
來勅	(紀) 三五	皇子の御門	(萬) 二〇六・二〇九・二〇九	美佐伎社	(風) 一六六
絲綸	(紀) 三五	御子の命	(萬) 二〇九	御前社	(風) 一六七
恩勅	(紀) 七	東宮	(紀) 六	駮仙	(紀) 三五
御事法	(宣) 九	東宮大傅	(紀) 八	前駮	(拾) 八九
宣勅使	(紀) 五	皇子の宮人	(萬) 二〇	先驅	(拾) 八九
勅書	(紀) 五	味坂神社	(延) 一四	三前山	(風) 一八四
詔書	(紀) 五	御坂神社	(延) 一四	覺賀鳥	(紀) 三
				山陵	(紀) 二七・三三





美多彌神社	(延) 一三九	美智の皮の疊	(記) 一五
美談神社	(延) 一四四	味知神社	(延) 一四七
美談郷	(風) 一六四	道神社	(延) 一四〇
民使首	(姓) 一七九	路公	(紀) 一八〇
彌太彌社	(風) 一六六	道公	(姓) 一七四
彌陀彌社	(風) 一六六・一六七	道口	(記) 一七
御民吾生ける験あり	(萬) 二二六	道前	(風) 一八〇
闌入罪	(紀) 一三三	道前里	(風) 一八〇
道饗祭	(令) 六〇・六三	陸奥と越との蝦夷に饗す	(紀) 一七〇
路子工	(紀) 一三九	道奥石城國造	(紀) 一七
道田連	(姓) 一七八	道奥の蝦夷	(紀) 一七
みちにあふやをしるのこ	(紀) 一四九	陸奥國	(宣) 一六九
道主王	(紀) 一三〇	陸奥國風土記	(紀) 一四〇
道主貴	(紀) 一三〇	陸奥國より金を出せる詔書を賀ぐ歌	(風) 一四三・一四四
道主日女命	(風) 一四〇	みちのくの小田なる山	(萬) 一三五
美知能宇志王	(記) 一七	みちのくやまに金花さく	(萬) 一三五
美知能宇斯王	(記) 一七	道師	(紀) 一八〇
道臣命	(記) 一七	道後	(風) 一八〇
海驢皮	(紀) 一四		
		みちのしりこはだをとめ	(記) 一六(紀) 一七
		道尻岐閉國造	(記) 一七
		路宿禰	(姓) 一七九
		道之長乳齒神	(記) 一三
		路真人	(姓) 一六四・一六五
		道小野	(紀) 一四
		郷導	(紀) 一三
		海導者	(紀) 一三
		導の功	(紀) 一三
		御帳	(延) 一三
		御帳を褰ぐる命婦	(延) 一三
		道行の儲	(風) 一八〇
		路の相避ること	(紀) 一七
		三千代大夫人	(姓) 一七〇
		水	(延) 一三六
		御津	(風) 一八七
		三津	(風) 一八七
		三足の鳥	(紀) 一七三
		礮礎	(紀) 一七三

水碓	(紀) 一六六	水城	(紀) 一七
水江の玉	(延) 一三一	神調	(風) 一八
彌都加伎神社	(延) 一三	貢上	(風) 一三
瑞籬宮	(紀) 一三〇	御坏江	(風) 一八
瑞垣門	(延) 一三九・一四〇	課役	(記) 一三
水銀	(延) 一三	調役	(紀) 一六八・一六九
御使朝臣	(姓) 一七四	賦役	(紀) 一六九
御使君	(紀) 一三五	御調寶	(萬) 一三五
御使連	(姓) 一七四	朝貢	(紀) 一三三・一三三
御廨	(風) 一八三	朝貢津路	(紀) 一三三
水上神社	(延) 一四九	朝貢津路	(紀) 一三三
調	(記) 一四	朝貢津路	(紀) 一三三
御調	(延) 一五五・一五七(拾) 一六一(宣) 一六三・一六三(令) 一六五	調	(紀) 一三三
賦	(延) 一三〇・一三五(萬) 一三〇・一三五	御調の大使	(記) 一三
貢職	(紀) 一三〇	調吉士	(紀) 一五七・一五八
貢調	(紀) 一五七	密筑の里	(風) 一八五
調賦	(紀) 一五〇	調の副物	(紀) 一六九
調役	(紀) 一五	調使	(紀) 一五七・一五八
		調の使	(紀) 一五〇
		調の年には役を免す	(紀) 一三
		調荷前	(延) 一三〇・一三三・一三三
		御調の荷前	(延) 一三三・一三六・一三九
		調船	(紀) 一四
		貢職船	(紀) 一五〇
		みつぎの船	(萬) 一三
		貢調の路	(紀) 一三
		御調	(紀) 一三
		庸調	(紀) 一三
		調物	(紀) 一三
		御坏物	(風) 一六四
		營田	(記) 一三
		みつぐり	(記) 一三
		御机神社	(延) 一三
		密婚	(延) 一三〇
		御厨子所	(延) 一三〇
		水嶋	(紀) 一三
		三嶋	(風) 一四
		水嶋磯部神社	(延) 一三

水谷神社	(延) 一四三	水神	(紀) 一八四 (延) 一三〇〇	瑞之御殿	(延) 二二四
*みづたまるよさみのいけにぬなは	(紀) 一六七	水神社	(延) 一四三・一四七	瑞の御舎	(延) 二二六・二二八・二二九・二三二
くり	(紀) 一六七	御津神社	(延) 一三六・一四三	美頭の御舎	(延) 二二七
*みづたまるよさみのいけのみくひ	(紀) 一六七	鎮水神社祭	(延) 一〇七	三才	(紀) 一四七
うち	(紀) 一六七	三韓	(紀) 三六五・三六六・三六七	瑞宮	(紀) 一四七
虬	(紀) 一四〇	三韓館	(紀) 三六五 (拾) 九三	瑞之八坂瓊	(紀) 一三三
蛟龍	(萬) 二二七	三韓の表文	(紀) 一六四	瑞八坂瓊之曲玉	(紀) 一三六
蛟神	(延) 一三六	三韓調	(紀) 一六四	瑞八坂瓊曲玉	(紀) 一三九
水鳥のすだく水ぬま	(萬) 二二六	三韓調を進む日	(紀) 一六四	瑞八尺瓊の御吹ぎの五百都御統の玉	(拾) 八八
*みづとりのたちのいそぎに	(萬) 二二五	三蔵	(拾) 九三	御津社	(風) 一五九・一五八
御綱柏	(記) 二二六	御津前	(記) 二二六	水社	(風) 一五九
御綱葉	(紀) 四〇九	三津碕	(紀) 一三三	瑞井	(紀) 一四三
水無神社	(延) 一三五	御津嶋	(風) 一八二	美豆能小佩	(記) 一四九
三津野柏	(延) 一四五・一四六	彌豆嶋	(風) 一八二	水泉	(紀) 一六九
三足ある雀	(紀) 八三・八五	御津濱	(風) 一八二	前胡	(風) 一五九・一五八・一五七
三姓	(延) 一六七	御津の濱松	(萬) 二二七	水激る瀧のみやこ	(萬) 二二六
壬申年の亂	(萬) 二二五	水の上は地往く如く	(萬) 二二四	蜜蜂の房	(紀) 一六九
水江浦嶋子	(紀) 四七六	瑞殿	(拾) 八七	水齒郎媛	(風) 一三三 (紀) 一三五
水江浦嶋子	(風) 二四四・二四七	美豆乃御殿	(拾) 八七	岡象女	(紀) 一八四・一八五
*みづのえのうらしまのこが	(風) 二四八				

彌都波能賣神	(記) 一六	水桶	(延) 一〇三・一〇四
彌都波能賣神社	(延) 一四三	水麻笥	(延) 二二
瑞齒別天皇	(紀) 四六・四九	未定雑姓	(姓) 一八四
瑞齒別皇子	(紀) 四三・四四・四六・四七・四八	幣帛	(記) 八二 (尺) 八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九
水齒別命	(記) 一三五・一三七	幣帛	(令) 九三 (延) 一〇九・一〇四・一〇三・一〇二・一〇一・一〇〇・九九・九八・九七・九六・九五・九四・九三・九二・九一・九〇・八九・八八・八七・八六・八五・八四・八三・八二・八一・八〇・七九・七八・七七・七六・七五・七四・七三・七二・七一・七〇・六九・六八・六七・六六・六五・六四・六三・六二・六一・六〇・五九・五八・五七・五六・五五・五四・五三・五二・五一・五〇・四九・四八・四七・四六・四五・四四・四三・四二・四一・四〇・三九・三八・三七・三六・三五・三四・三三・三二・三一・三〇・二九・二八・二七・二六・二五・二四・二三・二二・二一・二〇・一九・一八・一七・一六・一五・一四・一三・一二・一一・一〇・九・八・七・六・五・四・三・二・一
瑞齒別尊	(姓) 一七五	幣帛	(拾) 九五・九七 (延) 一〇六 (風) 一八四
水齒別命の御名代	(記) 二二六	幣帛	(拾) 八九 (延) 一〇四・一〇五
水瓮	(延) 一四六	幣帛	(姓) 一七五
交菜	(延) 一三六	御幣	(風) 二〇三
瑞穂	(壽) 一七一	幣帛使	(拾) 九六 (延) 一〇三・一〇四・一〇五
水穂五百依比賣	(記) 一七	奉幣使	(延) 一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五
水穂國	(延) 一三六 (萬) 二二五	幣帛使の祿	(延) 一一五
水穂之國	(萬) 二二七・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三	美幣沼神社	(延) 一四六
みづほの國	(萬) 二二五	幣帛案	(延) 二二九・二九
水穂眞若王	(記) 一七	幣の薦	(延) 一四三
彌豆麻岐神	(記) 四	幣の法	(延) 二四六
水厩	(延) 一七	幣の料	(延) 一〇七
*みづみつしくめのこら	(記) 一六 (紀) 二六	幣帛の料	(延) 一三三
*みづみつしくめのこらがあはふには	(記) 一六 (紀) 二六		

幣を案上に奠る神 (延) 一〇七・一〇八	幣を畿内の天神地祇に班ちたまふ (紀) 八七	幣を神祇に班ちたまふ (紀) 八二	幣帛を著くる木 (延) 一〇五	幣帛を裹む料 (延) 一〇九	帛を櫓より出でて (萬) 三三三	幣を挿む木 (延) 一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一〇一〇	代御手 (紀) 三三	御手代首 (姓) 一六二	御手槻神社 (延) 一〇六	御手物 (宣) 五五・五七	三處郷 (風) 一六七	御年神 (記) 四四(延) 一〇七	御歳神 (拾) 六六・六九(延) 一〇九	御歳神の子 (拾) 六六	御歳神社 (延) 一〇三	御年皇神 (延) 一〇七	三歳祝 (姓) 一八〇	御歳社 (延) 一〇九	
御年初め賜はむと爲て (延) 三三九	神田 (紀) 三〇・三一	神戸田地 (紀) 八七	御戸代 (宣) 三三	御刀代 (延) 一〇四	水度神社 (延) 一〇三	彌刀神社 (延) 一〇四	御刀神社 (延) 一〇四	御殿油 (延) 一〇四	緑野屯倉 (紀) 三三	美斗能麻具波比 (記) 一〇四	共爲夫婦 (紀) 一六・一〇二・一〇三(拾) 八七	遺合爲夫婦 (紀) 一〇七	合爲夫婦 (紀) 一〇六	三富部 (姓) 一七九	從神 (拾) 八五	御友別 (紀) 三九・四〇	御友別の子弟を吉備に封ず (紀) 三三	御友別命 (姓) 一七九	三刀矢 (風) 一八二
三屋川 (風) 一九五	三屋神社 (延) 一四七	三屋郷 (風) 一九二	御門屋社 (風) 一九三	御弓 (延) 三三三・三三六・三三九	みどり兒 (萬) 三三〇	緑野の川上 (紀) 三三	南方刀美神社 (延) 一〇七・一〇八	水上神社 (延) 一〇九	美奈と號くる所以 (風) 一九三	美奈宜神社 (延) 一〇九・一〇三	美囊郡 (風) 一九二	水口神社 (延) 一三六・一三六	美奈志川 (風) 一八〇	无水川 (風) 一八〇	御名代 (記) 三五・三六・三三・三二・一〇六	みなそそくおみのをとめ (記) 一三	みなそこおみのをとめを (紀) 四七	彌奈會富意彌 (姓) 一八〇	

六月の月次祭 (延) 二九・三〇・三一・三二・三三・三四	六月晦日の大祓 (令) 六五(延) 一〇六・一〇七・一〇八・一〇九	六月晦日の祓 (延) 一〇六	六月晦日の御贖の服 (延) 一〇三	六月晦日の御麻 (延) 一〇六	湊口神社 (延) 一〇四	みなとのうしほのくだり (紀) 三七	水戸神 (記) 一六・一〇	水門神 (紀) 一〇	湊神社 (延) 一〇四	水葉稚之出居神 (紀) 三九	南淵先生 (紀) 三九	南淵漢人請安 (紀) 三三	南淵の河 (紀) 三〇	南淵の坂田寺 (紀) 三二	南淵坂田尼寺 (紀) 三三	蛭淵真人 (姓) 一六六	御殿 (紀) 三三	御名部の碕岸 (紀) 三二	
御名部皇女 (紀) 三三(萬) 三三	御名部造 (記) 一〇	見直し聞き直し (延) 三三・三六	南草葺御門 (延) 二二	南子神社 (延) 三三	南榮 (延) 一三	源朝臣 (姓) 一〇九	水沫 (延) 三九・三六	御贖 (延) 一〇七・一〇七(風) 三三	美濃 (紀) 三三	三野 (風) 一八七	御麻 (延) 一〇九・一〇四・一〇四・一〇七・一〇六	水主直 (姓) 一七九	水主神社 (延) 一〇三・一〇九	水主皇女 (紀) 三三	水主社 (延) 一〇四・一〇八	三野縣 (紀) 三三	三野之稻置 (記) 三三	三野郎女 (記) 三三	
三野臣の始祖 (紀) 三五	見努神社 (延) 三三	三野國造 (記) 三九・三九	美濃國造 (紀) 三三	美濃里 (風) 一八七	三野王 (紀) 七九・八七・八三	彌努王 (紀) 八三	美奴王 (姓) 一七〇	三野王を筑紫大宰率に任ず (紀) 八七	三野造 (姓) 一八六	美努連 (姓) 一七二	彌努婆社 (風) 一九六・一九六	水ぬま (萬) 三三	水沼縣主 (紀) 三三	美努麻神社 (延) 一〇四	水間君 (紀) 四六	水間君養鳥人を獻りて罪を贖ふ(紀) 四六	水沼君等が祭る神 (紀) 三三	水沼別の始祖 (紀) 三三	美奴賣 (風) 三三





彌移居國	(延) 三五四・三六六・四三三・四四六・四四三	宮處王	(紀) 八五・八六
屯倉の地	(紀) 五三	朝野の衣冠	(紀) 四七
官船	(紀) 五三	京師より來贈せる歌	(萬) 三三
三宅史	(紀) 五三	都を乃樂に移す	(紀) 五二
御宅村	(風) 一〇六	宮前霹靂神社	(延) 三三六
三宅連	(風) 一九四	宮前霹靂神社	(延) 三三六
三宅連の始祖	(記) 壺(姓) 一七九・一八七	宮主	(延) 一〇三・一〇五
官物	(拾) 八九・九三	宮主下部	一〇九・一〇〇・一〇四・一〇六・一〇九・三三九
三宅人	(姓) 一七六	宮主の任用	(延) 三三三
帝宅	(紀) 二七	宮進めに進め	(延) 一〇九
京師	(萬) 三〇三	美夜受比賣	(記) 九・一〇
皇都	(萬) 三二九	宮簀媛	(紀) 三三・三三三(拾) 九三
遷都の兆	(紀) 七〇	宮酢媛命	(風) 二〇四
遷都の兆	(紀) 六七	宮道之別	(記) 一〇五
京師及び四畿内の諸社に雨を請は	(紀) 八七	建宮	(紀) 二九
しむ	(風) 二〇六	造宮使	(延) 二二七・二二九・二三八
宮處野	(風) 二〇〇	造長	(紀) 三九
宮處郷	(風) 二〇〇	宮勤めに勤め	(延) 三三五
皇華の使	(紀) 五七	宮津日社	(風) 一九六

宮柱太しき立て	(紀) 二五	み吉野の玉松が枝は	(萬) 二〇七
宮柱太敷き立て(延) 三二七・三三〇・三三〇・三三〇	(萬) 二〇	三善朝臣清行	(延) 一〇四
宮柱太敷き奉て	(萬) 二〇	三善宿禰	(姓) 一七五・一八三
宮柱ふとしり	(記) 三六・四九・五	御宇す	(紀) 三五
宮柱布都之利立て	(拾) 八七	御床	(延) 三三
宮柱太知り立て	(延) 三六〇・三九	御役	(紀) 八二・八五
みやばしらふとしりたて	(萬) 三三	倭	(記) 一五(紀) 八六
宮原宿禰	(姓) 一七五	鹵簿	(延) 二〇六
みやひとのあゆみのこすず	(記) 一四(紀) 四七	行幸の時の祭	(萬) 二〇六
みやひとのおほよすがらに(拾) 六〇	(拾) 六〇	み雪落る阿騎の大野	(延) 二〇六
みやひとのおほよそころも(拾) 六二	(拾) 六二	みゆきふる冬	(萬) 二〇六・三三
宮人振	(記) 一四	湯殿	(延) 二〇三
宮部造	(姓) 一七三	御湯神社	(延) 四七
宮松崎	(風) 一七〇	皇弓の弭	(紀) 二九
宮村部神社	(延) 一四六	御装束物	(延) 三〇七
宮目神社	(延) 一七七	細辛	(風) 一九九
御世	(延) 三三二	苦辛	(風) 一九七
み吉野の瀧の白浪	(萬) 二〇五	海松	(延) 三〇七・二八〇
み吉野の瀧もどころに	(萬) 二二三	海松檣媛	(風) 一八四・一八六・二〇五

見れど飽かぬ吉野の河の	(萬) 二〇七
彌勒の石像	(紀) 六二・六三
美呂浪神	(記) 四
美和	(記) 三五
神酒	(萬) 三三
みわ	(萬) 二〇
美和河	(記) 一四
神坐日向神社	(延) 三三六
神直	(姓) 一七九
三輪の磐井	(紀) 四三
神大野宿禰	(風) 二〇三
美和之大物主神	(記) 九
神神社	(延) 三三六・三四七
美和神社	(延) 三三六・三九九・四四五
三和神社	(延) 一四〇
彌和神社	(延) 一四九
三輪神社	(延) 一四七
神君	(記) 三
三輪君逆	(紀) 六五・六七・六九
三輪君色夫	(紀) 七三

三輪君根麻呂	(紀) 三五	御井神祭	(延) 一六〇
三輪君の祖	(紀) 三六	御井神社	(延) 二〇四・三三〇
三輪君身狭	(紀) 三六	三井神社	(延) 三三九
三輪君等の始祖	(紀) 三六	御井の清水	(萬) 三六九
三輪栗隈君東人	(紀) 三六	御井祭	(延) 一〇七・一〇七
三輪高市鷹の直諫	(紀) 三六	御井村	(風) 一八五
三輪引田君難波麻呂と桑原連人足	(紀) 三六	御井社	(風) 一五五・一九六・二〇六
を高麗に遣す	(紀) 三六	御譯神社	(延) 一四一
三輪文屋君	(紀) 三六・三七	進食す	(紀) 三三三・三三三
神御子美牟須比賣命神社	(延) 一三七	三尾氏磐城別	(紀) 三三三
神酒村	(風) 一〇〇	水尾神社	(延) 一〇七・三三三
三輪山	(紀) 三六・六六	三尾君	(延) 一〇七・三三三
三輪山人	(延) 一〇七	三屋君加多夫	(記) 六(紀) 三三
神人	(姓) 一七九・一七三・一八三	文身	(記) 一〇
神人部子忍男	(萬) 三五	民部省	(紀) 三三
美和山	(記) 三三	曼法師	(延) 一五三(風) 一九八
神岳	(萬) 三〇		(紀) 七七
彌和山神社	(延) 一三五		
御井津比賣	(記) 三九		
御井神	(記) 三六(延) 一〇〇・一三五		

む

向股に踏みなづみ	(記) 三五	飛騨	(風) 一九九・一九七
麥	(紀) 一四	武藏	(紀) 三二
麥種	(紀) 五〇	武藏臣	(姓) 一七四
牟義都首	(延) 一五	武藏國	(紀) 一七四
六畜	(紀) 三三	武藏國に和銅出づ	(宣) 三三
椋神社	(延) 一三	武藏國の直丁	(紀) 四六
牟久木	(記) 三三	武藏國造	(紀) 二七
向原の家を淨め拾ひて寺と爲す(紀) 癸九	(延) 一三三	无邪志國造	(記) 三三
椋下神社	(延) 一三三	武藏の人強頸	(紀) 四〇
*むぐらはふいやしき屋戸も(萬) 三三四	(萬) 三三四	牟佐坐神社	(延) 一三〇
牟宜都君	(記) 三三	正身	(記) 一三三・一四
身毛津君の始祖	(紀) 三三	牟邪臣	(記) 三三
牟義公	(姓) 一七〇	身狭君勝牛	(紀) 三三
武庫	(紀) 三五・三五	牟佐吳公	(姓) 一八三
鞆木	(姓) 一七三	牟佐村主	(姓) 一八四
牟古首	(姓) 一八〇	身狭村主青	(紀) 三五
武庫行宮	(紀) 七五	身狭桃花鳥坂	(紀) 三三
務古水門	(紀) 三六	牟狹社	(紀) 三九
武庫水門	(紀) 三五	虫鹿神社	(延) 一三〇
武庫のわたり	(萬) 三六	虫津濱	(風) 一四八
		風野	(風) 一九六
		虫野社	(風) 一九六
		無性衆生の義	(紀) 七七
		席	(延) 一〇三・一〇四・二二七・二二八
		席障子	(延) 二五九
		虫を祭る	(紀) 六三
		武塔神	(風) 二〇二
		鎮御魂齋戸祭	(延) 一〇六
		鞭蛇	(風) 二〇六
		親神魯伎神魯美命	(延) 一三三
		六鷹臣の功	(紀) 三六
		六繼里	(風) 一八七
		元會儀	(紀) 三三
		元會儀	(紀) 三五
		六繼村	(風) 一八四
		武都事	(宣) 五九
		牟都志神社	(延) 一六一
		六御縣	(延) 三六・三五
		恩親之意	(紀) 三三
		六人部	(姓) 一七五





藻嶋の驛家	女代神社	女岳山	女嵩野山	賣太神社	米多郷	米多井	賣豆紀神社	賣豆貴社	減金	目頼子	珍動臣	梅豆羅國	希見國	雌鳥皇女	女鳥王	めどりのわがおほきみの	面沼神社	賣沼神社	目大連	
(風) 一八六	(延) 一四三	(風) 一五五	(風) 一五三	(延) 一三三	(風) 二〇六	(風) 二〇六	(延) 一四〇	(風) 一五六	(延) 二二五・二五〇	(紀) 五九	(姓) 一七三	(紀) 三六	(風) 二〇三	(紀) 三三・四三・四四・四五	(紀) 二二・三三・三三	(記) 三三	(延) 一四六	(延) 一四六	(延) 一四六	(紀) 四七〇
目子媛	婢	女使	乳母	海藻根	雌元	陰元	女了	眼は八咫鏡の如し	目原坐高御魂神社	姪娘	目一つの鬼	米結濱	賣布神社	賣夫神社	馬部司	賣布社	牝馬	馬寮	陰陽	
(紀) 五三・五〇	(紀) 七九	(延) 一五五	(延) 一五五	(延) 一三三	(紀) 一六	(延) 一〇八・二〇	(延) 一〇八・二〇	(拾) 八五	(延) 一三三	(紀) 七三	(風) 一九四	(風) 一七	(延) 二四四・四二・四四〇	(延) 一五九	(延) 一三〇	(風) 一五七	(記) 二七	(延) 一六六	(紀) 一五・七九	
陰陽の理	夫婦の道	面氏	も	喪	裳	毛甲姓加須流氣	孟惠芝	萌え騰る物	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡	瘡
(紀) 一八四	(紀) 三五	(姓) 一七四		(延) 二〇一・二五	(延) 二四〇	(姓) 一六六	(姓) 一六三	(記) 三	(紀) 六四	(紀) 三三・七六	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三	(紀) 六三

木貴	木貴公	裳咋神社	木滿致の專權	沐浴	木羅斤資	木蘭	木工寮	文字	毛之社	毛志山	毛受	毛受野	百舌鳥野	百舌鳥野陵	毛受之耳原	百舌鳥耳原	百舌鳥耳原	持可吞む		
(姓) 一七六・一八六	(延) 一七五	(延) 一五九	(紀) 一五	(延) 一五	(紀) 一七六・一八〇	(風) 二〇五	(延) 一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四	(拾) 八七	(風) 一五	(風) 一五	(記) 一七	(記) 一七	(紀) 四六	(紀) 四六	(記) 一三	(紀) 四〇	(延) 四〇・四〇・四〇	(延) 一六		
持淨まはり	持ち佐須良比	持田社	餅的的	餅	持由麻波利	持齋まはり	持ち忌まはり	糯米	持麻笥	毛都嶋	物智王	物集	物集連	玩物	翫ぶ物	もとごとはなはさげども	本集國造	本末打切り	本國の形	
(延) 三五	(延) 三六	(風) 一五	(風) 二〇三・二〇六	(風) 二〇三・二〇六	(延) 二二・三三・三三	(延) 二二・三三・三三	(延) 一〇一・一〇四・一〇六	(延) 一〇一・一〇四・一〇六	(延) 二七	(風) 一五	(姓) 一七九	(姓) 一八九	(姓) 一八五	(延) 一三三	(延) 一三三	(延) 一三三	(延) 一三三	(延) 一三三	(延) 一三三	(記) 六
廻川	本村井神社	髻結	没利嶋	齋戒	齋	物忌	謹忌	物忌奈命神社	物忌直	物忌の父	齋月	齋日	物忌の王氏	負債者	物實	毛能志乃和氣命	物知人			
(風) 一八六	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	(延) 一四七	一〇三・一一〇・一一三・一一九・一二四・一二五・一二六	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七	(延) 一〇六・一〇七



百取机代之物 (記) 番・天・興  
 百机飲食 (紀) 言  
 饑百机 (紀) 粟  
 百に千に人は言ふとも (萬) 三二  
 百八十縫の白楯 (紀) 三  
 百沼比古神社 (延) 一四八  
 桃樹 (紀) 一九  
 百穀 (紀) 一九  
 百官人 (宣) 九七・九八・九九  
 百佛の眼を開けたてまつる (紀) 七九  
 百換 (紀) 番  
 桃子 (記) 三 (紀) 四  
 桃の弓杖 (延) 一五八  
 桃原の墓 (延) 一六四  
 百重波千浪にしき (萬) 三二五  
 百結に結び八十結に結び (風) 一九八  
 百八十部曲 (記) 吾 (風) 一五五  
 桃を以て鬼を攘ふ (紀) 一五  
 喪屋 (記) 哭 (紀) 三六・三三  
 喪山 (記) 哭 (紀) 三六・三三  
 燃土 (紀) 三  
 燃水 (紀) 三  
 文理 (風) 一五三  
 杜内神社 (延) 一四三  
 守田神社 (延) 一四七  
 守君 (記) 壺 (紀) 三  
 守公 (姓) 七〇・七三  
 守君大石を唐に遣す (紀) 一五  
 母理郷 (風) 一五二  
 杜原池 (風) 一五五  
 守部王 (萬) 三〇六  
 守部連 (姓) 一七三  
 杜本神社 (延) 一八五・一三  
 杜本祭 (延) 一五八  
 杜本祭の走馬 (延) 一六〇  
 杜本祭の料 (延) 一五五  
 盛屋 (延) 一五  
 守屋大連 (紀) 一六  
 守屋馬子等天皇崇佛の可否を争ふ (紀) 一六  
 守山公 (紀) 一六  
 守山真人 (姓) 一六四  
 守山社 (延) 一五五  
 諸縣君牛諸井 (紀) 一六  
 諸兄 (姓) 一七〇  
 諸縣能縣等の土豪歸服す (紀) 一三  
 諸縣君泉媛 (紀) 一三  
 諸鐵神社 (延) 一五  
 大唐 (紀) 交 (延) 一三  
 大唐使 (萬) 三〇  
 遣唐使 (萬) 三〇  
 大唐の高表仁 (紀) 一六  
 大唐の國信物 (紀) 一六  
 大唐高麗を滅す (紀) 一六

西海使 (紀) 七〇  
 大唐人百濟人高麗人に爵位を賜ふ (紀) 八三  
 大唐學問僧の歸朝 (紀) 八〇  
 唐人を遠江國に安置らす (紀) 九八  
 諸杉神社 (延) 一四三  
 諸助 (紀) 三  
 諸部神 (拾) 八八・八九  
 茂侶神社 (延) 一八一  
 諸齒王 (姓) 一八三  
 諸聞食さへと詔る (宣) 九七・九八  
 衆聞しめさへと宣る (宣) 九三・九三・九六  
 衆聞食さへと宣る (宣) 九三・九五・九七  
 諸聞食せと宣る (延) 二七六・二八二・二八四  
 群神 (三五・二七・二九〇・二九三・三六・三九七・三三〇)  
 群神 (祇を祭祀らむと卜ふ) (紀) 三  
 群神 (拾) 九五  
 諸神 (拾) 九五・九六・九七  
 諸神 (拾) 九六  
 衆葉 (紀) 三〇  
 衆良神社 (延) 一四  
 諸岡比古神社 (延) 一四  
 汶淵王 (姓) 一四五  
 汶休爰 (姓) 一五五  
 汶斯氏 (姓) 一五五  
 文武天皇 (宣) 九七・九八・九九・九五  
 門衛 (宣) 九三  
 門衛の陣屋 (延) 二四  
 衆 (延) 二二八  
 矢合神社 (延) 二二八  
 楊候阿了王 (姓) 一五三・一八三  
 楊帝 (紀) 一五  
 矢内 (風) 一九四  
 屋裏郷 (風) 一九四  
 楊雅 (姓) 一八〇  
 矢 (延) 二二八  
 箭 (延) 二二八  
 矢合神社 (延) 二二八  
 楊候阿了王 (姓) 一五三・一八三  
 楊帝 (紀) 一五  
 矢内 (風) 一九四  
 屋裏郷 (風) 一九四  
 楊雅 (姓) 一八〇  
 斥候 (紀) 六八  
 屋形 (風) 一八六・一八三  
 屋形野の頓宮 (風) 一八五  
 館村 (萬) 三三  
 矢形尾のましろの鷹を (令) 九〇  
 宅神祭 (記) 四  
 八河江比賣 (記) 二二・二四  
 矢河枝比賣 (延) 二六  
 矢川神社 (延) 二六  
 宅媛 (紀) 三三・三五  
 家部 (紀) 七  
 宅部皇子 (紀) 六二・六三  
 八上比賣 (萬) 三〇・三三  
 家持 (紀) 三三  
 族 (萬) 三三  
 族を諭す歌 (延) 三九  
 焼鎌の敏鎌以て (萬) 三〇  
 焼刀のかとうち放ち (記) 一〇 (紀) 三九  
 焼津 (記) 一〇 (紀) 三九  
 焼津神社 (延) 一三六

焼津の難 (紀) 三三  
 養基神社 (延) 一三  
 夜凝神社 (延) 一四  
 楊原神社 (延) 一五  
 夜支布山口神社 (延) 一六  
 養父山口社 (延) 一七  
 夜伎村坐山神社 (延) 一八  
 八色 (延) 一九  
 八色の雷公 (紀) 二〇  
 八色 (紀) 二一  
 八色の姓を作りて天下の萬姓を混す (紀) 二二  
 水土弗調 (紀) 二三  
 藥師經 (紀) 二四  
 藥師寺 (紀) 二五  
 藥師寺を興つ (紀) 二六  
 藥師寺 (紀) 二七  
 藥師佛像 (紀) 二八  
 藥種 (紀) 二九  
 疫神 (令) 三〇

疫神祭 (延) 一〇九・一〇〇  
 箭口朝臣 (姓) 一〇一  
 八口采女 (紀) 一〇二  
 八口神社 (延) 一〇三  
 矢口社 (風) 一〇四  
 益救神社 (延) 一〇五  
 易博士 (紀) 一〇六  
 八桑枝 (壽) 一〇七  
 八雲立つ出雲 (風) 一〇八  
 八雲立つ出雲國 (風) 一〇九  
 \* やくもたついでもたけるが (紀) 一一〇  
 \* やくもたついでもやへがき (紀) 一一一  
 兵庫 (紀) 一一二  
 八座置 (延) 一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七  
 益氣里 (風) 一〇八  
 宅村 (風) 一〇九  
 八心大市比古神社 (延) 一一〇  
 楊侯直 (姓) 一一一  
 楊侯忌寸 (姓) 一一二

楊胡史 (姓) 一七三  
 楊胡史の祖 (紀) 一七四  
 八坂入彦皇子 (紀) 一七五  
 八坂入彦命 (紀) 一七六  
 八坂入媛 (紀) 一七七  
 八坂入媛命 (紀) 一七八  
 八坂入姫命 (紀) 一七九  
 夜尺斯 (風) 一八〇  
 八尺瓊 (紀) 一八一  
 八坂瓊之五百箇御統 (風) 一八二  
 八坂瓊五百箇御統玉 (紀) 一八三  
 八坂瓊之曲玉 (紀) 一八四  
 八坂瓊之曲玉 (紀) 一八五  
 八尺瓊の勾れる如くに曲妙に御宇せ (紀) 一八六  
 八坂瓊勾玉 (紀) 一八七  
 八尺瓊 (紀) 一八八  
 八尺入日子命 (紀) 一八九  
 八尺入日子命 (紀) 一九〇  
 八坂之入日子命 (紀) 一九一  
 八坂之入日子命 (紀) 一九二  
 八尺勾瓊 (紀) 一九三  
 八尺勾瓊之五百津之美須麻流之珠 (紀) 一九四

(記) 二五・二六  
 八尺勾瓊之五百津之御須麻流之珠 (記) 二七  
 八尺勾瓊之五百津之御須麻流之玉 (記) 二八  
 八坂造 (姓) 二九  
 鐵 (延) 三〇  
 八鹽道 (延) 三一  
 八鹽折之酒 (記) 三二  
 八鹽酒 (紀) 三三  
 八鹽折の紐小刀 (紀) 三四  
 八洲 (紀) 三五  
 屋嶋 (風) 三六  
 やしまくに (風) 三七  
 \* やしまくに つままぎかねて (紀) 三八  
 八嶋土奴美神 (記) 三九  
 八清水連 (姓) 四〇  
 神社 (記) 四一  
 社 (延) 四二  
 矢代 (風) 四三

箭代神社 (延) 一四二  
 屋代郷 (風) 一四三  
 矢代宿禰 (姓) 一四四  
 八代女王 (萬) 一四五  
 矢代村神社 (延) 一四六  
 屋代社 (風) 一四七  
 屋代小川 (風) 一四八  
 諸社に雨を祈はしむ (紀) 一四九  
 安 (紀) 一五〇  
 野洲 (壽) 一五一  
 安來郷 (風) 一五二  
 安伐の里 (風) 一五三  
 安國と定め奉りて (延) 一五四・一五五・一五六  
 安國と平けく知し坐さしむ (延) 一五七  
 安國と平けく知食さむ (延) 一五八  
 安國と平けく所知食す (壽) 一五九  
 安國と平けく知食す (延) 一六〇・一六一・一六二  
 安國と平けく知食せ (延) 一六三・一六四・一六五

益須寺 (紀) 八七五  
 安河 (記) 八七六  
 夜須神社 (延) 八七七  
 安國造 (記) 八七八  
 夜須命神社 (延) 八七九  
 安萬侶 (記) 八八〇  
 夜須美 (延) 八八一  
 息神 (延) 八八二  
 息神 (延) 八八三  
 やすみし吾が大王 (萬) 八八四  
 \* やすみし吾が大王高照す (萬) 八八五  
 \* やすみし吾が王高光る日之皇子 (萬) 八八六  
 \* やすみし吾が大王高光る吾が (萬) 八八七  
 \* 日乃皇子 (萬) 八八八  
 \* やすみしわがおほきみのあさと (萬) 八八九  
 には (記) 九〇〇

\* やすみしし我が大王の朝には(萬)二〇四  
 \* やすみししわがおほきみのあそは(紀) 四七  
 \* やすみししわがおほきみのかくり(紀) 三六  
 \* やすみしし我が大王の聞食す(萬)二〇六  
 \* やすみしし我が大王の敷きませる(萬) 二〇八  
 \* やすみしし我が大王の見し給ふ(萬) 二〇七  
 \* やすみしし我が大王の暮されば(萬) 二〇五  
 \* やすみしし我が大王の御食國は(萬) 二〇四  
 \* やすみししわがおほきみは(紀) 四七  
 \* やすみししわご大王高照す日之皇子(萬) 二〇六  
 \* やすみししわご大王高照す日之皇子(萬) 二〇九  
 \* やすみししわご大王の恐きや(萬) 二〇四  
 \* やすみししわごおほきみは(直) 三二  
 \* 安幣帛の足幣帛(延) 二八三・二八四・二八七・三〇三・三〇九  
 \* 安牟須比命(姓) 一七〇  
 \* 磯地(紀) 二〇四  
 \* 八十氏河(萬) 二〇六  
 \* やそ氏人(萬) 二〇七  
 \* 八十膳夫(記) 一六  
 \* 八十日日(延) 二〇〇  
 \* 八十神(風) 一九五・一九六  
 \* やそくにはなにはにつどひ(萬) 二〇四  
 \* 八十桐手(記) 一五  
 \* 八十限(紀) 二〇  
 \* 八十木種(紀) 二〇  
 \* 八十子神社(延) 一四六  
 \* 八十嶋(延) 二〇・二〇一  
 \* 八十嶋神社(延) 二〇七  
 \* 八十嶋祭(延) 二〇八  
 \* 八十嶋祭の御巫(延) 二〇九  
 \* 八十建(記) 一六  
 \* 八十梟帥(紀) 二〇三・二〇七・二〇九  
 \* 八十五籤(紀) 二〇三・二〇四  
 \* 八十綱(延) 二八二・二八三  
 \* 八十積椋神社(延) 一五八  
 \* 八十積椋神社(延) 一五九  
 \* 八十友緒(記) 二一  
 \* 八十伴男(延) 二〇六(萬) 二〇九  
 \* 八十伴雄(萬) 二〇三・二〇五・二〇三・二〇四  
 \* 八十とものを(萬) 二〇三  
 \* やそとものを(萬) 二〇七  
 \* 八十橋(風) 一八六  
 \* 八十平瓮(紀) 二〇四・二〇一  
 \* 八十船の調(紀) 二〇  
 \* 八十禍津日神(記) 二〇  
 \* 八十枉津日神(紀) 一九九  
 \* 八十魂神(紀) 二〇  
 \* 八十諸神(紀) 二〇  
 \* 八十諸部(紀) 二〇  
 \* 八十萬神(紀) 二〇  
 \* 八十萬神(紀) 二〇・二〇三・二〇六・二〇九

八十萬の群神(紀) 二五  
 八十萬の群神(拾) 二  
 八田(紀) 三六・三九(風) 二〇七・二〇八  
 八咫鏡(記) 元(紀) 二〇・二〇五・三三・三七・四六  
 (拾) 八四(延) 二二(風) 一八  
 八咫鳥(記) 六(姓) 一七  
 頭八咫鳥(紀) 二〇・二六・二七  
 八咫鳥神社(延) 一三七  
 八咫鳥神社(風) 一八四  
 矢田坐久志玉比古神社(延) 一三三  
 矢田神社(延) 一四〇・一四一  
 矢田宿禰(姓) 一七六  
 矢田珠勝大兄皇子(紀) 四・五・七  
 \* やたのひととすげは(紀) 二〇・二二  
 矢田皇女(紀) 一三  
 八田皇女(紀) 四二・四八・四九・五二・五三  
 八咫勾玉(風) 一八三  
 八田王(記) 一三  
 八太造(姓) 一七五  
 矢田村(風) 一八六  
 矢田若郎女(記) 二二・二五・二六・二〇・二三  
 八田部(記) 三  
 矢田部(姓) 一七五・一七六  
 矢田部首(姓) 一七  
 矢田部神社(延) 一四〇  
 矢田部造(紀) 三〇(姓) 一六  
 矢田部連(姓) 一七  
 八田間の大室(記) 一七  
 八千軍野(風) 一九三  
 八千稻(延) 二八四  
 八千矛神(記) 三・六  
 八千戈神(紀) 三三  
 \* やちほこのかみのみこと(記) 元  
 \* やちほこのかみのみこと(記) 元  
 \* やちほこのかみのみこと(記) 四  
 八衢祭(延) 二〇六  
 八衢比古(延) 二〇一  
 八衢比賣(延) 二〇一  
 八足机(延) 一六  
 八拳垂るまで焼き擧げ(記) 一五  
 八握劍(風) 一八三  
 八握劍(紀) 一〇・一〇三・一〇七  
 やつかはぎ(風) 一八七  
 八束脛命(姓) 一七  
 八握鬚(紀) 一八九  
 八拳須心前に至るまで啼きいさちき(記) 二  
 八拳鬚心前に至るまで眞事とはず(記) 二  
 八束穂(延) 二八四  
 八束穂の伊加志穂(延) 二二九・二三二・二三五  
 八束水臣津野命(風) 一九七・一九〇・一九三・一九四  
 矢著(風) 二〇  
 八槻(風) 二〇  
 屋就神命神社(延) 二二三  
 夜都伎神社(延) 二二三  
 八槻郷(風) 二〇  
 夜筑斯(風) 一八五  
 賤奴(記) 一八  
 賤人(記) 一八







Table of entries on the right page of the open book. It includes terms like '山祇', '山神の奉る御調', '東山道', '日本', '倭', '大倭', '大國', '倭老師木登美豐朝倉曙立王', '山途川', '東西文氏', '東西文部', '和琴', '夜麻止古命', '倭子連', '倭嶋', '日本嶋根', 'やまとしまね', '倭武天皇'. Each entry is accompanied by a date in parentheses, such as '(紀) 一八六・一七九', '(萬) 二〇七', '(紀) 三〇九', etc.

Table of entries on the left page of the open book. It includes terms like '倭直吾子籠', '倭直部が始祖', '倭直部知造', '倭漢直', '東漢直駒', '倭漢直の祖', '倭漢直比羅夫', '倭漢直福因', '東漢坂上直子麻呂', '東漢掬直', '倭漢書直縣', '倭漢沙門知由', '倭の青垣東の山上', '日本の軍兵', '倭の飼部', 'やまとのおしのひろせを', '倭太', '倭大國魂神'. Each entry is accompanied by a date in parentheses, such as '(紀) 四九', '(紀) 三五', '(紀) 三五', '(紀) 三五', etc.

倭國の良駒	(紀) 五五	日本の子	(紀) 五五・六一	倭日子命	(紀) 八
山跡の國は吾こそ居れ	(萬) 三〇三	日本府	(紀) 五五・五五・五六・五六・五六・五六	倭彦命	(紀) 二九・三五
日本國	(紀) 五七	日本府の印岐彌	(紀) 五九	倭日向建日向八綱田命	(姓) 一七六・一八四
大倭物代主神社	(延) 一四三	日本府の臣	(紀) 五九	倭日向武日向八綱田	(紀) 三〇
倭の琴彈原	(紀) 五五	日本府の卿	(紀) 五九・五九	倭比賣	(紀) 一六〇
やまとのこのたけちに	(紀) 一五	日本府の臣	(紀) 五九・五九	倭媛	(紀) 五三
日本天皇	(紀) 五五・五七・五六・五九	日本府の執事	(紀) 五九	倭姫王	(紀) 五三
日本國天皇平安かにましますや否や	(紀) 五五	日本府を以て本と爲す	(紀) 五九・五九	倭比賣命	(紀) 八五・八六・八六・九
東天 皇敬みて西皇帝に白す	(紀) 五五	倭の屯田	(紀) 五九・五九	倭姫命(紀) 三二・三三・三三・三三・三三・三三	(拾) 九
やまとのたかさじぬを	(紀) 五五	倭の屯田の由來	(紀) 五九	日本書紀	(紀) 一五
倭田中直	(紀) 五五	倭京	(紀) 五九・五九	やまとべにかぜふきあげて	(風) 三〇四
日本の執事	(紀) 五五	和連	(紀) 五九	やまへにしふきあげて	(紀) 三〇
日本の使人阿比多	(紀) 五五	和造	(紀) 五九	やまとへにみかほしものは	(紀) 四八
倭の桃花鳥田丘上陵	(紀) 五五	和連	(紀) 五九	やまとへにゆくはたがつま	(記) 一七
日本の遠皇祖	(紀) 五五	和舞	(紀) 五九	倭舞	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇
倭俗宿禰	(紀) 五五	和舞の座	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇	和舞	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇
日本の船師	(紀) 五五	和舞の座	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇	和舞の座	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇
東文忌寸部獻横刀時呪	(延) 二九	和舞の座	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇	和舞の座	(延) 一〇〇・一〇〇・一〇〇・一〇〇

倭男具那王	(記) 七	山口神	(延) 二六	山於眞人	(姓) 一六五
倭男具那命	(記) 七	山口神祭	(延) 二六	山邊御縣坐神社	(延) 一三三
山梨岡神社	(延) 二七	山口祭	(延) 二九	山邊之道上	(記) 一〇五
山那神社	(延) 二七	山口社	(延) 二九	山邊道上陵	(紀) 三〇・三〇・三〇・三〇
山名神社	(延) 二七	山幸	(紀) 二九	山邊道勾之岡上	(記) 五
山並の宜しき國	(萬) 三〇	山幸利	(紀) 二九	山部連小楯	(紀) 四七
山に住む物	(延) 三〇	山の佐伯	(風) 二九・二九	山邊八代姫命神社	(延) 一四八
山野に住む物	(延) 三〇	山のそき	(萬) 二九	山邊之別	(記) 六
山野の物	(延) 三〇・三〇・三〇・三〇	山邊	(延) 二九・二九	山邊髮	(紀) 八
山直	(姓) 二九	山邊	(延) 二九・二九	東山道	(紀) 八
山直神社	(延) 二九	山邊	(延) 二九・二九	東山軍	(紀) 七
山首	(姓) 二九	山邊	(延) 二九・二九	山陽	(紀) 七
山神	(記) 二九・三〇・三〇	山邊	(延) 二九・二九	山村の己知部	(紀) 五
山神祭の料	(延) 二九	山邊	(延) 二九・二九	山井神社	(延) 一三九
山陰	(延) 二九・四三	山邊	(延) 二九・二九	山井水門	(紀) 三五
山公	(姓) 二九・二七	山邊	(延) 二九・二九	疾	(延) 一六五
山口	(延) 二九	山邊	(延) 二九・二九	山彦の應へむ極	(萬) 三四
山口に坐す皇神	(延) 二九・三〇・三〇	山邊	(延) 二九・二九	山人	(延) 一〇九・三四・三四
		山邊	(延) 二九・二九	病を問ふ	(延) 一〇一
		山邊	(延) 二九・二九	療病之方	(拾) 八五

病を療むる方	(紀) 三三	山守里	(風) 一八九	神ノヤシロ	(延) 一四七
山部	(紀) 二六	山守の地	(紀) 三九	八女津媛	(紀) 三三
山部阿弭古	(紀) 三三	山守部	(紀) 三六・四四	八女縣	(紀) 三三
山部大相連	(紀) 三三	山行かば草むす屍	(宣) 三六	八女國	(紀) 三三
山部宿禰赤人	(紀) 三三	山由理草	(記) 七	八女國	(紀) 三三
(萬) 三九五・三九六・三九七・三九八・三九九・四〇〇		山藁	(延) 三三	八女國	(紀) 三三
山部比治	(風) 一八九	山猪子連	(延) 三三	八女國	(紀) 三三
山邊皇女	(紀) 三三	八溝嶺神社	(延) 一四〇	八女國	(紀) 三三
山部王	(紀) 三三	やみのよのゆくさきしらず	(萬) 三三	八女國	(紀) 三三
山部親王	(宣) 九三・九七	止屋	(風) 一七五	八女國	(紀) 三三
山部三馬	(風) 一八九	刻屋池	(風) 一七九	八女國	(紀) 三三
山部連	(紀) 四三	鹽冶神社	(延) 一四六	八女國	(紀) 三三
山部連氏	(紀) 四三	鹽冶比古神社	(延) 一四六	八女國	(紀) 三三
山邊社	(風) 一八九	鹽冶比古麻由彌能神社	(延) 一四六	八女國	(紀) 三三
山部小楯	(延) 三三	鹽冶比古能命	(延) 一四六	八女國	(紀) 三三
山向の物忌	(姓) 一八三	鹽冶日子命御子燒大刀天穗日子命	(風) 一四六	八女國	(紀) 三三
山村忌寸	(風) 一八九	鹽冶日子命御子燒大刀天穗日子命	(風) 一四六	八女國	(紀) 三三
楊梅	(風) 一八九	鹽冶日子命御子燒大刀天穗日子命	(風) 一四六	八女國	(紀) 三三
山守	(紀) 三三	鹽冶日子命御子燒大刀天穗日子命	(風) 一四六	八女國	(紀) 三三

由宇社	(風) 一五七	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
雄略天皇	(記) 二八・三六・四一	由貴神社	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇		由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
雄略天皇桑を殖ゑしめ給ふ	(紀) 四三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
雄略天皇蠶業を獎勵し給ふ	(紀) 四三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
雄略天皇新羅親征の御計畫	(紀) 四三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
雄略天皇の泊瀬山の御製	(紀) 四三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
湯母	(紀) 三三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
湯母竹田連	(姓) 一七五	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
由加	(延) 一〇三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
湯川	(風) 一六二	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
沐浴み齋戒りて	(紀) 三三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
沐浴齋戒して	(紀) 三三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
湯河板舉	(紀) 三三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇
器物	(延) 三三	由紀の御酒	(延) 一四〇	由貴神社	(延) 一四〇

弓削連豊穂	(紀) 四三	湯津香木	(記) 二五	湯野小川	(風) 一九二
弓削社	(延) 一〇五	湯津杜木	(紀) 二七	温泉石神社	(延) 一四三
衛門府	(紀) 六四	湯津杜樹	(紀) 三三・三三・三〇	温泉川	(風) 一九六
鞍負村	(風) 三〇六	弓月	(拾) 六三	温泉神社	(延) 三四五
*鞍部	(紀) 四一(風) 三〇六	弓月の人夫	(紀) 三六・三六	湯泉神社	(延) 一四〇・一四〇・一四〇
ゆこさきになみなとゑらひ	(萬) 三〇九	弓月君の歸化	(紀) 三六	湯神社	(延) 一四〇
由基理	(記) 六	弓月王(姓)	二六・二七九・二七九・八五・八〇	由乃伎神社	(延) 一四〇・一四〇・一四〇
由志理伊都志理	(壽) 三三	由豆佐賣神社	(延) 一四〇	柚筥	(延) 一三六
湯次神社	(延) 二六八	湯津津間櫛	(記) 三〇	弓彌	(紀) 一五
豐足村	(風) 三〇八	湯津爪櫛	(記) 三(紀) 一七・三〇	弓弭	(風) 一八〇
齋種	(萬) 三〇九	弓絃	(記) 二〇	弓はず	(萬) 三〇九
*種蒔くあらきの小田を	(萬) 三〇九	弓絃葉	(延) 二六六・二六六・二四四	弓端之調	(記) 八
湯田神社	(姓) 一四八	燐菓子	(延) 二六	弓弭調	(紀) 三九
湯田社	(延) 二二三・二五・二六	由庭	(壽) 七	弭之調	(拾) 九
油單	(延) 二二七	齋庭	(壽) 七	額綱	(延) 一五〇
湯津石村	(記) 一八・九	忌庭	(風) 二四	謁播神社	(延) 一三四
湯都磐村	(延) 二八〇・三九	齋庭の穂	(紀) 三九	徽纒	(紀) 四一
湯津磐村	(延) 二九〇・三〇一・三〇四・三〇六	齋庭の穂	(拾) 八五	弓腹	(記) 二五
由都五百篁	(壽) 七	由庭の瑞穂	(壽) 九	湯原王	(萬) 三〇六
湯津楓	(記) 四	湯野社	(風) 一九九	結嶋門	(風) 一四三

木綿	(紀) 二五	湯槽	(延) 二〇三・二〇九	弓	(延) 一〇七・二二
(拾) 八六・八六(延) 一〇七・二二三・二三三		柚富郷	(風) 二〇三	射殿	(紀) 四八
二四・二六(風) 二〇六・二〇三・二〇九		ゆふのまもり	(萬) 三二	玄王	(記) 一五
(延) 一〇六・一〇四		木綿花	(風) 三三	弓部稚彦	(紀) 二七
一〇六・二六・二九・三三・三六・三七・三六		夕日の日隠る處	(延) 三六	ゆらのと	(紀) 三六
(延) 一〇七		ゆふひのひがけるみや	(記) 二五	由良湊神社	(延) 一四六
(萬) 三〇七		夕日の日照る國	(記) 五	由良比女神社	(延) 一〇五・一〇五
(萬) 三〇六		夕には御門を閉て奉り	(延) 二九	百合の華	(紀) 六
(萬) 三〇四・三〇五		夕の御霧	(延) 二九	赦使	(紀) 四二
(拾) 八九		夕の御膳	(延) 二九	流黄	(風) 二〇三
(萬) 三〇七		夕膳	(延) 二八・二九	維摩會	(延) 一四七・一五〇
(紀) 四八		夕饌	(延) 二五	湯坐	(記) 六九(紀) 二九
木綿手細	(延) 一〇六・二六・二七	夕御食の加牟加比	(延) 二六・二五	湯人盧城部連武彦	(紀) 四四
木綿禪	(萬) 三〇六	夕御籠の勘養	(風) 一五	湯坐連	(風) 一八六
*木綿疊手に取り持て	(風) 三〇六	湯部	(紀) 七		
湯淵村	(風) 一九四	齋はり	(壽) 三		
作木綿者	(紀) 三六	尿	(記) 六		
木綿作の内人	(延) 一三三・一三三	小便	(紀) 一五		
大星	(紀) 八三	放屁	(紀) 一六		
夕星	(萬) 三〇三				
木綿取りしで	(萬) 三〇				

用明天皇

(紀) 六六・六一・六二・六三・六四・六五

用明天皇佛

法を信け神道を尊び

給ふ

(紀) 六六

小斧

(延) 一〇三・一〇四・一〇五・一〇六

小鏃

(延) 二九

嘉禾

(紀) 八〇・八二・八四

祥夢

(紀) 六〇

良馬

(紀) 五〇

吉兆

(紀) 二五

撰善言司

(紀) 八五

吉祥

(紀) 四三

休祥

(紀) 三三

善品の漆宮

(延) 二五

良田

(紀) 二〇

微猷

(紀) 五九

餘喜比古神社

(延) 一四九

嘉瑞

(紀) 三三

祥瑞

(紀) 三三

狂道

(拾) 六一

四國の卜部(壽) (延) 一〇四〇・三九・五五

四座置 (延) 一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

餘川社 (風) 一九六

横白 (記) 一六

横椋神社 (延) 一四二

横の謀 (宣) 五

横田川 (風) 一九六

横田神社 (延) 一四二・一四三・一四四

横田郷 (風) 一九六

横田村 (風) 一九六

横田社 (風) 一五

賀正事 (紀) 七七

横淳 (紀) 五

横野堤 (紀) 四七

横野神社 (延) 一三三

横道下神社 (延) 一三三

横見神社 (延) 一三七・一四〇

横山神社 (延) 一三九・一四一・一四五

横山の如く打積み置きて (延) 二六・二八・三〇・三二・三四・三六・三八・四〇・四二・四四・四六・四八・五〇・五二・五四・五六・五八・六〇・六二・六四・六六・六八・七〇・七二・七四・七六・七八・八〇・八二・八四・八六・八八・九〇・九二・九四・九六・九八・一〇〇・一〇二・一〇四・一〇六・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

横山の如く置き高成して (延) 二六・二八・三〇・三二・三四・三六・三八・四〇・四二・四四・四六・四八・五〇・五二・五四・五六・五八・六〇・六二・六四・六六・六八・七〇・七二・七四・七六・七八・八〇・八二・八四・八六・八八・九〇・九二・九四・九六・九八・一〇〇・一〇二・一〇四・一〇六・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

横山の如く置き足らはして (延) 一〇一・一〇三・一〇五・一〇六

與佐伎神社 (延) 一四五

任 (紀) 五・五五

封地 (風) 二〇〇

依さし奉る (宣) 九七(壽) 三三(延) 一七九・一八〇

與佐し奉る (宣) 九三

寄さし奉る (延) 二六・二九

封す (紀) 四三

任す (紀) 六六

封民 (紀) 六六

與謝海 (風) 二〇四

餘社郡 (紀) 四七

與謝郡 (風) 二〇四

依網之阿毘古 (紀) 二〇

依網吾彦男垂見 (紀) 八

依網池 (紀) 三三

依網池 (紀) 三三

依網池 (紀) 三三

依網池 (紀) 三三

依羅宿禰

(姓) 一七七

網津守連

(姓) 一七九

依網屯倉

(紀) 四六・六六

依羅連

(姓) 一七〇・一七四・一八一

吉棄物

(紀) 二五

吉栗山

(風) 一九七

吉前の邑

(風) 一八四

吉田神社

(延) 一〇七・一三三

吉野

(記) 九・四(紀) 三三・六九・七〇・七九・七〇・八〇(延) 三三・三五(萬) 三三

吉野の河

(萬) 二〇七

吉野の國集

(紀) 三五〇

吉野國

(萬) 二〇六

吉野寺

(紀) 五〇

芳野離宮

(萬) 三〇六・三三〇

吉野真人

(姓) 一六五

吉野太子

(紀) 六五

吉野宮

(紀) 三五〇(皇) 七四

吉野宮

七三・七六・八〇・八三・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

吉野宮

八三・八四・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

吉野宮

八三・八四・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五

世間 <small>ヨノナカ</small>	(萬) 三〇〇・三三四	夜女の伊須須伎 <small>イヌススキ</small>	(延) 二三四
世間の常無きことは <small>ツネナ</small>	(萬) 三三四	黄泉軍 <small>ヨモツイクサ</small>	(延) 二三四
世間の道 <small>ヨノナカ</small>	(萬) 二九三・三〇三	黄泉大神 <small>ヨモツオホカミ</small>	(延) 二三四
世間はかすなきものか <small>ヨノナカ</small>	(萬) 二二三	黄泉神 <small>ヨモツカミ</small>	(延) 二三四
よのながひと <small>ヨノナカ</small>	(記) 一三三	黄泉國 <small>ヨモツクニ</small>	(延) 二三四
世間をうしとやさしと <small>ヨノナカ</small>	(萬) 二〇九	黄泉 <small>ヨモツクニ</small>	(延) 二三四
與能神社 <small>ヨノカミヤシロ</small>	(延) 一四六	泉國 <small>イノクニ</small>	(延) 二三四
世人の短折き縁 <small>ヨノヒト</small>	(紀) 一三三	泉津事解之男 <small>イノモツコトワカノヲ</small>	(延) 二三四
世の人の貴び慕ふ <small>ヨノヒト</small>	(萬) 三〇一	豫母都志許賣 <small>ヨモツツシコメ</small>	(延) 二三四
夜の守日の守 <small>ヨノモリヒ</small>	(延) 一三〇・一三六・一三九・一四〇・一四一	泉津醜女 <small>イノモツシコメ</small>	(延) 二三四
流星 <small>ヨバヒシ</small>	(紀) 六三	泉津守道者 <small>イノモツモリミチノヒト</small>	(延) 二三四
與比神社 <small>ヨヒノカミヤシロ</small>	(延) 一四四	泉津日狹女 <small>イノモツヒサメ</small>	(延) 二三四
讀歌 <small>ヨミウタ</small>	(記) 一四	黄泉比良坂 <small>ヨモツヒラサカ</small>	(延) 二三四
蘇嶋 <small>ヨシノ</small>	(風) 一四五	泉津平坂 <small>イノモツヒラサカ</small>	(延) 二三四
與美津枚坂 <small>ヨミツヒラサカ</small>	(延) 一三〇	泉津平坂の誓 <small>イノモツヒラサカノチカヒ</small>	(延) 二三四
泉門塞大神 <small>イノカドササヘカミ</small>	(紀) 一八	黄泉戸喫 <small>ヨモツヘグヒ</small>	(延) 二三四
黄泉之穴 <small>ヨモツノアナ</small>	(風) 一四五	冷泉之窟 <small>ヒヤクニ</small>	(延) 二三四
黄泉之坂 <small>ヨモツノサカ</small>	(風) 一四五	四方の内外の御門 <small>ヨノヨチノウチノミカド</small>	(延) 二三四
夜見嶋 <small>ヨミシマ</small>	(風) 一五三・一五四	四方の國 <small>ヨノヨチノクニ</small>	(延) 二三四

萬の神の聲 <small>ヨロツカミノオトヒ</small>	(記) 六	禮儀 <small>レイギ</small>	(令) 六
萬機 <small>ヨロツマツリ</small>	(紀) 三〇・六六	萊州 <small>ライシュウ</small>	(紀) 七元
萬の物の妖 <small>ヨロツモノノマヤヒ</small>	(記) 二	雷電神社 <small>ライデンヤシロ</small>	(延) 二〇
萬の妖 <small>ヨロツマヤヒ</small>	(記) 六	雷電 <small>ライデン</small>	(延) 二〇
萬幡豊秋津師比賣命 <small>ヨロツハタトヨシノヒメノミコト</small>	(記) 五	禮と樂 <small>レイトガク</small>	(宣) 三〇
萬幡豊秋津姫命 <small>ヨロツハタトヨシノヒメノミコト</small>	(紀) 三	禮拜供養 <small>レイハイキヤウ</small>	(紀) 六
萬幡姫 <small>ヨロツハタノヒメ</small>	(紀) 三九・三六	郎子王 <small>ラウシノミコ</small>	(姓) 一八
萬世に御坐し在さしめ給へ <small>ヨロツヨシニミカドニイリサシメタマフ</small>	(延) 二八・二九	浪人 <small>ラウジン</small>	(延) 二〇
萬代に語り續ぐべき名 <small>ヨロツヨドニカガヒツヅグベキナ</small>	(萬) 三〇五	糧米 <small>ラウメイ</small>	(延) 一五
萬世に改るまじき常典 <small>ヨロツヨドニカハルマシキツネニ</small>	(宣) 六	駱駝 <small>ラクダ</small>	(紀) 二
鎧 <small>ヨロイ</small>	(記) 二八	洛陽の京 <small>ラクヤウノキョウ</small>	(紀) 二
白芷 <small>シロシヅ</small>	(延) 一三二	羅城 <small>ラクジョウ</small>	(紀) 八三
弱肩 <small>ヨロシカダ</small>	(紀) 三九	羅城御贖 <small>ラクジョウノミガガム</small>	(延) 一〇
出世業 <small>シュツセウノウヂ</small>	(紀) 三九	羅城 <small>ラクジョウ</small>	(延) 一〇
驛 <small>ヤク</small>	(紀) 六元	羅城 <small>ラクジョウ</small>	(延) 一〇

律令の修定	(紀) 一六六	臨時の祓の料	(延) 一五五	料理の具	(延) 一三三
立用帳	(延) 一三九	臨時祭の祝詞	(延) 一五七	料理院	(延) 一五〇
季牟意彌	(姓) 一八〇	臨時祭の儲の料の稻	(延) 一〇三	歴名帳	(延) 一四七・一四八・一四九
諒闇	(紀) 一五九	臨命	(延) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
諒闇の登極	(延) 一五九	盧舍那佛	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
諒闇の年	(紀) 一五九	盧舍那如来	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
陵戸の制	(紀) 一五九	盧舍那那來	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
靈鷲山の像	(紀) 一五九	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
兩段再拜	(延) 一六三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
令廿二卷を諸司に班つ	(紀) 一六三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
令義解	(令) 一六三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
兩面	(延) 一三三・一三三・一三三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
龍尾道	(延) 一五五	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
龍尾道の南庭	(延) 一五五	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
劉楊苑	(姓) 一六三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
麟の角	(紀) 一六三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
臨監	(延) 一四四	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
繪言	(延) 一〇三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
臨時祭	(延) 一〇三	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇
臨時の大祓	(延) 一五七・一六四	騾	(宣) 一〇三	歴名帳	(延) 一五〇

わ

路次神祭	(延) 一〇九	王仲文	(姓) 一七五	吾が王皇子之命	(萬) 二〇九
路次神の幣	(延) 一〇七	王文度	(姓) 一七五	吾が大王ものな念ほし	(萬) 二〇九
路次の國	(延) 一〇七	稚淺津姫命	(紀) 三二	若木入日子命	(紀) 三二
路次の邊の神	(延) 一〇六	稚綾姫皇女	(紀) 五三・五三	稚城瓊入彦命	(紀) 三二
路次社	(延) 一〇六	若犬養宿禰	(姓) 一七五・一七九	若木之入日子王	(紀) 三二
盧如津	(延) 一〇六	稚犬養連綱田	(紀) 六五・六七	若日下部王	(紀) 一四
鏡磐博士	(紀) 一〇六	若宇加能賣命	(延) 一四四	若日下部	(紀) 一四
魯王	(姓) 一七五	和我歡登舉神社	(延) 一四四	若日下部王	(紀) 一四
論語	(記) 一七五	若江鏡神社	(延) 一三六	若日下部命	(紀) 一四
		若江神社	(延) 一三六	若草のつま	(萬) 三四・三五・三五
		若江造	(姓) 一七五	わかきさのつま	(記) 四
		我が王	(宣) 一六	稚國玉	(紀) 三二
		我が大王	(萬) 二〇九	若桑足尼	(延) 一七九
		我が大王	(萬) 二〇九	若栗神社	(延) 一七九
		吾が王	(萬) 二〇九・二〇九・二〇九	吾が黒髪に霜の置くまで	(萬) 二〇七
		吾が大王	(萬) 二〇九・二〇九・二〇九	わかければ道行きしらじ	(萬) 二〇七
		吾が天皇	(宣) 一〇三	和可古	(拾) 八九
		吾が天皇	(宣) 一〇三	稚子直	(紀) 三二
		吾が天皇	(宣) 一〇三	稚子宿禰	(紀) 三二
		我が皇天	(宣) 一〇三	稚子媛	(紀) 三二

若櫻神社	(延) 一三九	吾がせこそを倭へ遣ると	(萬) 二〇七	稚野毛二派皇子	(紀) 一六三
若櫻宮	(紀) 一三三	若建吉備津日子	(記) 一〇六	稚野毛二岐皇子	(紀) 一四六
稚櫻宮	(紀) 一三〇	若建吉備津日子命	(記) 一〇六	稚野毛二俣王	(姓) 一六四・一七〇
若櫻部	(記) 一三〇	若建王	(記) 一〇四・一〇五	稚野毛二派王	(姓) 一六四・一七〇
若櫻部朝臣	(姓) 一七三	稚武王	(紀) 一〇六	若野毛二俣王の御裔	(記) 一三三
若櫻部臣	(記) 一三〇	稚武彦命	(紀) 一〇五	和我神社	(延) 一四四
稚櫻部臣	(紀) 一四六	稚多祁比古命	(姓) 一八四	吾野神社	(延) 一四〇
若櫻部造	(紀) 一四六	若帶日子天皇	(記) 一〇五	わがははのそでもちなでて	(萬) 三〇四
若櫻部造	(姓) 一四六・一七七	稚足彦天皇	(記) 一〇五	釋日子	(風) 三〇八
若狹那賣神	(記) 一四〇	若帶日子命	(紀) 一〇五	若日子建吉備津日子命	(記) 一五七
若狹國	(紀) 一四〇・一四一	若帶日子命	(記) 一〇五	若比賣	(記) 一〇六
稚狹王	(紀) 一四〇	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚姫	(紀) 一〇六
若狹之耳別	(記) 一四〇	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
若狹比古神社	(延) 一〇八・一〇九	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
和加須西利比賣神社	(延) 一四六	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
和加須世理比賣命の本居	(風) 一四五	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
わがせこそがくべきよひなり	(紀) 一四一	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
吾が背子が著る衣薄し	(萬) 二〇五	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
吾がせこそは何所行くらむ	(萬) 二〇五・二〇六	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六
吾が背子は物な念ほし	(萬) 二〇五	稚足彦尊	(紀) 一〇五	稚日女尊	(紀) 一〇六

和加布都奴志命	(風) 一六四	若倭彦命神社	(延) 一三三	掖上池心宮	(紀) 一六三
我が振る袖	(萬) 二〇七	若倭姫命神社	(延) 一三三	掖上博多山	(記) 一六三
わがほりしあめはふりきぬ	(萬) 二二三	若倭部	(姓) 一七四・一七五	掖上博多山上陵	(紀) 一六三
若松濱の鐵	(風) 一八五	若湯坐	(記) 一〇九	掖上室山	(紀) 一六三
日本國	(紀) 一六五・一六六	若湯坐宿禰	(姓) 一七九・一七六	和伎社	(延) 一六二
若御毛沼命	(記) 一六	若湯坐連	(姓) 一七三	わがぎめことふたりわが見し	(萬) 三〇三
稚三毛野尊	(紀) 一三三	和訶羅河	(記) 一〇六	吾妹兒	(萬) 三〇三
若水沼間	(延) 一三三	輪韓河	(紀) 一〇六	吾妹兒	(萬) 三〇三
稚産靈	(紀) 一八五	若麻績部羊	(萬) 三〇三	和興	(姓) 一七七
若室葛根神	(記) 一〇四	若麻績部諸人	(萬) 三〇三	稚子宿禰	(記) 一七三
吾が屋戸に開きたる梅を	(萬) 二二二	若雷	(記) 一〇三	和久産巢日神	(記) 一七三
若屋郎女	(記) 一〇三	若雷	(記) 一〇三	わくらば	(萬) 三〇三
若山咋神	(記) 一〇三	別嬢	(風) 一八四・一八六	和氣	(記) 一〇三
稚日本根子大日天皇	(紀) 一三〇	掖上池	(紀) 一〇三	別雷神社の神稅	(延) 一〇三
稚倭根子皇子	(紀) 一三〇・一三一	掖上磯	(紀) 一〇三	和氣朝臣	(姓) 一七五・一七六
稚日本根子彦大日天皇	(紀) 一三〇・一三一	掖上磯間丘	(紀) 一〇三	分神社	(延) 一〇三
若倭根子日子大毘毘命	(記) 一七・一八	掖上	(紀) 一〇三	和氣公	(姓) 一七三・一七四
稚日本根子彦太日尊	(紀) 一三〇・一三一	掖上	(紀) 一〇三		
稚日本根子彦太日尊	(紀) 一三〇・一三一				
若倭神社	(延) 一三六				



和氣能須命神社 ワケノスノミコトノカミノヤシロ	(延) 一五二	和志取神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一六四	綿津見神 ワケノカミノヤシロ	(延) 一八〇	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
和氣關 ワケノセキ	(姓) 一七六	鷺比賣 ワケノヒメ	(延) 二二〇	海童 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二五	和奈佐老夫 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
別王 ワケノミコ	(延) 一三三	和此良金 ワケノラガネ	(延) 一六四	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
別小江神社 ワケノコエノヤシロ	(延) 一三三	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	海若の何れの神を ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
わご大王 ワケノオホキミ	(萬) 二〇九・一〇七・三〇三・二四七	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
わご大皇 ワケノオホキミ	(萬) 三二四	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
伎人 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
和耶神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
俳優 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
俳優の民 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
和志前神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四
鷺住王 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	私曲の故を以て耕績の時を留げ ワケノカミノヤシロ	(延) 一〇三	綿津見大神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇九	和奈佐老婦 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇四

海 神火闌降命の鈎を獲て獻る ワケノカミノヤシロ	(延) 二二	度會宮の諸攝社 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二四	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海 郷 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二	度會宮の所攝の宮の地鎮の料 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二七	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
和多都美豐玉比賣神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度會宮の禰宜 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
少童命 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度會宮の別宮 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
綿積命 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度會宮の船代 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
和多都美御子神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度會の山田原 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海 宮 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	渡嶋の蝦夷 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
曲浦 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	渡の神 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海神 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	和理郷 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
綿神社 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	日理郷 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海の底沈く白玉 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海西の諸 韓 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海外の國 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海外の諸蕃 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海外の金銀の國 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海外の荒俗 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海外の蕃屏 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海表の諸蕃 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海表の諸 蕃 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五
海表の諸の彌移居 ワケノカミノヤシロ	(延) 一四六	度守首 ワケノカミノヤシロ	(延) 二二二	和豆香山 ワケノカミノヤシロ	(延) 二〇五





岡本神社	(延) 二二六・二四三	童男	(記) 一四	袁奚天皇	(風) 一九三
岡本天皇	(風) 二二五	小國神社	(延) 二一七	袁祁王	(記) 一四
岡本宮	(紀) 六〇	少國之峯	(風) 二〇五	袁奚皇子	(風) 一九九
岡本宮	(紀) 七五	小熊子郎女	(記) 二二	弘計王	(紀) 四三・四九
岡本宮に災く	(紀) 六三	麻組郎女	(記) 一〇	弘計皇子	(紀) 四九
坐岡本宮治天下之天皇	(記) 一六	小倉神社	(延) 二二七	袁祁命	(記) 一五・一五
小本	(延) 二二・三三	小椋神社	(延) 二二六	袁祁命と志毘臣の間答歌	(記) 一五
小岸大神社	(延) 一三	小倉山	(風) 一五七	弘計皇子の即位	(紀) 四一
小城郡	(風) 二〇二	雄栗村	(風) 一八	弘計王の室壽歌	(紀) 四七
隱伎之三子嶋	(記) 一五	小黒吉士	(紀) 一五	白朮(紀) 八(延) 三三(風) 一八	(延) 一八
雄儀連	(姓) 一七	麻桶	(令) 九	白朮の煎	(延) 一八
乎儀連	(姓) 一七	麻箭	(延) 二二・三二・三六	小許曾神社	(延) 一五
萩原神社	(延) 一〇	乎氣	(風) 一八	小郡宮	(紀) 七
乎疑原神社	(延) 一四	麻箭盤	(延) 一五	曰佐	(姓) 一七・一七
萩原社	(延) 一七	姥津命	(紀) 一六	譯氏	(紀) 二九
招祈禱奉る	(紀) 二〇	姥津媛	(紀) 一六	男坂	(紀) 二二
小椋神社	(延) 一三	袁祁都比賣命	(記) 一五	小坂神社	(延) 一三・一四
小口神社	(延) 一三	袁祁之石巢別命	(記) 一五	男坂神社	(延) 一三
		弘計天皇	(紀) 四四・四七・四九・四九	忍壁皇子	(紀) 七
		弘計天皇の宮	(紀) 四九		

刑部造	(姓) 一八〇	式部省	(宣) 一五	食國天下の政	(宣) 九三・九四・九六・九六・九六・九六
尾前神社	(延) 一三	斂	(紀) 一三	食國天下の業	(宣) 九三・九三・九三・九六
男狹磯	(紀) 四四	治め賜ひ慈み賜ひ	(宣) 九八・九〇・九五	食國の遠の御朝廷に	(萬) 二〇五
譯語田	(風) 五五	儲弦	(紀) 一〇	食國の法	(宣) 九〇
他田	(姓) 一七	鴛鴦	(風) 一六	食國の政	(記) 二四(宣) 九六・九六・九六
他田坐天照御魂神社	(延) 一三	をし	(紀) 一三	小須佐田	(風) 一六
譯語田舍	(紀) 八	越敷神社	(延) 一四	小須須	(姓) 一八
譯語田幸玉宮	(紀) 五	禮教	(拾) 一五	小塞神社	(延) 一五
譯語田天皇	(紀) 六	教化	(紀) 二九	雄蘇利紀王	(姓) 一八
他田舍人大嶋	(萬) 三五	食物	(紀) 一六	小田	(萬) 二二
譯語田淳中倉太珠敷尊	(紀) 五	尾代	(紀) 一四	尾田吾田節の淡郡に所居神	(紀) 一五
他田廣瀬朝臣	(姓) 一七	小代神社	(延) 一四	男高里	(風) 一八
他田宮	(記) 一	押雄神社	(延) 一四	小椋梨命	(姓) 一七
於譯語田宮御宇天皇	(紀) 六	食國	(宣) 九七・九三・九三・九七	男建	(記) 一六
譯語卯安那	(紀) 四	御食國	(萬) 三〇・三三	雄誥	(紀) 一六
長媛	(紀) 三	食國天下	(宣) 九七・九三	小楯(紀) 四三・四六・四七・四七	(風) 一九
通事福利	(紀) 六	食國天下の諸國	(宣) 九三	小田神社	(延) 一四
他戸親王	(宣) 六	食國天下の政事	(宣) 九三	小田郡	(宣) 九三・九三
袁祁辨王	(記) 八			小田里	(風) 一八
袁祁本王	(記) 六				